

# 佐世保市施設白書

## (令和 6 年度版)

令和 7 年 3 月

佐世保市

---

## はじめに

---

高度経済成長や人口増加など右肩上がりの情勢を背景として、全国で多くの公共施設が整備し続けられ、本市においても3,000棟を超える膨大な施設を保有するに至っています。これら施設の多くは、既に建築後40年から50年が経過し、老朽化が進行していることから、今後一斉に更新時期を迎え、多額の経費が必要になります。

また、人口減少や少子高齢化は、今後も更なる進行が見込まれ、人口全体に占める高齢者人口の割合が上昇する一方で、生産年齢人口と年少人口の割合は低下することから、社会保障関連経費の増加に反し市税収入の減少が想定されています。

これらのことから、現存する全ての施設を更新し、引き続き維持管理を継続していくことは困難であるため、従来の「古くなったら建替え」ではなく、本市の身の丈に合った維持可能な保有量への見直しを進め、限りある財源で必要な施設の老朽化に対応していかなければなりません。

佐世保市においては、取組みの第一歩として、本市の公共施設が抱える現状と課題を整理するため、平成24年度に「佐世保市施設白書」を作成し、様々な課題が明らかとなりました。

課題解決のため、市有資産の効果的・効率的な運用に向けて「佐世保市資産活用基本方針」を策定し、更に平成26年10月に「佐世保市公共施設適正配置方針」及び「佐世保市公共施設保全方針」を策定しました。

これらの方針に基づき、平成29年度から令和18年度までの20年間を計画期間として、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」を平成29年2月に策定するとともに、同計画に基づく個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画（第1期）」（計画期間 平成29年度～令和3年度）及び第2期（令和4年度～8年度）実施計画を策定しました。

今回改めて公共施設の基礎情報や利用状況、管理運営コスト等を整理し、施設評価の基礎データとして活用するため令和元年度から施設白書の改訂版を作成し、以降毎年度データを更新の上、作成・公表しています。加えてこの白書が、公共施設の今後のあり方や有効活用、適正な配置など、市民の皆様とともに考える一ツールとしても活用されればと考えています。

# もくじ

第1章 人口、財政の状況.....	- 5 -
1-1 人口・世帯数の状況と将来推計.....	- 5 -
1-2 財政状況と今後の見通し.....	- 6 -
第2章 施設の保有状況.....	- 7 -
2-1 施設再編に係るこれまでの取組み.....	- 7 -
2-2 用途別の施設保有状況.....	- 8 -
2-3 エリア別の施設保有状況.....	- 10 -
2-4 施設建築の推移.....	- 12 -
2-5 建替え及び改修費用の推計.....	- 13 -
第3章 各施設の状況.....	- 14 -
3-1 学校等教育施設.....	- 15 -
(1) 小学校（44校 延床面積 239,882 m <sup>2</sup> ）.....	- 15 -
(2) 中学校（24校 延床面積 157,838 m <sup>2</sup> ）.....	- 18 -
(3) 義務教育学校（2校 延床面積 7,307 m <sup>2</sup> ）.....	- 21 -
(4) その他の教育施設（4施設 延床面積 5,181 m <sup>2</sup> ）.....	- 22 -
3-2 文化交流施設.....	- 25 -
(1) コミュニティセンター（28館 延床面積 45,698 m <sup>2</sup> ）.....	- 25 -
(2) 集会施設（6館 延床面積 7,467 m <sup>2</sup> ）.....	- 28 -
(3) 図書館・図書室（5館 延床面積 6,320 m <sup>2</sup> ）.....	- 29 -
(4) 文化施設（3館 延床面積 9,241 m <sup>2</sup> ）.....	- 31 -
(5) 博物館・資料館（8館 延床面積 6,813 m <sup>2</sup> ）.....	- 33 -
3-3 スポーツ施設.....	- 35 -
(1) スポーツ施設（体育館）（13館 延床面積 37,720 m <sup>2</sup> ）.....	- 35 -
(2) スポーツ施設（グラウンド系）（26施設 延床面積 6,616 m <sup>2</sup> ）.....	- 38 -
(3) スポーツ施設（テニス場）（9施設 延床面積 1,492 m <sup>2</sup> ）.....	- 42 -

[目次へ戻る](#)

(4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1施設 延床面積 164 m <sup>2</sup> ） .....	- 45 -
(5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2施設 延床面積 876 m <sup>2</sup> ） .....	- 46 -
(6) スポーツ施設（プール）（4施設 延床面積 4,364 m <sup>2</sup> ） .....	- 47 -
3-4 子育て支援施設.....	- 49 -
(1) 保育所（5施設（うち民間所有 1）延床面積 2,465 m <sup>2</sup> （うち民間所有 162 m <sup>2</sup> ）） .....	- 49 -
(2) 幼稚園（1施設 延床面積 647 m <sup>2</sup> ） .....	- 51 -
(3) 児童センター・児童交流センター（10施設 延床面積 4,575 m <sup>2</sup> ） .....	- 52 -
(4) 児童クラブ（16施設 延床面積 2,728 m <sup>2</sup> ） .....	- 54 -
(5) 子育て支援センター（3施設 延床面積 280 m <sup>2</sup> ） .....	- 56 -
3-5 保健福祉施設 .....	- 57 -
(1) 保健福祉施設（10施設 8,692 m <sup>2</sup> ） .....	- 57 -
3-6 支所等施設.....	- 58 -
(1) 支所・行政センター（17施設 8,399 m <sup>2</sup> ） .....	- 58 -
3-7 その他施設.....	- 61 -
(1) 観光・レジャー施設（15施設 延床面積 28,570 m <sup>2</sup> ） .....	- 61 -
(2) 農村交流施設（3施設 延床面積 2,093 m <sup>2</sup> ） .....	- 64 -
(3) 給食センター（5施設 延床面積 4,925 m <sup>2</sup> ） .....	- 64 -
(4) 消防施設（110施設 延床面積 24,547 m <sup>2</sup> ） .....	- 65 -
(5) 港湾施設（6施設 延床面積 1,176 m <sup>2</sup> ） .....	- 66 -
(6) 旅客施設（7施設 延床面積 10,279 m <sup>2</sup> ） .....	- 66 -
(7) 水産施設（3施設 延床面積 2,580 m <sup>2</sup> ） .....	- 66 -
(8) 農林施設（5施設 延床面積 575 m <sup>2</sup> ） .....	- 67 -
(9) 市場（5施設 延床面積 71,305 m <sup>2</sup> ） .....	- 67 -
(10) 事務所（12施設 延床面積 47,264 m <sup>2</sup> ） .....	- 68 -
(11) 宿舎（公舎）（9施設 延床面積 4,217 m <sup>2</sup> ） .....	- 68 -
(12) その他（66施設 延床面積 9,870 m <sup>2</sup> ） .....	- 68 -
第4章 公共施設マネジメントレポート.....	- 69 -
4-1 公共施設マネジメント.....	- 69 -
(1) 人口動態の変化.....	- 69 -
(2) 佐世保市の人口動態の変化について .....	- 70 -
施設一覧.....	- 71 -

第1章 人口、財政の状況

1-1 人口・世帯数の状況と将来推計

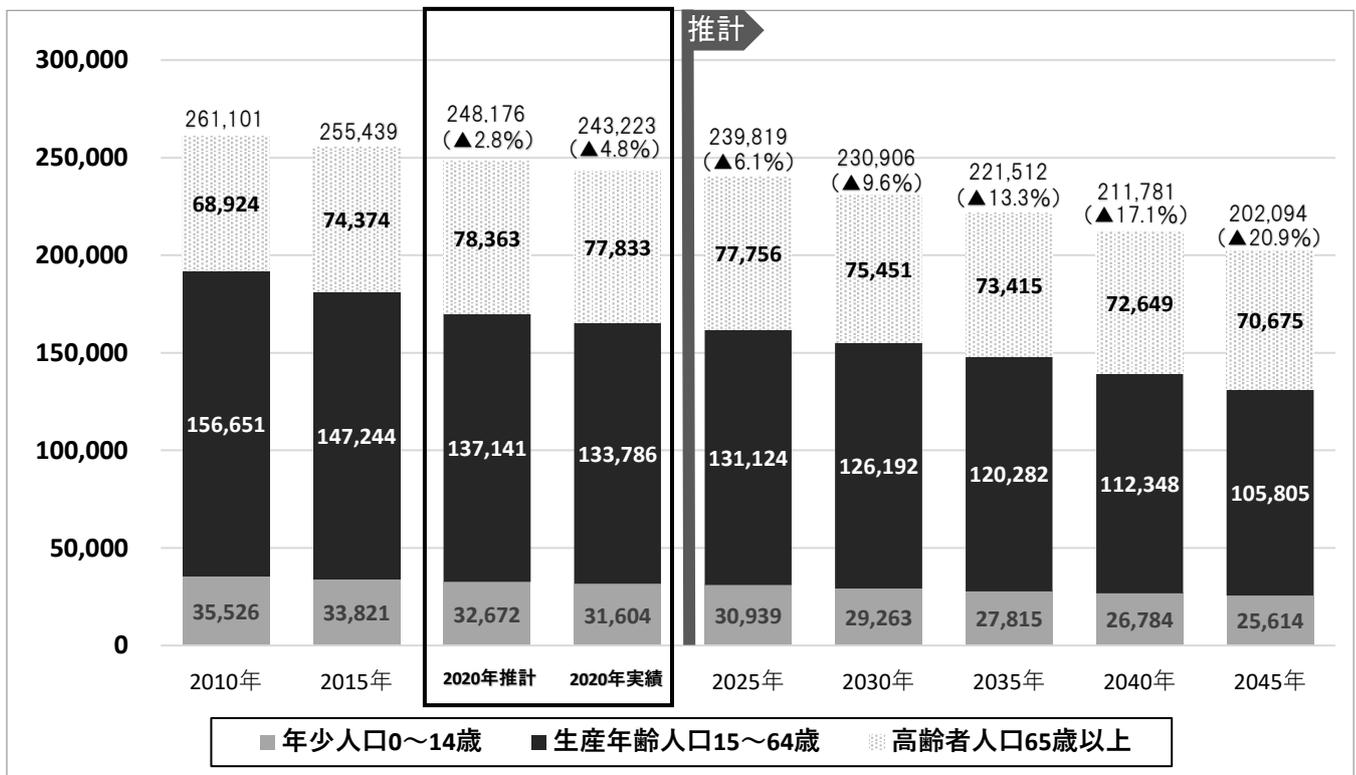
本市は、人口減少及び少子高齢化が進行しており、将来人口推計によるとこの流れは更に加速されることが予測され、多くの公共施設が建設された時期と比べて、人口の減少とともにその年齢構成にも大幅な変化が想定されています。

2015年における国勢調査の結果である255,439人を基準として国立社会保障人口問題研究所が推計した結果、20年後の2035年には221,512人となり、約13%減少すると見込まれています。また、30年後の2045年には202,094人となり、約21%減少すると見込まれています。

いずれにしても、今後の人口減少及び少子高齢化の進行により、余剰となる公共施設が増加するものと思われます。また、各個別施設においてはエレベーターの設置や更なるバリアフリー化など、高齢者への対応ニーズの高まりも想定されます。なお、高齢化率（65歳以上人口の割合）について、2010年は26%でしたが、2015年には29%、2020年には32%となり、2045年には35%まで上昇すると予測されています。

なお、2020年に行われた国勢調査の結果による本市の人口は243,223人と推計から、さらに減少しました。

図 将来人口推計 ※(▲○○%)は2015年比の減少率を表しています。



年齢別の割合	2010年	2015年	2020年推計	2020年実績	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65歳以上	26.4%	29.1%	31.6%	32.0%	32.4%	32.7%	33.1%	34.3%	35.0%
15～64歳	60.0%	57.6%	55.3%	55.0%	54.7%	54.7%	54.3%	53.0%	52.4%
0～14歳	13.6%	13.2%	13.2%	13.0%	12.9%	12.7%	12.6%	12.6%	12.7%

出典：2020年以降の推計データは国立社会保障人口問題研究所（平成30（2018年）推計）

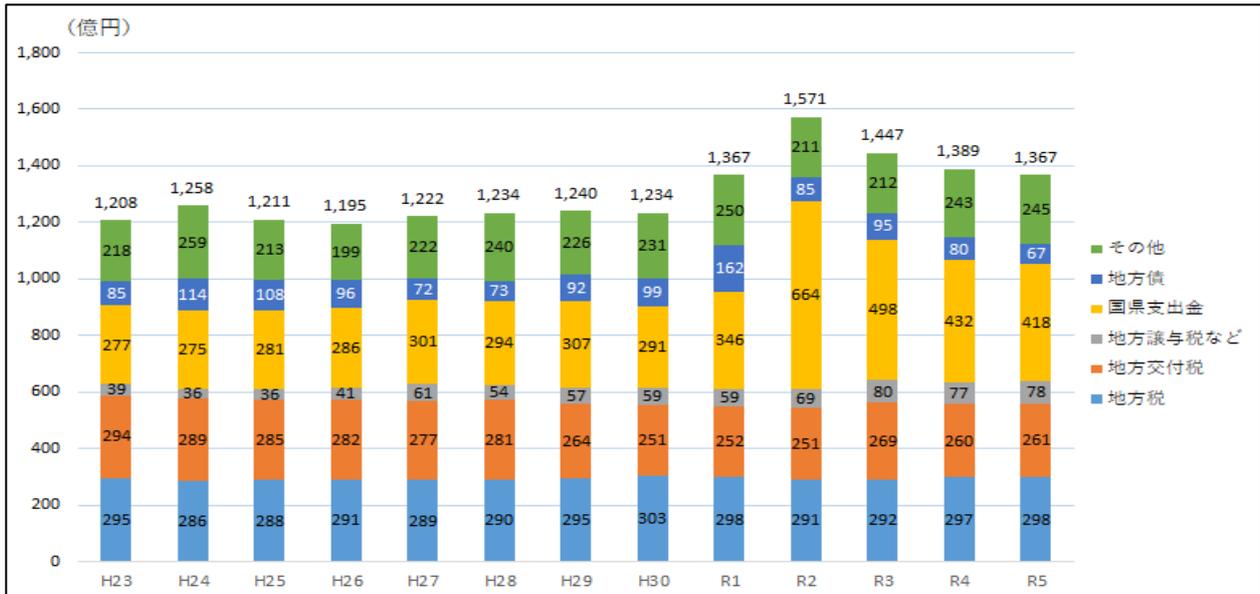
2010年～2020年の実績データは国勢調査データ

## 1-2 財政状況と今後の見通し

近年の歳入の状況を見ると、総額は1,200億円規模を推移していますが、コロナ禍への対応を可能とする国からの交付金による国県支出金の増により、令和2年度は歳出が急激に増加し以降は減少傾向にあります。令和5年度歳入の減は、国県支出金及び地方債の起債額が減少した事が要因となっております。

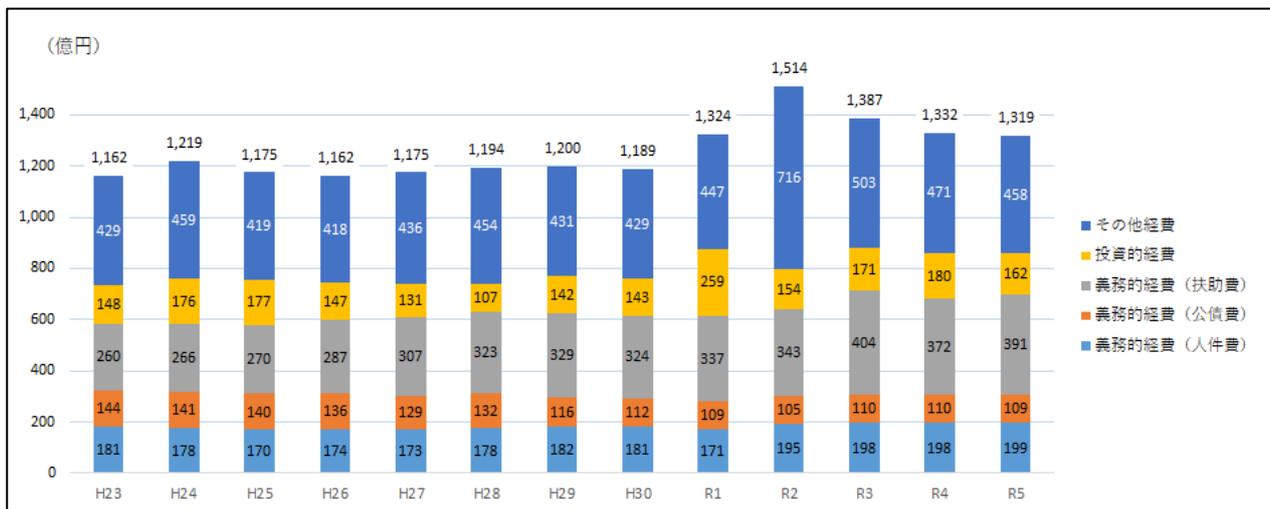
地方の歳入の根幹である市税収入については、300億円前後で推移しています。

図 歳入の推移



歳出の推移を見ると、令和5年度歳出は減少したものの歳出に占める扶助費の割合が高く、今後も高齢化の進行から社会保障に関わる経費の増加が見込まれています。また、投資的経費についても、公共施設の整備や学校再編などにより今後増加が見込まれています。

図 歳出の推移



出典：地方財政状況調査

第2章 施設の保有状況

2-1 施設再編に係るこれまでの取組み

将来的な人口や財政の見通しを踏まえ、佐世保市の身の丈に合った施設保有量に見直す施設再編や、長寿命化など施設の保全管理の取組みを円滑に進めることで行政サービスの継続性を確保することを目的に、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（計画期間平成29年度～令和18年度）を策定しました。保有する施設の延床面積（計画対象施設）については、平成27年度を起点として、令和18年度末時点で15%以上の削減を目指すこととしています。

延床面積の年度ごとの推移と、主な施設の増減内訳については下記のとおりです。

【実績（推移）】

	平成27年度末
延床面積	808,136㎡



		令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
延床面積		783,612㎡	779,693㎡	779,078㎡	771,550㎡	772,196㎡
増減	単年	△2,517㎡	△3,918㎡	△615㎡	△7,528㎡	646㎡
	累積	△24,524㎡	△28,442㎡	△29,057㎡	△36,585㎡	△35,939㎡
削減率		3.03%	3.52%	3.60%	4.53%	4.45%

※表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※R5年度実績では、削減率が増加していません、実施計画外の政策的な要因による施設（干尽第2倉庫）の影響、5年度末集計のため、6年度当初に廃止する施設（宇久地区コミセン神浦分館・大黒保育所など）が集計されない点が要因となっています。

【主な施設の増減内訳】

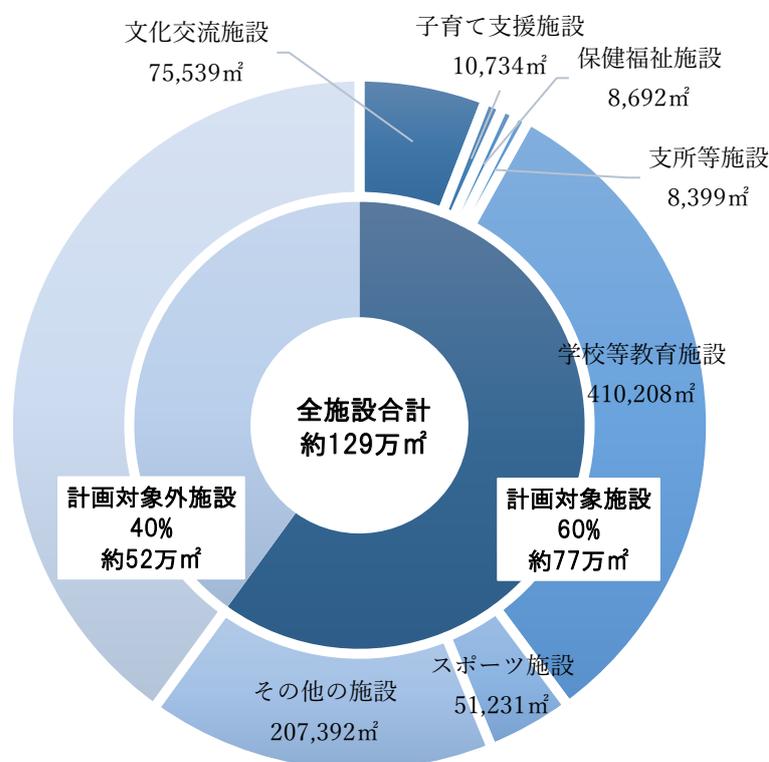
	施設名称	前	後	増減
R1	世知原地区コミュニティセンター体育室	963㎡	400㎡	△563㎡
	鹿町支所	1,581㎡	115㎡	△1,466㎡
R2	佐世保港万津ターミナルビル	2,917㎡	0㎡	△2,917㎡
	吉井地区コミュニティセンター	2,416㎡	1,174㎡	△1,242㎡
	吉井支所	1,360㎡	177㎡	△1,183㎡
R3	天神幼稚園	567㎡	0㎡	△567㎡
	江迎児童クラブ	540㎡	0㎡	△540㎡
R4	江迎特別養護老人ホーム老福荘	5,962㎡	0㎡	△5,962㎡
	江迎町福祉センターいきいき	1,422㎡	0㎡	△1,422㎡
	小佐々支所	2,973㎡	301㎡	△2,672㎡
R5	干尽第2倉庫	0㎡	749.80㎡	749.80㎡

## 2-2 用途別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設（建物）には、市役所や支所などのように市の事務所として使われているものや、小中学校、コミュニティセンター、図書館など広く市民に利用されている施設があります。令和6年3月末現在、全施設を合わせた延床面積は約129万㎡になり、そのうち学校等教育施設が約32%、市営住宅が約28%を占めています。

なお、佐世保市における公共施設の再編及び適切な保安全管理を実現するためのガイドラインとして、平成29年2月に策定した「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（以下「基本計画」という。）の対象施設は約77万㎡で、そのうち学校等教育施設が約53%となっており、半数以上を占めています。

【施設分類別の保有状況（令和6年3月末現在）】



※「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画対象施設」

市が所有する施設のうち、以下の施設を除外したもの。

- ・企業会計（法的、収益事業）の施設
- ・市営住宅（集会所含む）
- ・プラント系施設（廃棄物処理（廃棄物処理、し尿処理、排水ポンプ、火葬場等）
- ・インフラ（公園（多目的運動広場を除く）、漁港等）に付帯する建築物
- ・普通財産（政策的に貸し付けているものは除く）
- ・構築物に準じる施設（バス停、鉄塔、測定局、展望台、水道、休憩所等）

【施設分類別延床面積一覧（令和6年3月末現在）】

施設分類	用途分類	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合 （全施設）	割合 （計画対象）
文化交流施設	コミュニティセンター	28	52	45,698.25	3.5%	5.9%
	集会施設	6	6	7,467.34	0.6%	1.0%
	図書館・図書室	5	2	6,319.83	0.5%	0.8%
	文化施設	3	3	9,240.80	0.7%	1.2%
	博物館・資料館	8	8	6,813.26	0.5%	0.9%
	小計	50	71	75,539.48	5.9%	9.8%
子育て支援施設	保育所	4	2	2,467.90	0.2%	0.3%
	幼稚園	1	0	647.00	0.1%	0.1%
	児童センター・児童交流センター	10	9	4,574.61	0.4%	0.6%
	児童クラブ	16	21	2,765.06	0.2%	0.4%
	子育て支援センター	3	2	279.81	0.0%	0.0%
	小計	34	34	10,734.38	0.8%	1.4%
保健福祉施設	保健福祉施設	10	10	8,691.86	0.7%	1.1%
支所等施設	支所・行政センター	17	9	8,398.82	0.7%	1.1%
学校等教育施設	小学校	44	690	239,882.29	18.6%	31.1%
	中学校	24	443	157,837.53	12.3%	20.4%
	義務教育学校	2	30	7,307.35	0.6%	0.9%
	その他の教育施設	4	4	5,181.07	0.4%	0.7%
	小計	74	1,167	410,208.24	31.8%	53.1%
スポーツ施設	スポーツ施設（体育館）	13	18	37,720.08	2.9%	4.9%
	スポーツ施設（グラウンド系）	26	71	6,615.59	0.5%	0.9%
	スポーツ施設（テニスコート）	9	13	1,491.81	0.1%	0.2%
	スポーツ施設（アーチェリー場）	1	2	164.13	0.0%	0.0%
	スポーツ施設（海洋スポーツ基地）	2	4	875.76	0.1%	0.1%
	スポーツ施設（プール）	4	11	4,363.79	0.3%	0.6%
	小計	55	119	51,231.16	4.0%	6.6%
その他の施設	観光・レジャー施設	15	112	28,569.78	2.2%	3.7%
	農村交流施設	3	3	2,084.00	0.2%	0.3%
	農林施設	5	7	575.43	0.0%	0.1%
	水産施設	3	14	2,580.28	0.2%	0.3%
	給食センター	5	9	4,924.60	0.4%	0.6%
	消防施設	109	120	24,546.74	1.9%	3.2%
	港湾施設	6	9	1,176.20	0.1%	0.2%
	旅客施設	7	9	10,278.66	0.8%	1.3%
	市場	5	28	71,305.32	5.5%	9.2%
	宿舎（公舎）	13	54	4,217.26	0.3%	0.5%
	事務所	12	18	47,263.81	3.7%	6.1%
	その他	66	87	9,870.01	0.8%	1.3%
	小計	249	470	207,392.09	16.1%	26.9%
	適正配置・保全基本計画基本計画対象施設 合計		489	1,880	772,196.03	59.9%
対象外施設	市営住宅	95	549	360,258.72	28.0%	-
	衛生施設	3	6	5,650.56	0.4%	-
	環境施設	12	55	47,639.11	3.7%	-
	その他	279	514	102,434.65	8.0%	-
適正配置・保全基本計画基本計画対象外施設 合計		389	1,124	515,983.04	40.1%	-
全施設 合計		878	3,004	1,288,179.07	100.0%	-

## 2-3 エリア別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設をエリア別に集計しました。市全体で見た場合、人口1人あたりの建物保有面積は5.6㎡となっていますが、北部エリアで見ると11.3㎡、宇久エリアで見ると20.2㎡となっています。

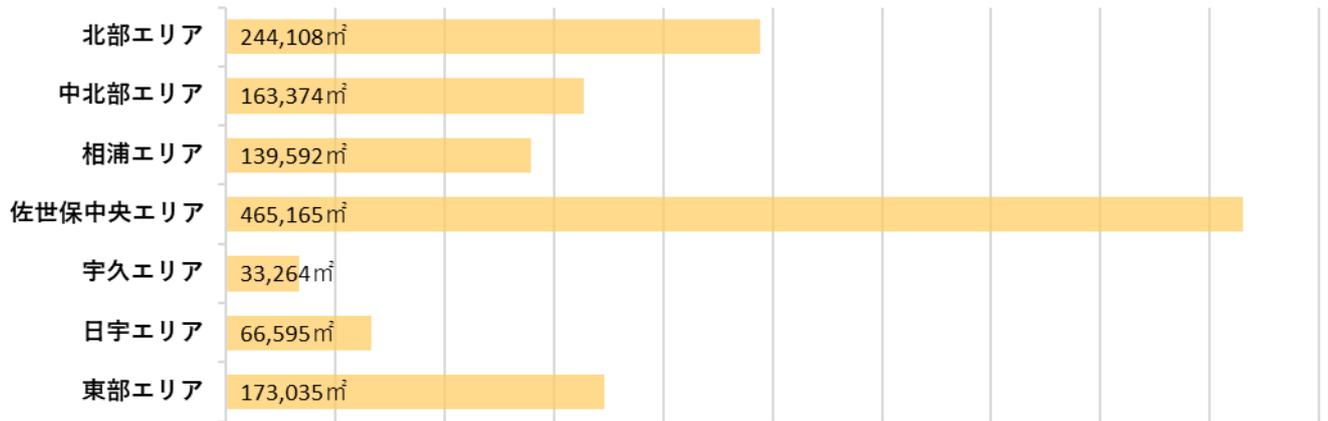
北部エリアと宇久エリアについては、平成17年以降合併した一部の地域で、元々一つの自治体であり、旧町役場である支所とコミュニティセンターが別棟となっていることや、通学区域をカバーするために小学校が複数存在していることなど、旧町独自の考え方による施設の配置によって、人口1人あたりの面積が市平均と比べ大きくなっています。

【エリア別施設延床面積一覧（令和6年3月末現在）】

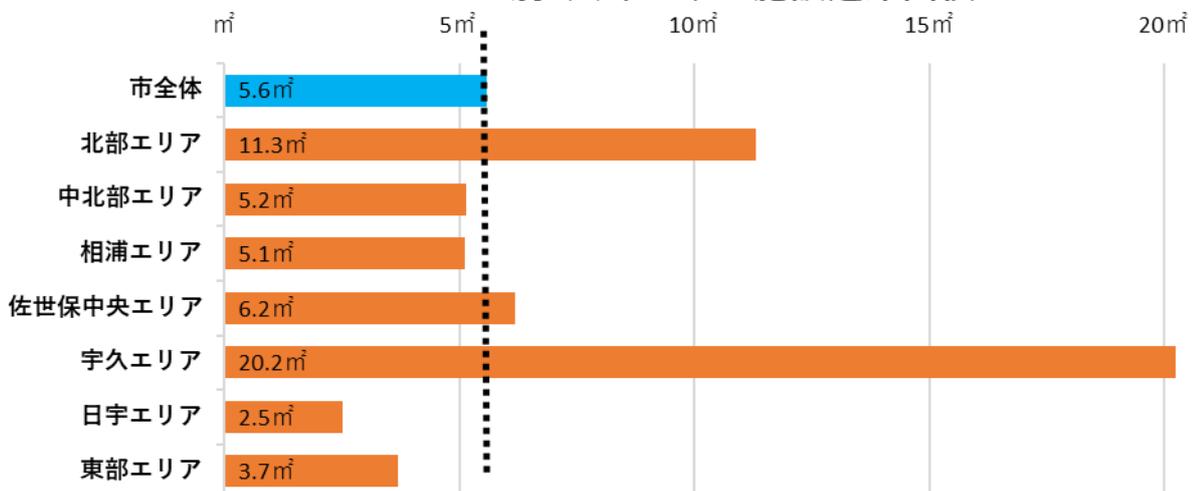
エリア	地域	人口（人）	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合	1人あたり保有面積（㎡）
1 北部	1 小佐々	5,417	65	148	52,079.06	4.0%	9.6
	2 鹿町	3,973	61	165	47,951.85	3.7%	12.1
	3 江迎	4,636	38	144	58,117.45	4.5%	12.5
	4 吉井	4,782	54	191	50,931.84	4.0%	10.7
	5 世知原	2,752	46	98	35,027.69	2.7%	12.7
	小計	21,560	264	746	244,107.89	18.9%	11.3
2 中北部	1 柚木	3,647	16	71	22,429.88	1.7%	6.2
	2 大野	16,676	25	145	88,313.51	6.9%	5.3
	3 中里皆瀬	11,355	25	132	52,630.17	4.1%	4.6
	小計	31,678	66	348	163,373.56	12.7%	5.2
3 相浦	1 相浦	26,952	72	265	131,873.92	10.2%	4.9
	2 黒島	318	13	51	7,718.44	0.6%	24.3
	小計	27,270	85	316	139,592.36	10.8%	5.1
4 佐世保中央	1 佐世保中央	75,245	224	856	465,164.77	36.1%	6.2
	小計	75,245	224	856	465,164.77	36.1%	6.2
5 宇久	1 宇久	1,644	59	140	33,264.23	2.6%	20.2
	小計	1,644	59	140	33,264.23	2.6%	20.2
6 日宇	1 日宇	26,534	46	155	66,595.04	5.2%	2.5
	小計	26,534	46	155	66,595.04	5.2%	2.5
7 東部	1 三川内	3,437	22	68	18,265.00	1.4%	5.3
	2 早岐	30,944	54	205	126,159.88	9.8%	4.1
	3 宮	3,232	15	52	9,853.07	0.8%	3.0
	4 江上	7,070	17	53	12,903.96	1.0%	1.8
	5 針尾	2,259	14	51	5,853.55	0.5%	2.6
	小計	46,942	122	429	173,035.46	13.4%	3.7
8 市外	1 市外		12	14	3,045.76	0.2%	
合計		230,873	878	3,004	1,288,179.07	100.0%	5.6

【エリア別の保有状況（令和6年3月末現在）】

### エリア別の施設延床面積



### エリア別1人あたりの施設延床面積



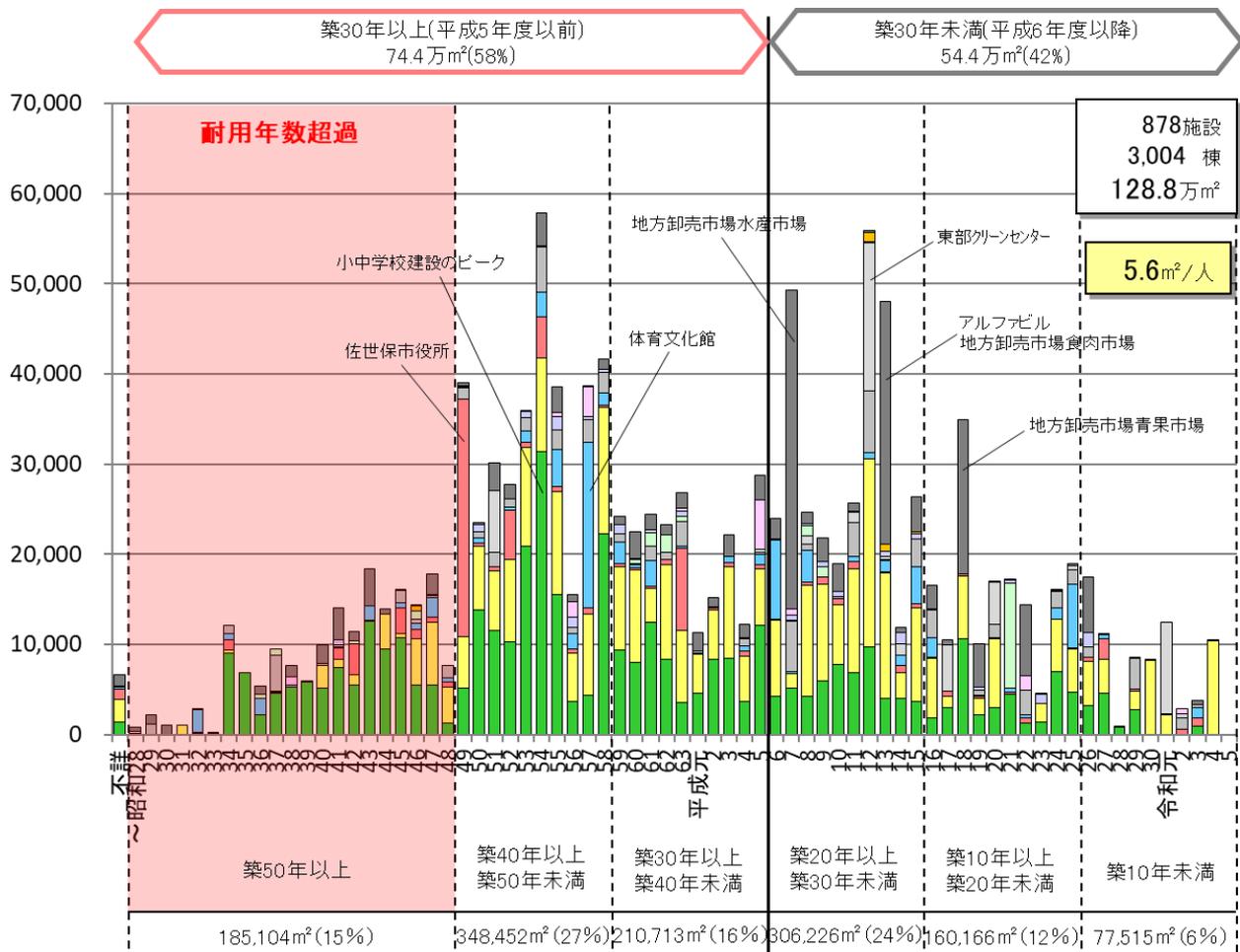
## 2-4 施設建築の推移

佐世保市における公共施設面積の58%は、建築後30年以上が経過しています。平成20年度までは築50年を超える施設はほとんどありませんでしたが、平成21年度以降、ほぼ毎年1万㎡もの施設が築50年を迎えており、令和5年度末で約18.5万㎡の施設が築50年を迎えています。

今後、築50年を超える施設はピークを迎える令和12年度まで加速度的に増加し、今後10年で見ると年平均3万㎡が毎年築50年を迎えていきます。

このような状況から、このままの取組みや体制では対応が追い付かず、老朽化の進行による不具合や事故の多発により、利用できない施設の発生及びその増加が懸念されます。

図 築年別整備状況（令和6年3月末日時点）

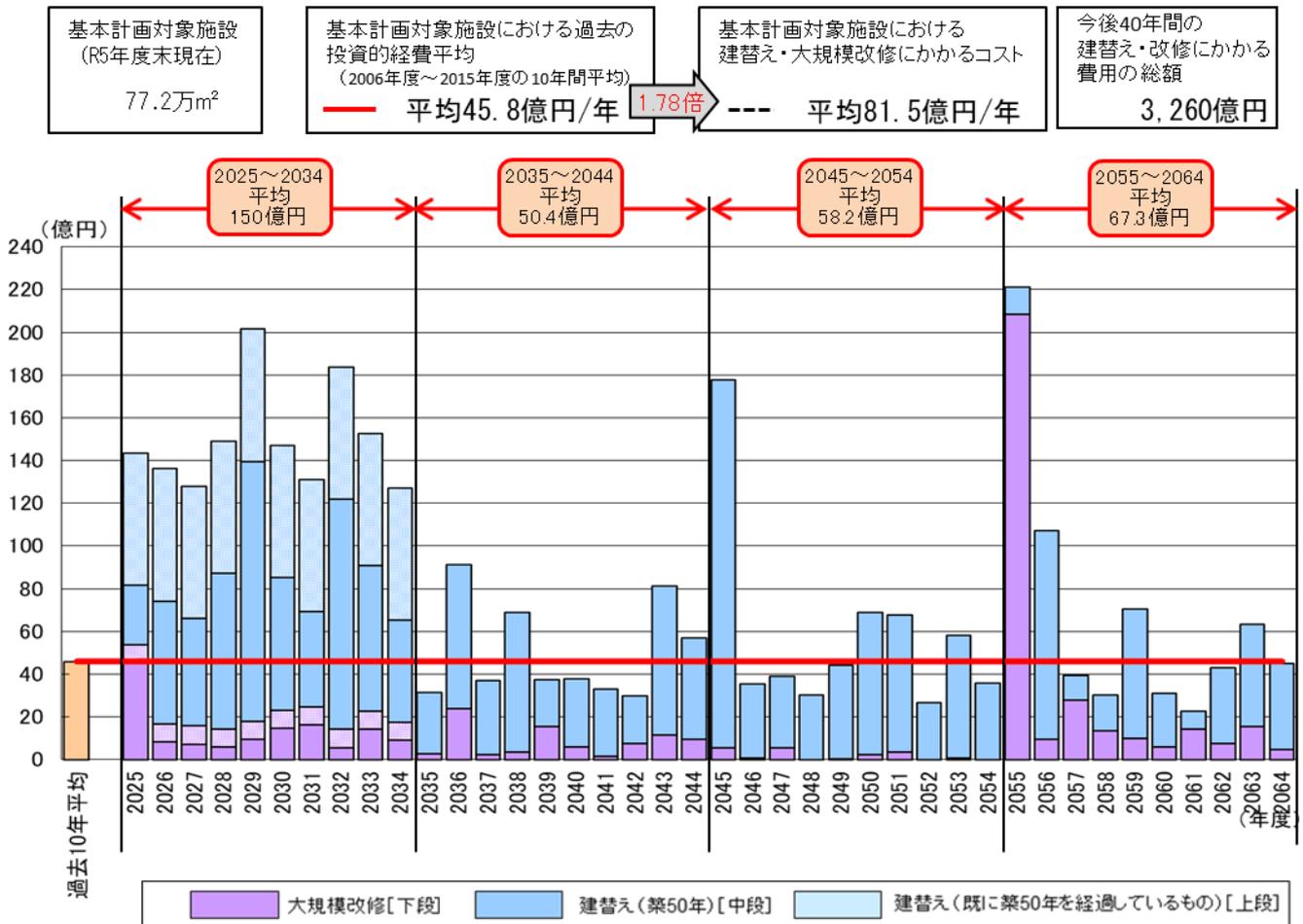


## 2-5 建替え及び改修費用の推計

佐世保市が保有する施設のうち、基本計画における対象施設（令和5年度末時点）を全て建替えるとした場合の費用を推計した結果、今後40年間にわたって年平均81.5億円となり、過去10年間の公共施設等にかかる投資的経費平均の45.8億円を大きく上回る計算となります。

今後、少子高齢化等により財政状況が益々逼迫することを踏まえると、既存の施設をこれまで同様に建替えながら全ての機能を維持し続けることは、大変困難な状況にあることがわかります。

図 将来コスト試算



### <試算条件>

- ・ 建替えの間隔：50年と設定
- ・ 建替えの費用：「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」（H23）を参考

建物の用途	単価
市民文化系施設、社会教育系施設、行政系施設、産業系施設	40万円/㎡
スポーツ観光系施設、保健福祉系施設、供給処理施設、その他	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援系施設	33万円/㎡
市営住宅	28万円/㎡

- ・ 改修にかかる費用：本市の平成22年度実績値
- ・ 2024年度時点ですでに50年を超えている建物は2025～2034年度に分割して建替え

---

## 第3章 各施設の状況

---

佐世保市が保有する主な施設の状況について、機能・目的等により分けて掲載しています。

なお、記載する施設は、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」における適正配置の対象施設とし、以下の内容を記載しています。(各数値は原則令和5年度決算ベース)

### <施設一覧表>

- 施設の名称
  - 建築年度（複数の棟がある場合は、最も古い棟のもの）
  - 延床面積
  - 経過年数（2024年（令和6年）を基点）
  - 年間利用者数等（各数値は原則令和5年度決算ベース）
  - 施設概要（部屋の種類、用途、提供するサービスの内容、開館時間など）
- ※数値については、表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

### <各種図表>

利用者数の推移等のグラフなど

### <経費等の状況>

下記の収支を機能ごとの合計で記載

- 支出
  - ・人件費 施設の管理運営にかかる市正規職員および会計年度任用職員の人件費
  - ・事業費 施設の維持管理、事業運営にかかる光熱水費など
  - ・指定管理委託料

※建設工事や大規模改修工事にかかる経費、それに伴う委託料、備品購入費は除外

- 収入

施設の使用料や電気代実費など、市が直接受ける収入

- 収支等

収入支出差引き・比率、年間利用者数、利用者ひとりあたりの経費

### 3-1 学校等教育施設

学校等教育施設は、法に基づく小中学校、義務教育学校のほか、市の条例により設置された看護専門学校と教育機関があります。

#### (1) 小学校 (44校 延床面積 239,882 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (m <sup>2</sup> )		施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (m <sup>2</sup> )
1	宮小学校	昭和 43	4,047	56	135	30	23	大久保小学校	平成 4	3,676	31	110	33
2	三川内小学校	昭和 51	6,568	47	166	40	24	金比良小学校	昭和 37	4,957	59	113	44
3	広田小学校	昭和 56	8,320	42	758	11	25	大野小学校	昭和 40	8,285	45	675	12
4	花高小学校	昭和 50	8,904	49	559	16	26	柚木小学校	昭和 36	4,559	63	155	29
5	早岐小学校	昭和 35	6,673	60	611	11	27	世知原小学校	平成 20	4,292	15	94	46
6	江上小学校	昭和 61	5,569	38	284	20	28	赤崎小学校	昭和 40	5,518	56	338	16
7	針尾小学校	昭和 45	3,338	54	118	28	29	船越小学校	昭和 37	3,091	61	123	25
8	大塔小学校	平成 4	6,843	31	617	11	30	日野小学校	昭和 38	6,952	48	545	13
9	黒髪小学校	昭和 47	9,180	45	472	19	31	相浦小学校	昭和 46	8,022	53	522	15
10	日宇小学校	昭和 39	6,844	57	346	20	32	相浦小学校高島分校	昭和 42	1,481	57	8	185
11	天神小学校	昭和 41	7,191	45	322	22	33	相浦西小学校	昭和 57	7,123	41	513	14
12	港小学校	昭和 48	8,038	49	205	39	34	相浦西小学校大崎分校	昭和 40	1,930	59	56	34
13	福石小学校	昭和 33	4,552	65	228	20	35	中里小学校	昭和 36	5,717	61	461	12
14	木風小学校	昭和 35	5,202	64	202	26	36	皆瀬小学校	昭和 37	4,955	61	286	17
15	潮見小学校	昭和 32	3,860	65	141	27	37	吉井南小学校	平成 2	5,463	33	192	28
16	白南風小学校	昭和 40	5,498	56	264	21	38	吉井北小学校	昭和 58	3,797	41	67	57
17	小佐世保小学校	昭和 32	5,064	65	192	26	39	小佐々小学校	昭和 37	4,774	63	200	24
18	祇園小学校	昭和 54	5,725	45	433	13	40	楠栖小学校	昭和 60	4,687	38	100	47
19	山手小学校	昭和 33	5,453	65	156	35	41	江迎小学校	昭和 50	4,489	48	125	36
20	宇久小学校	昭和 44	3,597	54	34	106	42	猪調小学校	昭和 53	3,902	46	100	39
21	春日小学校	昭和 43	7,949	55	494	16	43	鹿町小学校	昭和 48	3,504	50	87	40
22	清水小学校	平成 17	6,775	18	369	18	44	歌浦小学校	昭和 46	3,520	53	81	43

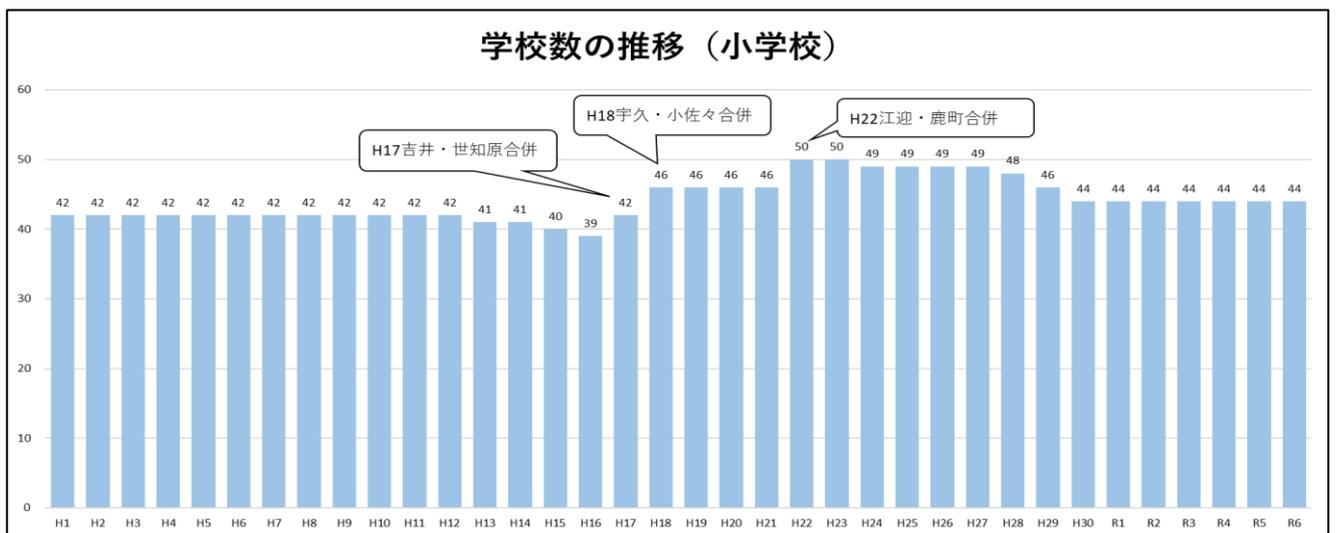
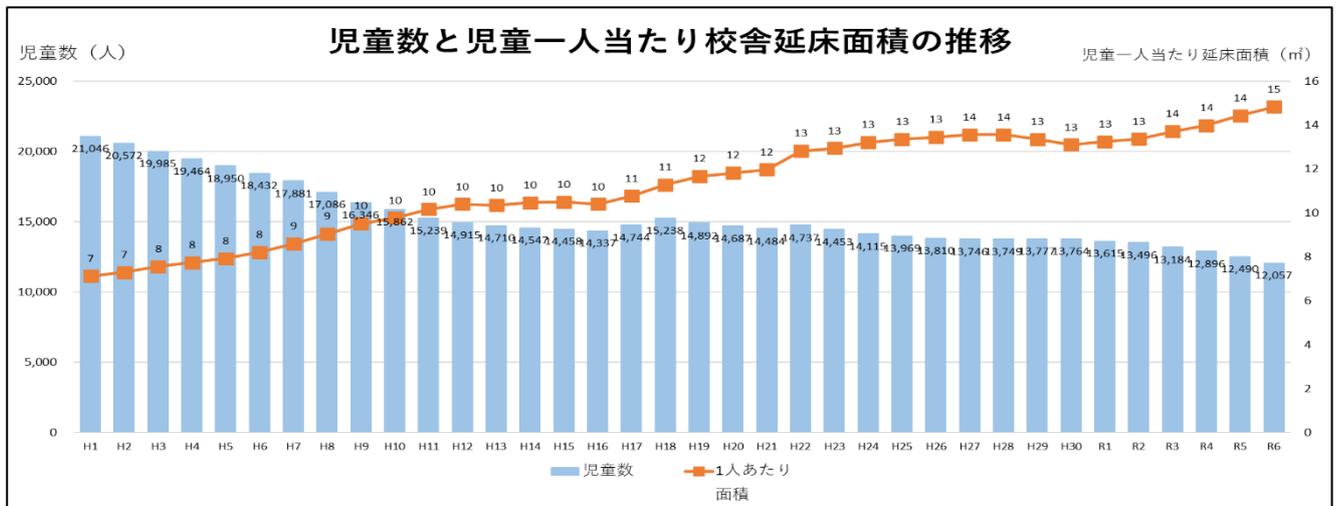
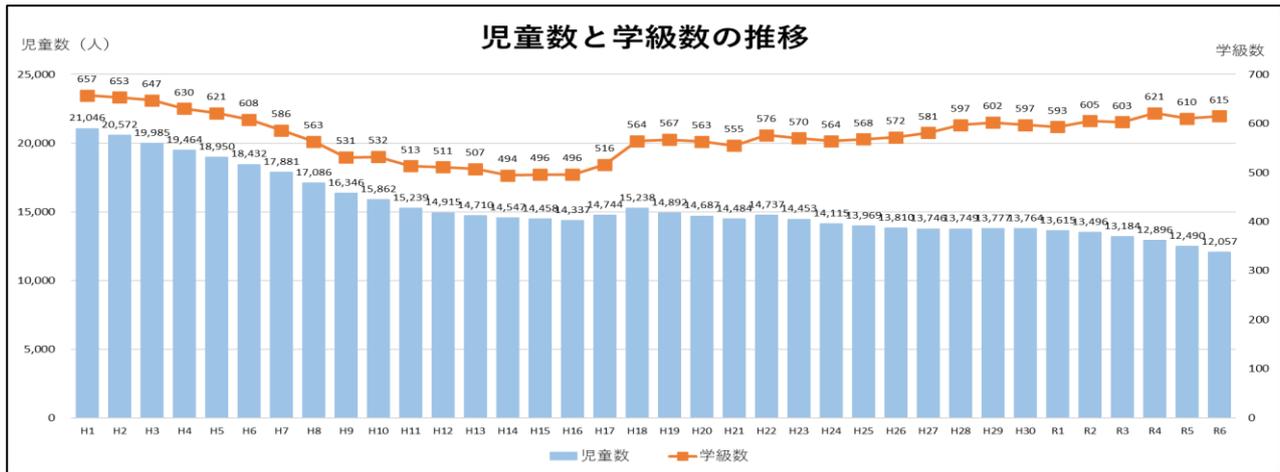
※児童数は、令和6年5月1日現在

現在、小学校は44校あります。このうち、建築後40年以上経過している小学校は37校、そのうち50年以上経過している小学校が24校あります。既に建替えや長寿命化改修を実施すべき時期にある施設が多数存在している状況であり、安全性や教育環境の確保に加え、災害時の拠点でもあることから老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和3年度に日野小学校の改築・長寿命化改修工事が着手され令和4年度に完了しました。

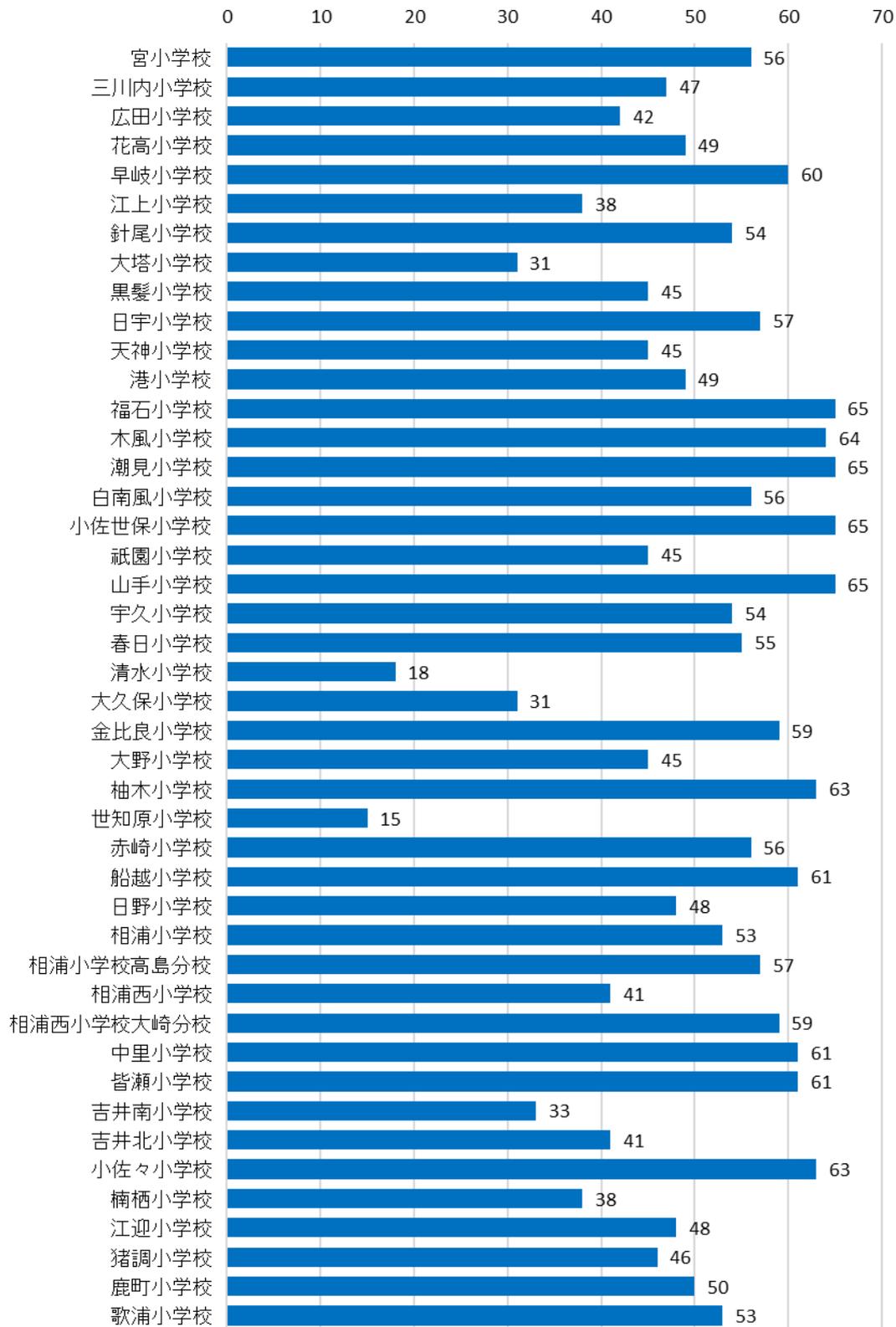
児童数の推移をみると、平成元年の約2.1万人と比較して平成16年は約1.4万人で、約6,700人、31.9%減少し、平成期において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、約1.5万人まで増加しましたが、その後再び減少に転じ、令和6年の児童数は約1.2万人で、平成元年と比較すると約9,000人、43%の減となっています。

一部の小学校では単学級の学校もあり、児童数が保有面積に対して少なく、児童1人あたり延床面積が相対的に大きな値となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は42校で、合併を機に増加に転じた後、少人数の学校の統廃合や義務教育学校化を経て、平成元年度と比較すると2校の増となっています。



### 小学校の建築経過年数



【小学校に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出(①)	2,627,455 千円	(1校あたり	59,715 千円)
人件費	638,647 千円	(1校あたり	14,515 千円)
事業費	1,988,808 千円	(1校あたり	45,200 千円)
指定管理委託料	千円		
収入(②)	21,269 千円	電気代実費など	
収支(②-①)		在籍児童数(③)	
△ 2,606,186 千円		12,057 人	
収支比率(②/①)		在籍児童一人にかかる年間経費(①/③)	
0.8 %		217,919 円	

※県が負担する教職員人件費を除く。

(2) 中学校 (24校 延床面積 157,838 m<sup>2</sup>)

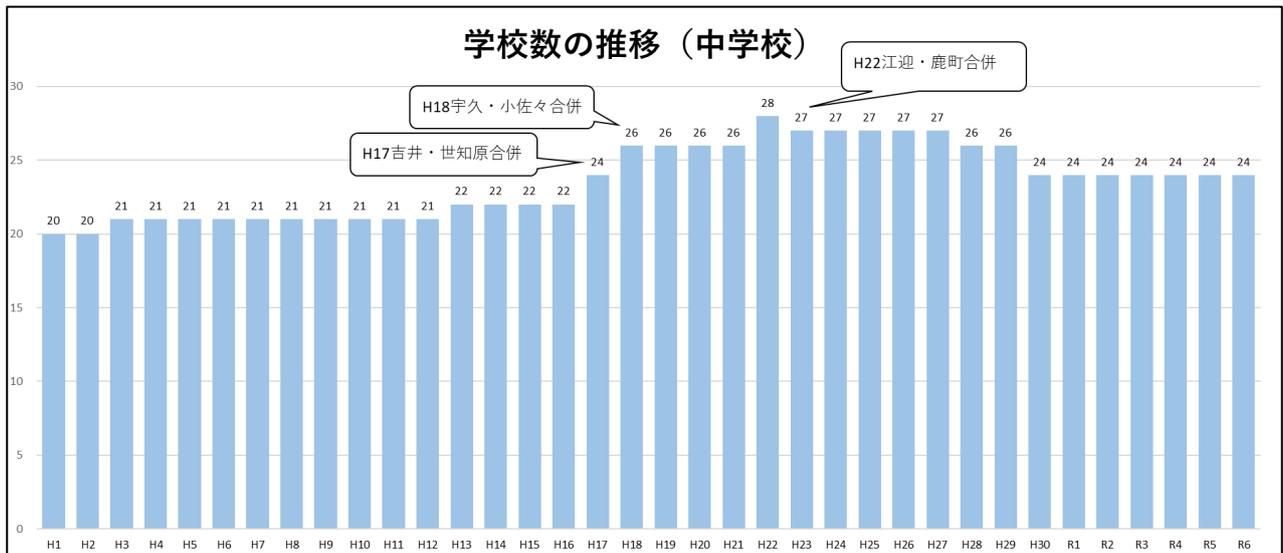
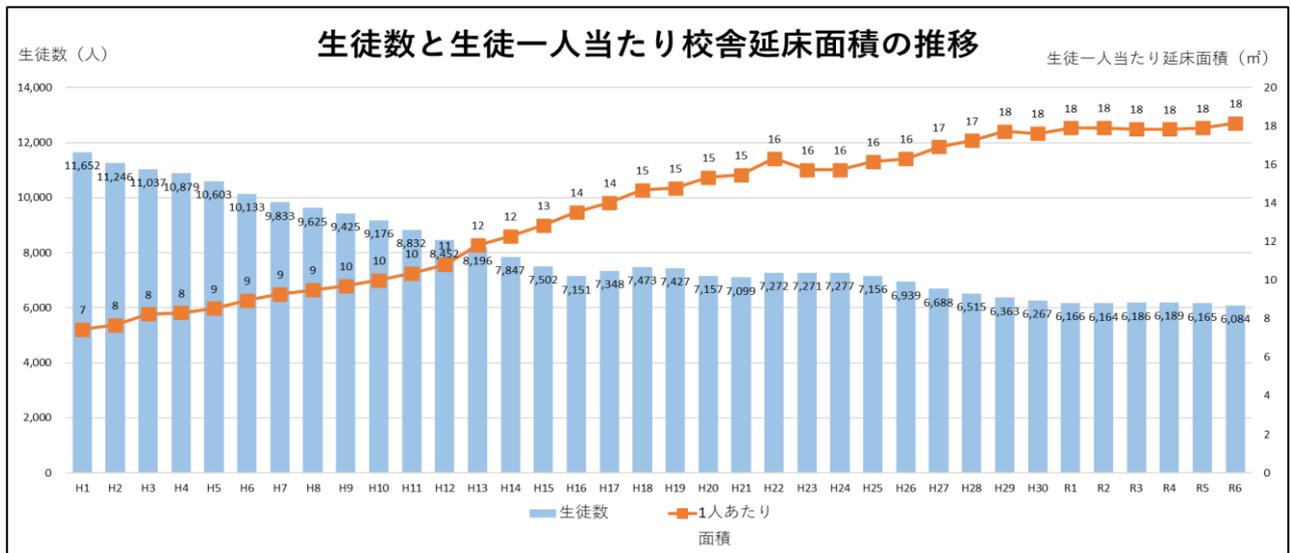
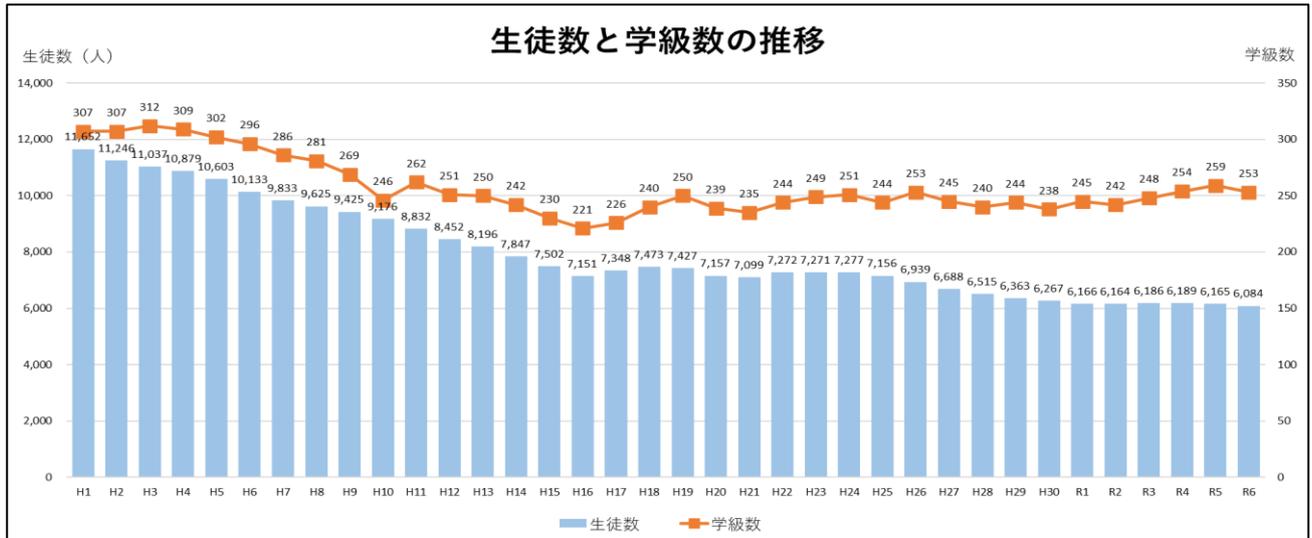
	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )		施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )
1	宮中学校	昭和 60	4,085	39	56	73	13	日野中学校	平成 11	7,355	24	380	19
2	三川内中学校	昭和 39	4,422	58	74	60	14	相浦中学校	昭和 45	8,988	52	447	20
3	広田中学校	平成 1	6,924	34	460	15	15	中里中学校	昭和 37	7,158	60	346	21
4	早岐中学校	昭和 52	9,886	45	618	16	16	大野中学校	昭和 36	9,865	41	566	17
5	東明中学校	昭和 43	4,594	56	177	26	17	柚木中学校	昭和 62	4,486	37	83	54
6	日宇中学校	昭和 51	10,590	48	603	18	18	吉井中学校	昭和 53	5,321	46	133	40
7	崎辺中学校	昭和 57	7,617	41	236	32	19	世知原中学校	昭和 51	4,931	48	53	93
8	福石中学校	昭和 37	6,800	62	216	31	20	宇久中学校	昭和 59	3,704	40	17	218
9	山澄中学校	昭和 44	7,378	58	283	26	21	小佐々中学校	昭和 44	5,403	54	165	33
10	清水中学校	昭和 33	7,350	64	267	28	22	江迎中学校	平成 27	7,160	9	131	55
11	光海中学校	昭和 39	4,306	60	53	81	23	鹿町中学校	平成 9	6,115	26	100	61
12	愛宕中学校	昭和 41	6,262	55	207	30	24	祇園中学校	平成 24	7,137	12	413	17

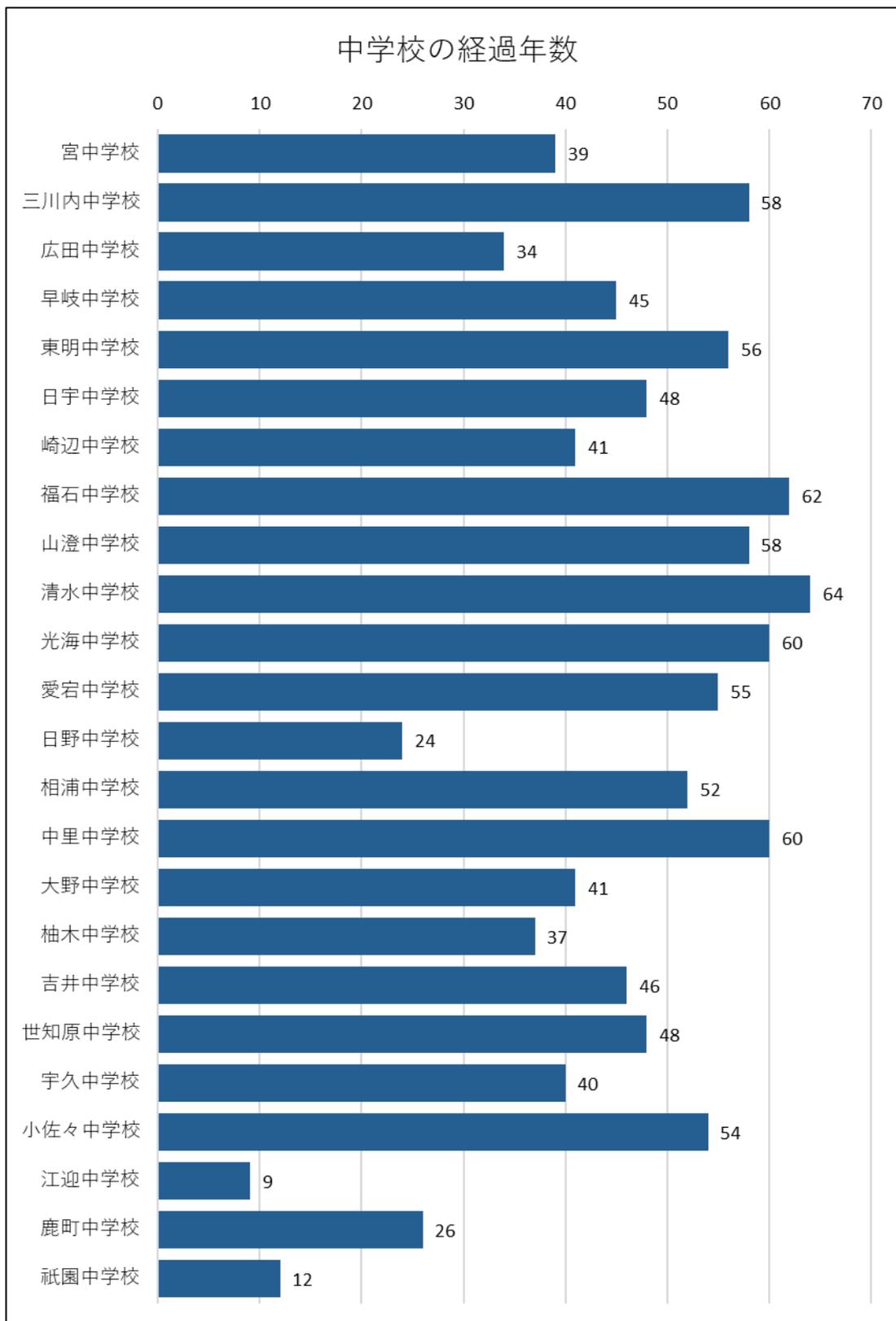
※生徒数は、令和6年5月1日現在

現在、中学校は24校あります。このうち、建築後40年以上経過している中学校は17校、そのうち50年以上経過している中学校が10校あります。小学校と同様に、老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和4年度に清水中学校の改築工事が着手され令和6年度に完了予定です。

生徒数の推移をみると、平成元年の約1.2万人と比較して平成16年は約7千人で、約4,500人、約38%減少し、小学校と同様に、平成期において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、微増しましたが、その後再び減少に転じ、令和6年の生徒数は約6千人で、平成元年と比較すると約5,600人、約47%の減となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は20校で、統廃合、義務教育学校化による減や、合併による増など、平成元年度と比較すると4校の増となっています。





【中学校に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	987,020 千円	(1校あたり 41,126 千円)
人件費	173,060 千円	(1校あたり 7,211 千円)
事業費	813,960 千円	(1校あたり 33,915 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	15,718 千円	電気代実費など
収 支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 971,302 千円	6,084 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	1.6 %	162,232 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(3) 義務教育学校 (2校 延床面積 7,307 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積 (m <sup>2</sup> )
1	浅子小中学校	昭和 56	3,476	43	30	116
2	黒島小中学校	平成 29	3,831	7	13	295

※生徒数は、令和6年5月1日現在

学校教育法等の一部を改正する法律が平成28年4月1日から施行され、新しい学校の種類として「義務教育学校」を設置することが可能となりました。そこで、地区からの要望を受け、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことで学力の向上を図ることを目的に、平成30年4月1日から「黒島小学校」と「黒島中学校」が「黒島小中学校」に、「浅子小学校」と「浅子中学校」が「浅子小中学校」となりました。

校舎の面積は、黒島については、義務教育学校化以前小中それぞれ単独で設置されており、合計で3,624 m<sup>2</sup>ありましたが、平成29年に1つの併設校として建て替えられ2,299 m<sup>2</sup>となりました。浅子については、もともと1つの併設校であったことから、面積(2,389 m<sup>2</sup>)は変わっていません。

また、地域特性上、児童生徒1人あたりの延床面積や経費については、他の小学校・中学校と比較すると大きくなる傾向が見られます。

【義務教育学校に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	31,844 千円	(1校あたり 15,922 千円)
人件費	19,718 千円	(1校あたり 9,859 千円)
事業費	12,126 千円	(1校あたり 6,063 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 31,844 千円	43 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	740,558 円

(4) その他の教育施設 (4 施設 延床面積 5,181 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	施設概要
1	青少年教育センター	昭和 41	1,026	58	あすなる教室（教育支援教室）、相談室、調理実習室、図書室、卓球室、所長室、事務室他
2	教育センター	平成 22	1,472	14	教科書センター、パソコン研修室、教材開発室、小研修室、中研修室等
3	看護専門学校	平成 26	2,128	10	長崎県看護キャリア支援センターと合築定員80人/1学年
4	幼児教育センター	平成 14	556	22	大研修室、小研修室、遊びのコーナー、子育て相談室、調理室、図書室、授乳室

青少年教育センターは、子どもの不登校等の悩みを抱える保護者や学校・友達関係等で悩む子どもたちのための相談窓口、不登校の子どもたちのための「あすなる教室」が開設されています。また、青少年健全育成のための補導委員による愛のひと声運動を推進する施設としても機能しています。

築年数 50 年が経過しており、建物老朽化によるクラックや雨漏りのほか、耐震性等の問題があります。

教育センターは、教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、教育の進歩発展に資することを目的として設置された施設です。

複合施設である総合教育センターの機能のひとつであり、平成 22 年建設で新しい建物です。

看護専門学校は、看護師を目指す方に必要な知識・技術及び態度に関する教育を行うために設置した看護師養成機関です。

平成 27 年に新築移転し、施設の一部が県の機能との複合施設となっており、今後の維持保全については、県との連携が必要です。

幼児教育センターは、幼児教育の充実推進及び子育て支援に資するために設置しており、白南風幼稚園との複合施設です。

【その他教育施設に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出(①)	469,089 千円		
人件費	294,885 千円	青少年教育センター 84,724 看護専門学校 131,436	教育センター 45,204 幼児教育センター 33,521
事業費	174,204 千円	青少年教育センター 59,527 看護専門学校 46,434	教育センター 49,562 幼児教育センター 18,681
指定管理委託料	千円	5	
収入(②)	93,129 千円	青少年教育センター 8,169 看護専門学校 78,151	教育センター 211 幼児教育センター 6,598
収支(②-①)		収支比率(②/①)	
△ 375,960 千円		19.9 %	

【施設の利用状況】

(1) 青少年教育センター

【相談受理件数】					
年度	R1	R2	R3	R4	R5
来所	121	108	138	132	174
訪問	110	83	73	75	65
電話	55	27	40	38	14
メール	8	9	14	17	15
SSW	600	1,068	1,381	1,740	2,094
サテライト	11	20	7	11	15
合計	905	1,315	1,653	2,013	2,377

【あすなろ教室入級児童生徒数】					
年度	R1	R2	R3	R4	R5
入級	90	98	126	132	173

(2) 教育センター

【利用者数】					
年度	R1	R2	R3	R4	R5
利用者数	25,224	20,231	17,973	22,483	22,242

(3) 看護専門学校

【在学生の状況（出身地別）】					(人) R6.5.1現在
学年	人員	市内	県内	県外	志願者
1年	62	40	21	1	108
2年	77	48	24	5	136
3年	66	43	16	7	133
合計	205	131	61	13	377
率	85.4%	54.6%	25.4%	5.4%	
※定員	240人				

(4) 幼児教育センター

【令和5年度利用状況】				
研修室	1,055	人	子育て相談	174 人
調理室	18	人	遊びのコーナー	6,821 人
教育相談	9	人	合計	8,077 人

[目次へ戻る](#)

3-2 文化交流施設

文化交流施設には、法に基づく図書館のほか、市の条例等により設置されたコミュニティセンターや集会施設、文化施設などがありますが、いずれの機能も地域コミュニティや生涯学習の拠点として様々な活動が行われています。

(1) コミュニティセンター (28館 延床面積 45,698 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	1人あたり延床面積(㎡)	地域人口あたり利用者数	利用率(%)	施設概要	利用者数
1	まちなかコミュニティセンター	平成 25	1,385	11	9	0.3	48.4	講堂、講座室(5)、和室、団体室、事務室等	57,931
2	早岐地区コミュニティセンター	昭和 53	2,649	46	10	5.2	44.1	集会場、講座室(2)、和室、料理実習室、多目的室、児童室、団体室、事務室等 / 体育室(3)、図書室	99,715
3	相浦地区コミュニティセンター	平成 29	3,163	7	8	5.1	48.5	多目的ホール、体育室(畳)、講座室(7)、和室、調理実習室、工芸室、図書室、団体室、事務室等	142,490
4	日宇地区コミュニティセンター	昭和 45	1,741	54	15	1.6	38.0	講堂、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 体育室、会議室(2)	41,839
5	三川内地区コミュニティセンター	昭和 45	1,427	54	24	6.4	22.5	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / ホール、体育室	21,938
6	大野地区コミュニティセンター	昭和 49	2,285	50	17	3.0	31.5	講堂、講座室(5)、和室、料理実習室、児童室、図書室事務室等 / 体育室	50,063
7	宮地区コミュニティセンター	昭和 50	1,208	49	30	4.5	18.1	講堂、講座室、会議室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 体育室	14,607
8	針尾地区コミュニティセンター	昭和 51	1,293	48	41	5.1	14.7	講堂、講座室(2)、和室、料理実習室、図書コーナー、事務室等 / 体育室、多目的室	11,496
9	柚木地区コミュニティセンター	昭和 52	1,170	47	23	5.2	26.0	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 体育室	18,865
10	中里皆瀬地区コミュニティセンター	昭和 46	2,066	53	20	3.3	35.3	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 文化ホール、体育室	37,925
11	南地区コミュニティセンター	昭和 55	1,445	44	22	2.6	25.1	講堂、体育室、講座室(3)、集会室、和室、料理実習室、工芸室、児童室、図書室、事務室等	23,771
12	江上地区コミュニティセンター	昭和 48	1,467	51	26	2.9	24.8	講堂、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 文化ホール、体育室、会議室	20,531
13	中部地区コミュニティセンター	昭和 57	1,071	42	23	1.0	28.6	講座室、研修室、和室、調理実習室、図書室、事務室等	17,276
14	西地区コミュニティセンター	昭和 58	2,188	41	26	4.8	27.6	ホール、講座室(4)、視聴覚室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	31,133
15	九十九地区コミュニティセンター	昭和 59	481	40	36	1.7	9.5	講堂、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	4,875
16	北地区コミュニティセンター	昭和 61	674	38	11	3.5	26.0	講堂、講座室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	21,444
17	黒島地区コミュニティセンター	昭和 62	390	37	32	14.1	7.1	会議室、和室(2)、料理実習室、図書室兼事務室等	4,476
18	広田地区コミュニティセンター	平成 7	1,489	29	10	4.4	33.6	講堂、講座室(2)、会議室、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	52,202
19	山澄地区コミュニティセンター	平成 15	3,081	21	26	5.0	44.0	講堂、講座室(2)、会議室、和室、料理室、工芸室、図書室、事務室等	42,581
20	愛宕地区コミュニティセンター	平成 20	1,398	16	54	1.5	11.0	大集会室、教養室(2)、調理実習室、多目的室、談話室、交流室、工芸室、図書コーナー、事務室等	9,522
21	吉井地区コミュニティセンター	令和 2	1,604	4	15	8.1	21.8	講堂、講座室(3)、和室、調理実習室、図書室、事務室等 / 吉田乃館(体育室、集会室、調理室等)	38,830
22	世知原地区コミュニティセンター	昭和 63	1,928	36	38	6.8	11.7	大研修室(3)、講座室(3)、小研修室(2)、和室、調理室、図書室、事務室等 / 講堂、多目的室、体験学習館	18,644
23	宇久地区コミュニティセンター	昭和 61	1,279	38	58	4.9	4.4	講座室(3)、和室(2)、調理実習室、図書室、事務室等 / 神浦分館(講堂、小会議室、和室、調理実習室等)	8,001
24	小佐々地区コミュニティセンター	昭和 55	3,291	44	52	4.2	21.1	講堂、講座室(2)、和室、調理実習室、伝習室、図書室、事務室等	23,013
25	江迎地区コミュニティセンター	昭和 48	1,121	51	14	6.2	15.5	講座室(2)、和室(2)、パソコン室、視聴覚室、調理室、図書室、事務室等 / インフィニタス(大ホール、楽屋(4)等)	28,652
26	鹿町地区コミュニティセンター	昭和 54	1,921	45	61	2.9	10.7	ホール、集会室、会議室、和室、視聴覚室、生活実習室、図書コーナー、事務室等 / 講座室、多目的室	11,457
27	清水地区コミュニティセンター	平成 22	1,335	14	14	4.2	41.5	講堂、講座室(2)、和室、調理実習室、工芸室、事務室等	33,958
28	崎辺地区コミュニティセンター	平成 24	1,149	12	31	1.4	9.8	大集会室、教養室(2)、調理実習室、多目的室、交流室、工芸室、談話室、事務室等	13,345

※利用者数は、施設概要掲載施設の利用者数の合計を示しております。

コミュニティセンターは以前、公民館として社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とし、町内会活動やサークル活動をはじめとする市民の生涯学習・地域活動の場となっていました。

令和3年4月1日から、公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、これまでの社会教育活動に加え、少人数でのランチミーティング、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり、利用の幅が広がっています。

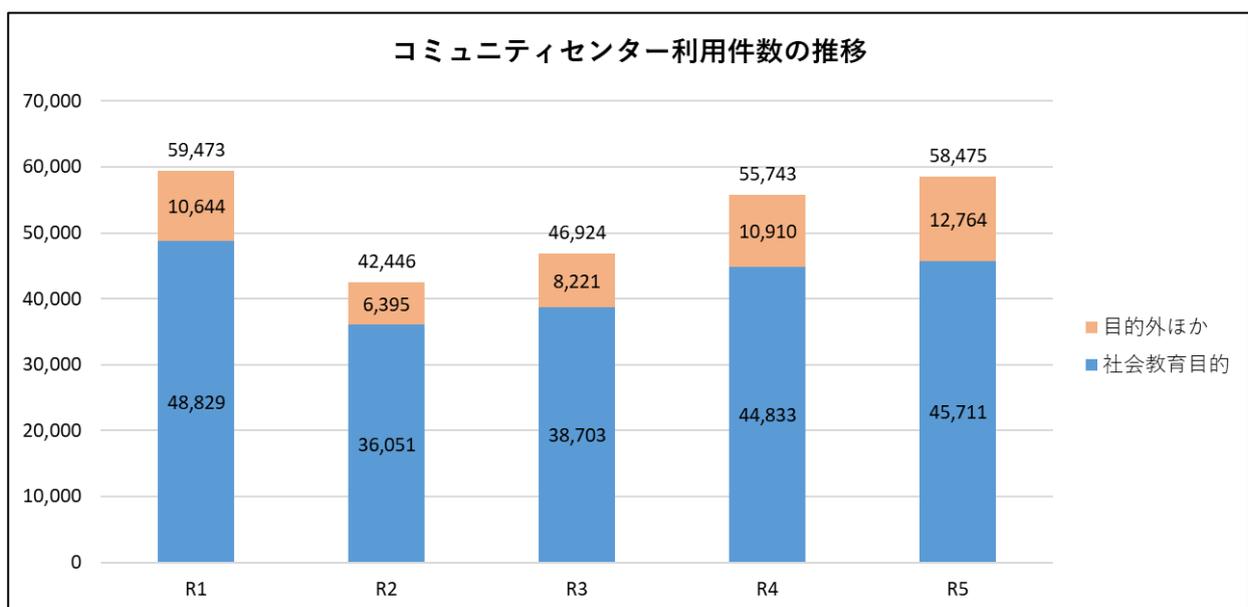
コミュニティセンターは中学校区単位を基本として設置されていますが、各施設の延床面積のほか、年間利用者数や利用率にばらつきがあり、利用者1人あたり面積も施設間で差が生じています。

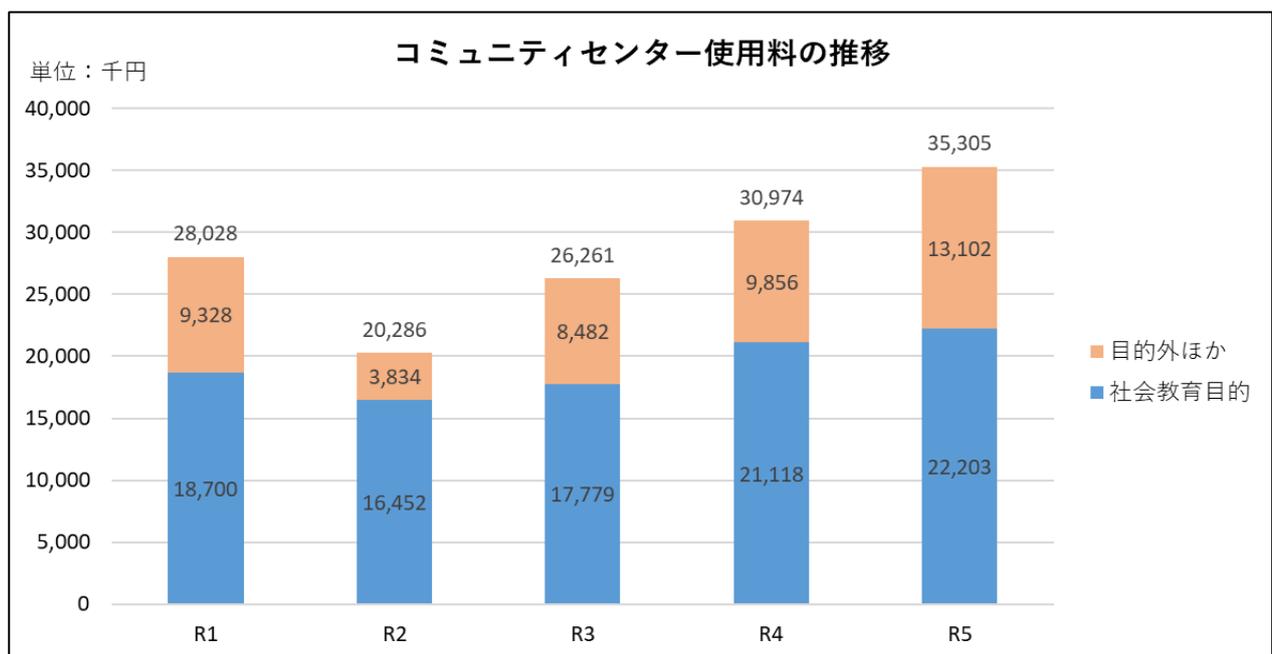
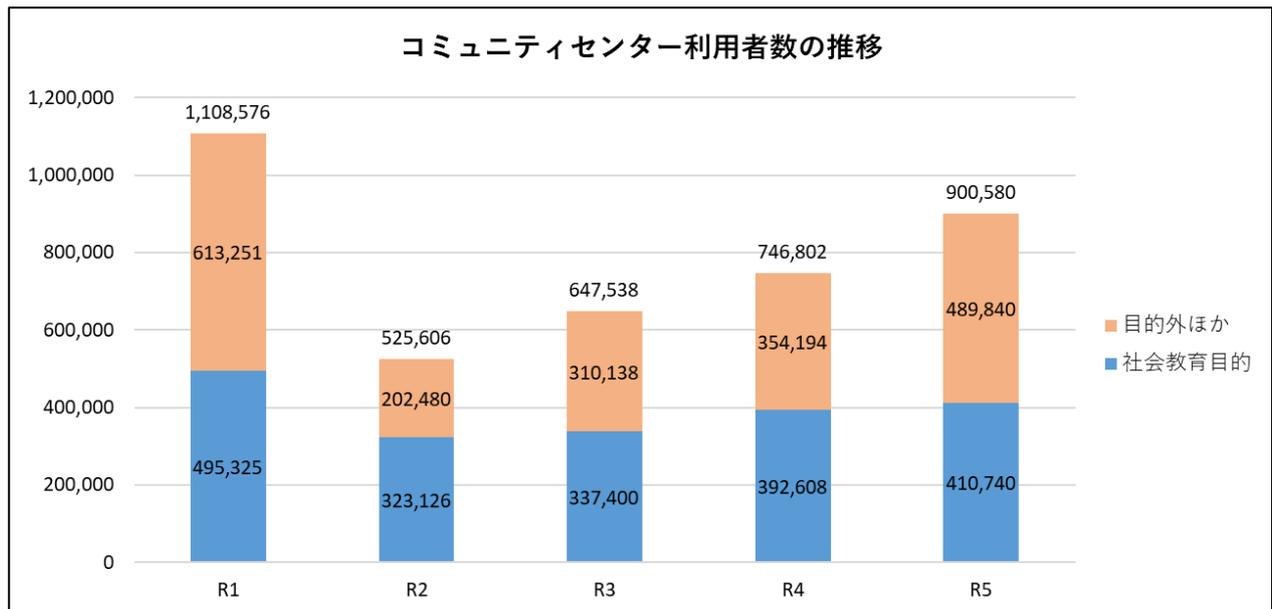
全施設のうち20の施設が築年数30年を超えており、老朽化の進行に伴う大規模な改修や建替えを検討すべき時期が一斉に到来しています。

また、平成27年度まで、社会教育目的で使用する場合のコミュニティセンター使用料は無料となっていました。施設利用者と未利用者の負担の公平性を保つため、条例を改正し、平成28年度から社会教育目的の使用にかかるコミュニティセンター使用料は有料となっています。(市内の公共的団体が奉仕的な活動に使用する場合は減免されます。)

有料化により利用件数・利用者数の減が懸念されましたが、料金設定に合わせ、時間単位での利用形態に見直したことで、利用件数・利用者数とも増加傾向にあり、コミュニティセンター使用料は増加し、財政収支の改善に貢献しています。

宮地区コミュニティセンターは建築して40年以上経過していますが、令和2年度に佐世保市で第1例目となる長寿命化改修工事が完了しました。新築と比較しても変わらない建物になり、今後も適切なメンテナンスを行いながら更に40年以上活用していくことを目指します。令和4年度には江迎支所の長寿命化改修工事が着手され、江迎地区コミュニティセンターを支所へ複合化し、令和6年度に供用開始予定です。





【コミュニティセンターに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	735,807 千円	(1館あたり 26,279 千円)
人件費	173,876 千円	(1館あたり 6,210 千円)
事業費	561,931 千円	(1館あたり 20,069 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	54,777 千円	コミュニティセンター使用料など
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 681,030 千円	815,377 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	7.4 %	902 円

(2) 集会施設 (6 館 延床面積 7,467 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	漁民総合センター	昭和 54	1,341	45	213	大研修室 (2)、談話室 (2)、和室
2	させぼ市民活動交流プラザ	昭和 29	1,153	70	12,029	交流スペース、作業スペース、会議室 (4) 等
3	労働福祉センター	平成 16	2,874	20	52,102	大会議室、中会議室 (2)、小会議室 (3)、和室、事務室、レストラン等
4	男女共同参画推進センター	平成 12	1,049	24	25,925	研修室 (2)、調理実習室、創作室、子どもの部屋、図書・交流コーナー、キッズコーナー、事務室
5	教育集会所	昭和 54	170	45	2,158	集会室、実習室、相談室、和室、事務室
6	産業支援センター	昭和 34	880	65	2,563	支援室、貸事務室 (5)、多目的室等

集会施設は、各施設の条例や設置当時の法律に基づき、町内会や市民団体など、地域の活動拠点として機能する施設です。

経過年数は、築 40 年以上のものから比較的新しい施設まで、施設により状況が異なります。

年間利用者数は、1 万人以上の施設から数百人程度までの施設があります。これは、不特定多数の方が利用する施設と、特定の方が定期利用する施設が混在しているためで、各施設の性格上一律には比較できないものがあります。

させぼ市民活動交流プラザについては、旧戸尾小学校校舎を暫定的に活用して設置していますが、施設の老朽化が進行しています。

産業支援センターは、平成 28 年に旧万津ターミナルビルから旧中央公民館へ移転しましたが、築年数が 60 年を超え、老朽化が進んでいます。

【集会施設に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出 (①)	151,980 千円	(1館あたり	25,330 千円)
人件費	54,846 千円	(1館あたり	9,141 千円)
事業費	72,278 千円	(1館あたり	12,046 千円)
指定管理委託料	24,856 千円	労働福祉センター分	
収入 (②)	22,388 千円	施設使用料など	
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)	
△ 129,592 千円		94,990 人	
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)	
14.7 %		1,600 円	

(3) 図書館・図書室 (5 館 延床面積 6,320 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	貸出者数	貸出冊数
1	図書館	平成 5	5,442	31	130,053	527,093
2	早岐地区コミュニティセンター図書室	昭和 41	308	58	28,053	118,039
3	相浦地区コミュニティセンター図書室	平成 29	252	7	22,750	98,981
4	世知原地区コミュニティセンター図書室	昭和 63	272	36	3,059	13,778
5	宇久地区コミュニティセンター図書室	昭和 61	47	38	1,306	5,253

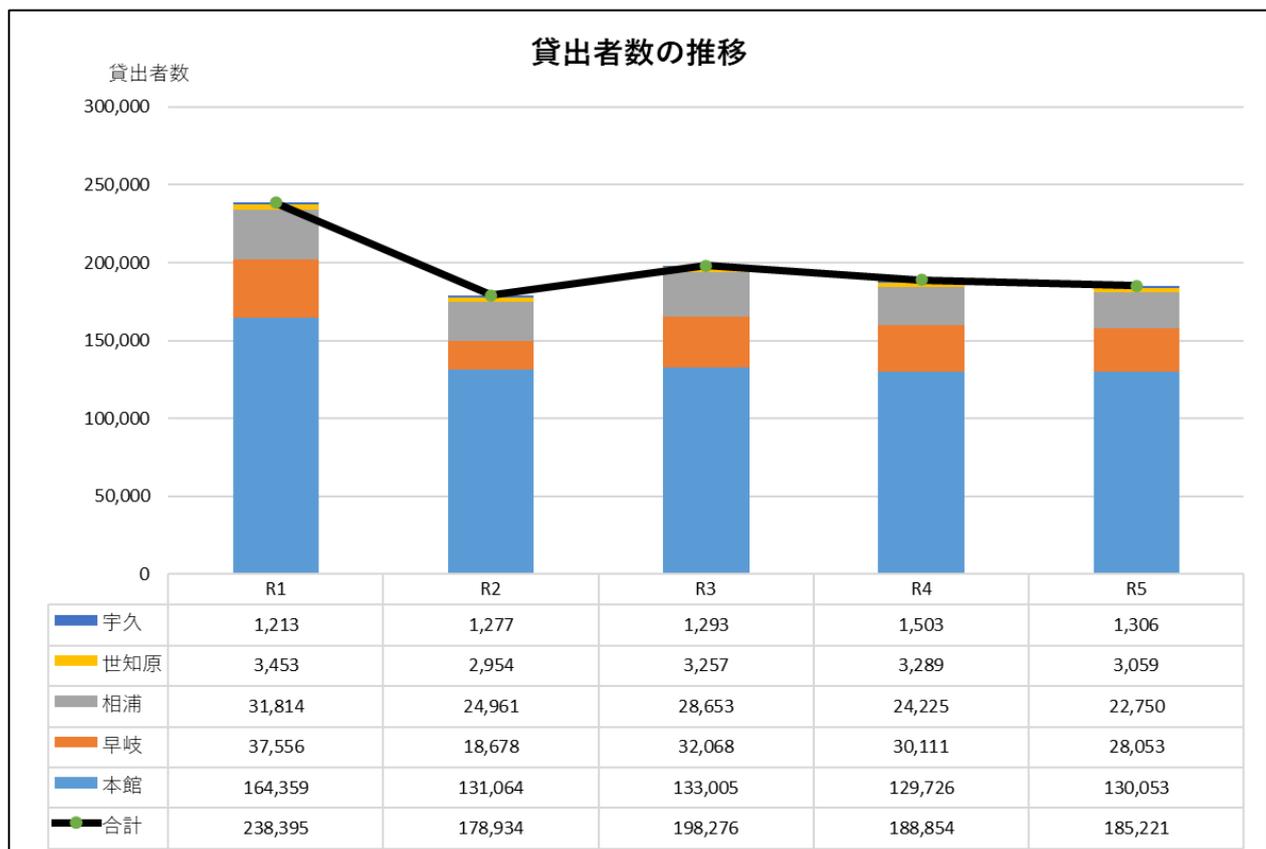
図書館は、図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として条例により設置された施設です。

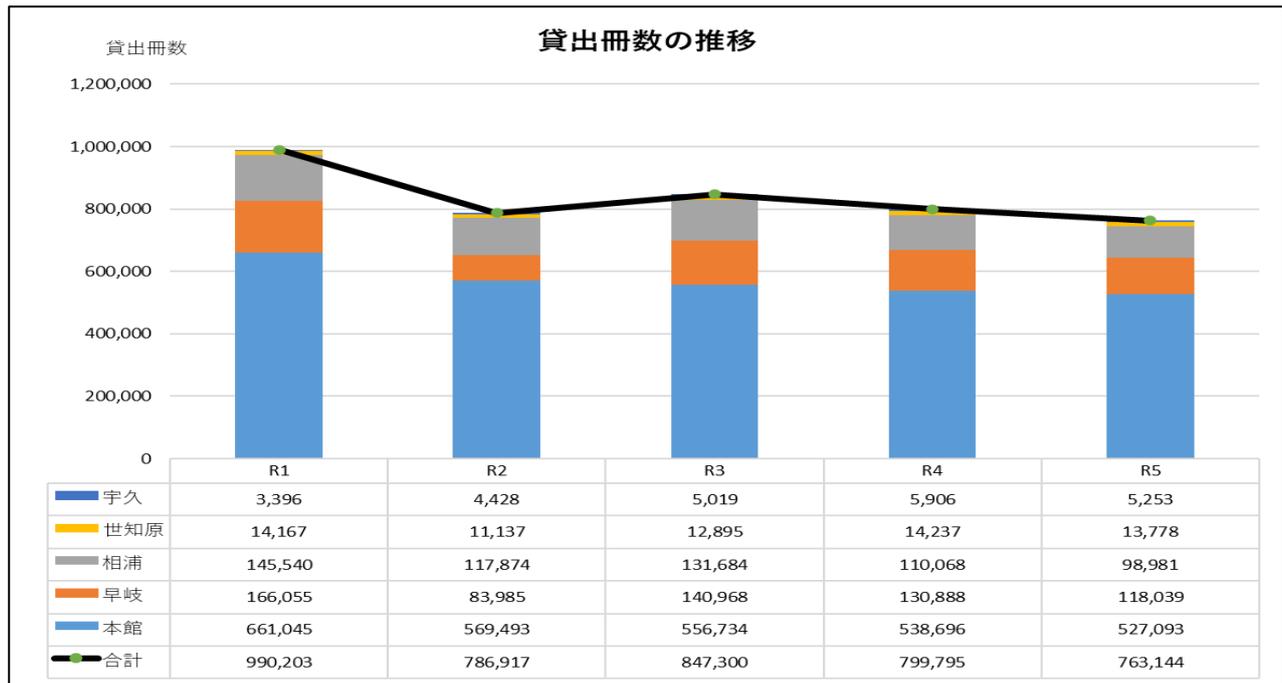
コミュニティセンター図書室は、コミュニティセンターが担う事業として設置されていますが、この4施設については他のコミュニティセンターと異なり、図書館の分館的機能を有する施設として専任の職員を配置するなど、機能が充実しています。

築年数や規模は、施設によりばらつきがあります。

コミュニティセンター図書室については、早岐地区のみが単独施設で、旧子育て支援施設を平成25年度に改修し転用したものです。

貸出者数の推移を見ると、本館とコミュニティセンター図書室4施設の合計で20万人を前後していましたが、新型コロナウイルス感染拡大による急減以降は19万人前後を横ばいの状況にあります。





**【図書館に要する経費】**

項目	経費	備考
支出 (①)	319,671 千円	
人件費	144,247 千円	
事業費	175,424 千円	
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	1,653 千円	資料実費など
収支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 318,018 千円	130,053 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.5 %	2,458 円

**【図書室に要する経費】**

項目	経費	備考
支出 (①)	51,061 千円	(1館あたり 12,765 千円)
人件費	25,570 千円	(1館あたり 6,393 千円)
事業費	25,491 千円	(1館あたり 6,373 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 51,061 千円	55,168 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	926 円

(4) 文化施設 (3 館 延床面積 9,241 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	アルカス S A S E B O	平成 12	5,355	24	361,688	大ホール、中ホール、イベントホール (控室3)、会議室 (4)、リハーサル室 (2)、練習室 (3)、和室、茶室、交流スクエア
2	市民文化ホール	昭和 57	1,207	42	28,261	ホール、ステージ、控室 (2)、会議室 (2)
3	江迎地区文化会館インフィニタス	平成 7	2,679	29	13,583	大ホール、コミュニティホール、楽屋 (4)

※アルカス S A S E B O の面積は市専有部分の面積で、県専有部分を含む全体では 22,582 ㎡

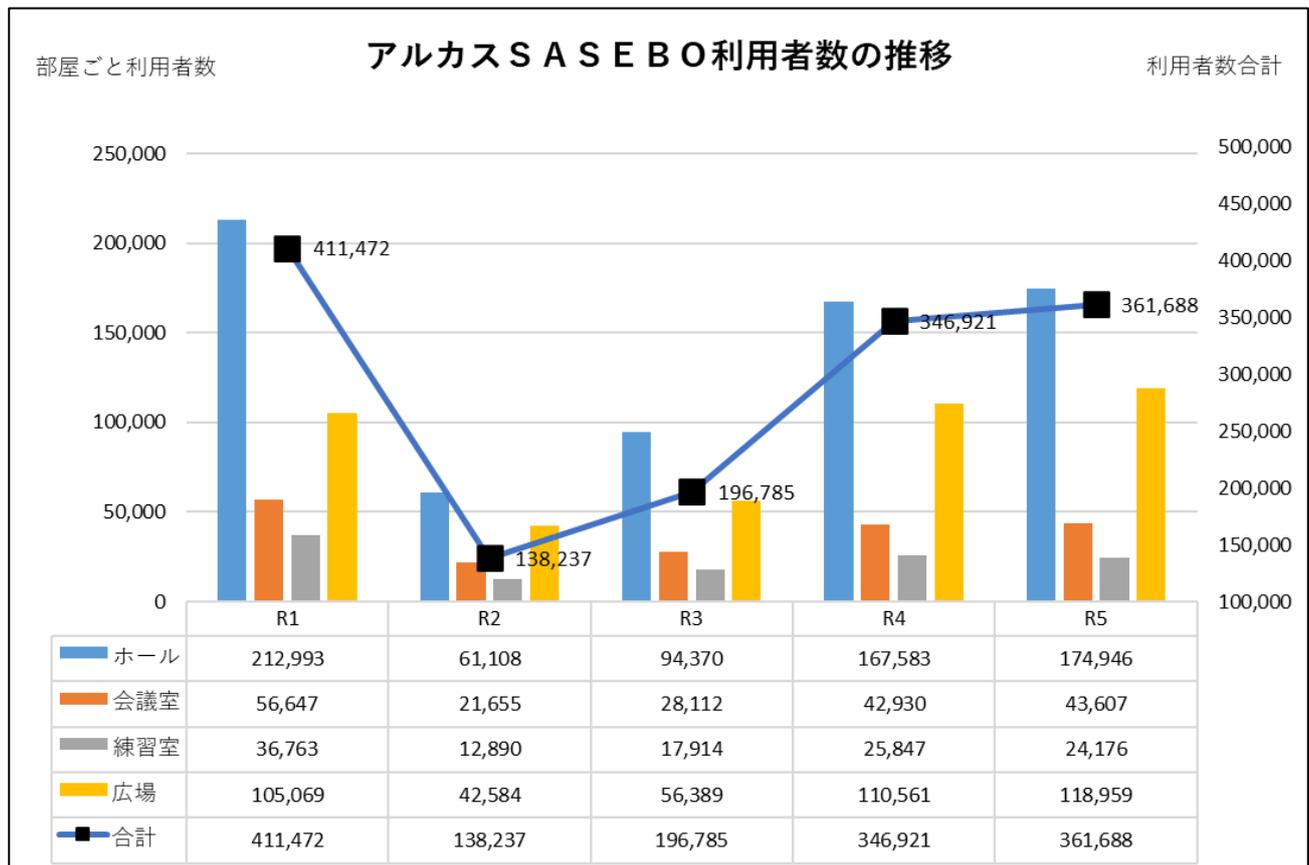
各施設の条例に基づき、文化・芸術の振興等を設置目的として配置されており、市民の文化活動の拠点として機能している施設です。

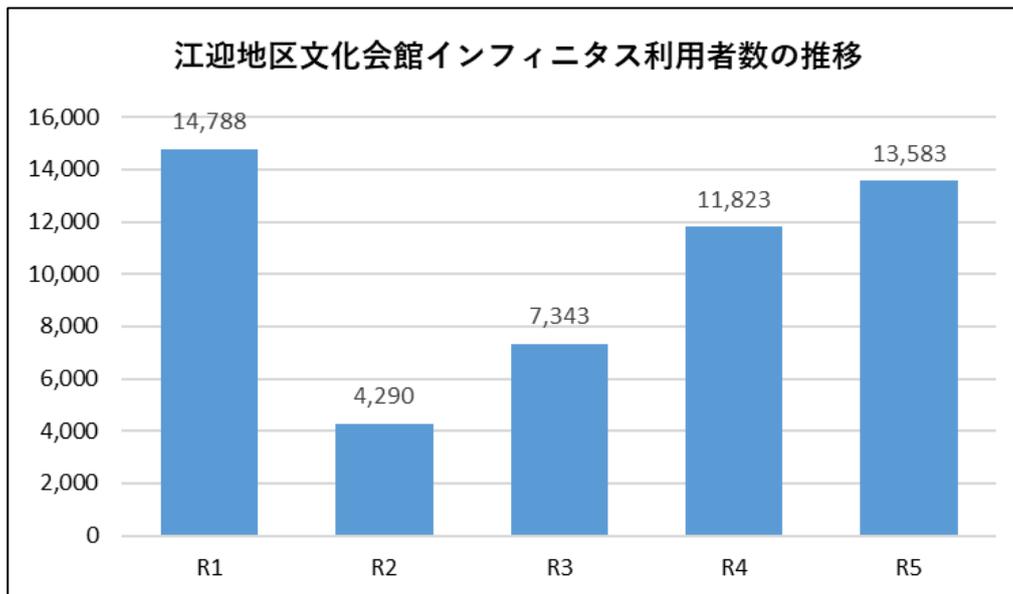
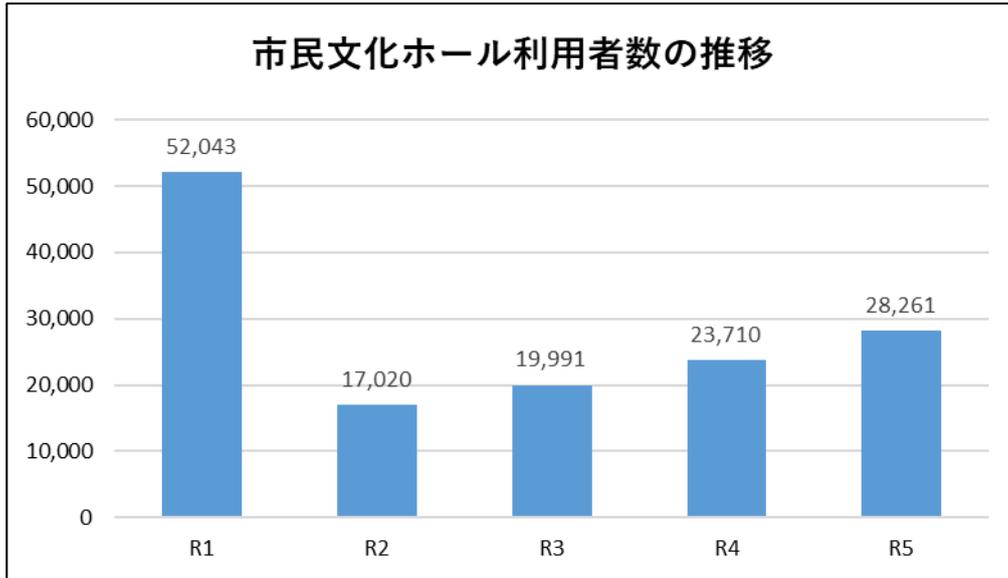
アルカス S A S E B O は市と県の複合施設として整備され、市が管理を受託しています。大規模な改修に関しては県の主導により実施することとなっていますが、これに合わせて市も一部負担が発生します。

市民文化ホールは、第 1 次世界大戦での佐世保鎮守府所属艦艇の活躍を称え、凱旋記念館として大正 12 年に開館した施設であり、国の登録有形文化財です。平成 26 年～27 年に改修工事を実施し、平成 28 年 4 月にリニューアルオープンしました。

江迎地区文化会館インフィニタスは、公民館の付帯施設との位置づけから、設置条例上幅広い目的の利用ができないといった制約がありましたが、令和 3 年 4 月 1 日から公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり利用の幅が広がっています。

また、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。





【文化施設に要する経費】		
項目	経費	備考
支出(①)	402,312 千円	(1館あたり 134,104 千円)
人件費	4,448 千円	(1館あたり 1,483 千円)
事業費	23,867 千円	(1館あたり 7,956 千円)
指定管理委託料	373,997 千円	アルカスSASEBO、市民文化ホール
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 402,312 千円	403,872 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	996 円

(5) 博物館・資料館 (8館 延床面積 6,813 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要
1	木場浮立資料館兼伝習研修所	昭和 55	198	44	84	県の無形民俗文化財に指定されている「木場浮立」の練習場所として使用。
2	島瀬美術センター	昭和 57	3,269	42	73,972	フリースペース、ギャラリー、展示室、考古展示室等
3	浦頭引揚記念資料館	昭和 60	182	39	7,041	引揚時の衣服や日用品のほか、浦頭周辺の大ジオラマ、引揚に関する写真等を展示。
4	うつわ歴史館	平成 7	547	29	3,209	世界最古級の土器「豆粒土器」から現代の三川内焼まで、郷土の歴史を「うつわ」の観点から捉えた展示。
5	世知原地区炭鉱資料館	明治 45	261	112	898	世知原地区で栄えた炭鉱に関する資料を中心に展示。建物はかつての松浦炭坑事務所で、県文化財に指定されている。
6	宇久島資料館	昭和 55	215	44	151	資料館近くにある宇久松原遺跡の出土品を中心に、宇久島内にある遺跡の出土品や、捕鯨などに関する資料を展示。
7	少年科学館	平成 22	1,519	14	46,327	プラネタリウム室、天体観測室、科学展示コーナー、理科室、サイエンスホール等
8	福井洞窟ミュージアム	令和 3	622	4	12,983	旧石器時代から縄文時代の洞窟遺跡である福井洞窟の出土品を展示。国の重要文化財に指定されている。

各施設の条例に基づき、地域の歴史、風俗を現代に伝えるために、史料や郷土資料、美術資料などを展示し、市民の文化活動、社会教育活動を担う施設として維持しています。

世知原地区炭鉱資料館は、建物が県の有形文化財に指定されており、木場浮立資料館兼伝習研修所は、県指定文化財「木場浮立」の後継者育成の拠点施設になっています。

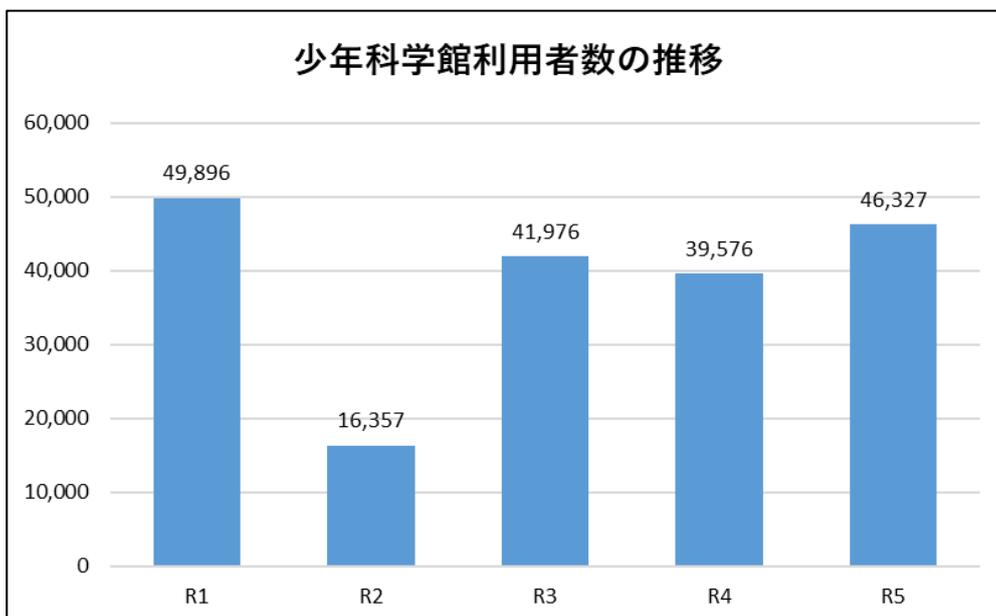
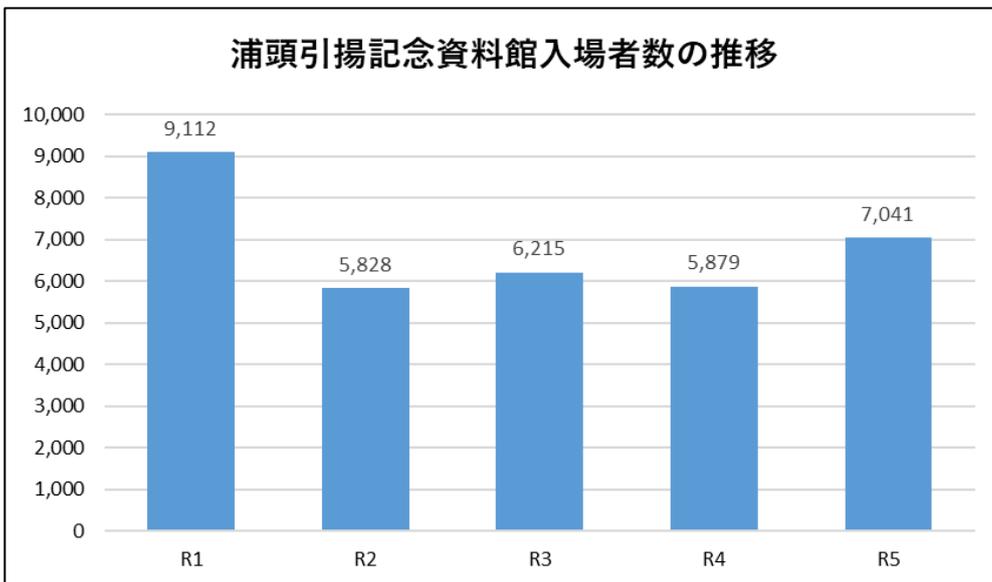
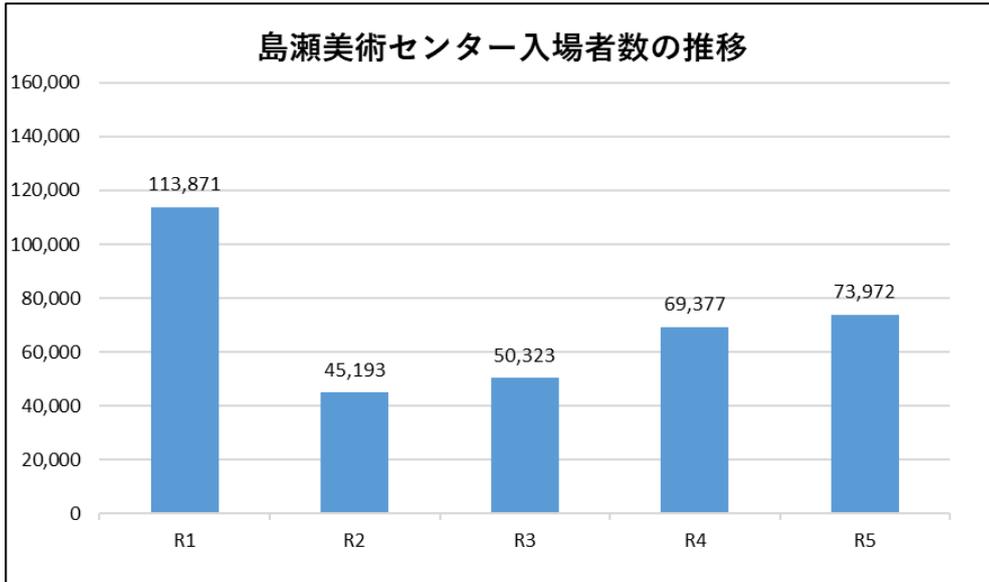
木場浮立、世知原、宇久の各施設では、1日当たりの利用者が数名となっており、以前からこの傾向が続いています。

島瀬美術センターは、複数の機能を併せ持つ多用途施設ですが、施設の老朽化が進行する中、現代における課題や市民ニーズへの対応として、今後どのような施設とすべきかその方向性について検討が必要です。

少年科学館は、総合教育センター内に設置されており、教育センターと清水地区コミュニティセンターとの複合施設で、平成22年に整備された施設です。

福井洞窟ミュージアムは、福井洞窟から出土した石器・土器などの出土品を展示する施設として令和3年4月に開館しました。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



【博物館・資料館に要する経費】				
項目	経費	備考		
支出(①)	155,553 千円	(1館あたり	19,444	千円)
人件費	74,653 千円	(1館あたり	9,332	千円)
事業費	28,475 千円	(1館あたり	3,559	千円)
指定管理委託料	52,425 千円	島瀬美術センター		
収入(②)	10,615 千円	プラネタリウム観覧料等		
収支(②-①)		年間利用者数(③)		
△ 144,938 千円		144,665 人		
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)		
6.8 %		1,075 円		

### 3-3 スポーツ施設

スポーツ施設は、法に基づき体育・スポーツの振興と市民の健全な心身の育成等に資するため設置されていますが、市全域を圏域とする競技施設と地域に密着した地域施設に分類されます。

#### (1) スポーツ施設(体育館)(13館 延床面積 37,720㎡)

##### ①競技施設

施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1 体育文化館	昭和 58	18,396	41	140,863	体育館(バレーボール3面・バスケットボール2面・バドミントン10面・ハンドボール1面・卓球30台・軟式陸球3面)・コミュニティセンター集会場【小体育館】(バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン4面)・コミュニティセンターホール・駐車場	48	77.3
2 東部スポーツ広場体育館	平成 25	6,097	11	70,839	メインアリーナ・サブアリーナ(ハンドボール1面・バレーボール3面・バスケットボール3面・バドミントン14面・卓球34台・フットサル3面)	31	64.2

##### ②地域施設

施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1 江迎中央体育館	昭和 55	1,568	44	6,002	バレーボール2面・バドミントン3面・卓球5台・トレーニングルーム	95	8.5
2 鹿町体育館	昭和 56	1,560	43	13,925	バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面・卓球4台・トレーニングルーム	41	35.7
3 小佐々海洋センター体育館	昭和 59	1,102	40	12,755	バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン3面・トレーニングルーム	32	83.9
4 小佐々スポーツセンター	平成 8	2,940	28	45,876	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・テニスコート2面・卓球24台・トレーニングルーム	23	94.9
5 御橋体育館	昭和 58	543	41	4,395	普通財産として貸付け	45	-
6 吉井構造改善センター	昭和 58	536	41	2,595	バレーボール1面・バドミントン2面(農家の生活改善、農業者の健康増進等のための施設)	75	22.4
7 日宇スポーツセンター	昭和 36	811	63	20,756	普通財産として貸付け	14	-
8 総合グラウンド体育館	昭和 55	1,834	44	56,439	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・卓球18台	12	59.9
9 旧戸尾小体育館	昭和 34	698	65	28,112	総合型地域スポーツクラブ活動場所等として暫定利用	9	-
10 光海中旧体育館	昭和 36	761	63	3,080	普通財産として貸付け	90	-
11 旧ポリテクセンター体育館	昭和 61	874	38	-	地域での利用	-	-

※上記のほか、体育室を保有する地区コミュニティセンター(延床面積はコミュニティセンターに含

[目次へ戻る](#)

む) もあります。 南地区、相浦地区、日宇地区、早岐地区、三川内地区、宮地区、針尾地区、江上地区、大野地区 柚木地区、中里皆瀬地区、吉井地区（吉田乃館）

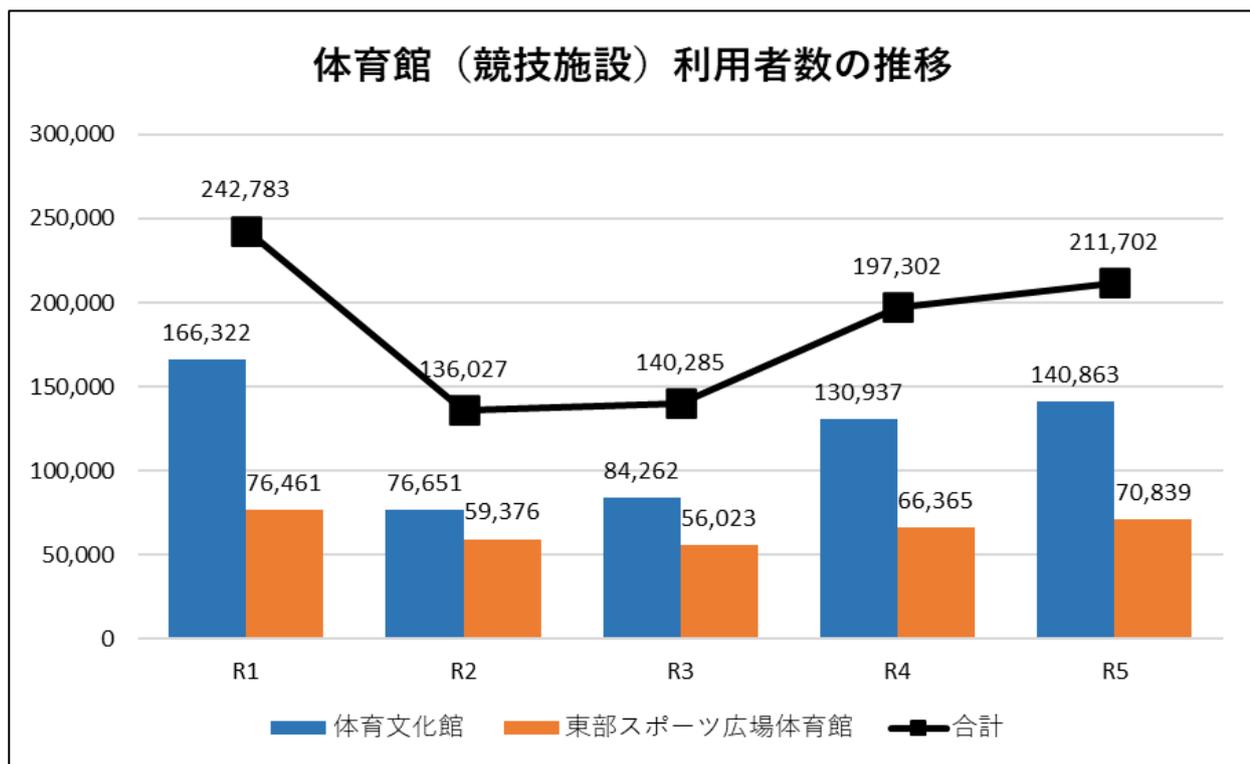
競技施設は、公式大会が開催できる大規模施設であり、利用状況を見ても地域施設と比べ多くの方が利用されています。

地域施設は、必ずしもすべての施設で利用者が設置地域に限定されるものではなく、大会の開催時などは施設によって競技施設を補完する場合があります。従って、地域別に検討すべき施設と市域全体として検討すべき施設に分けられます。

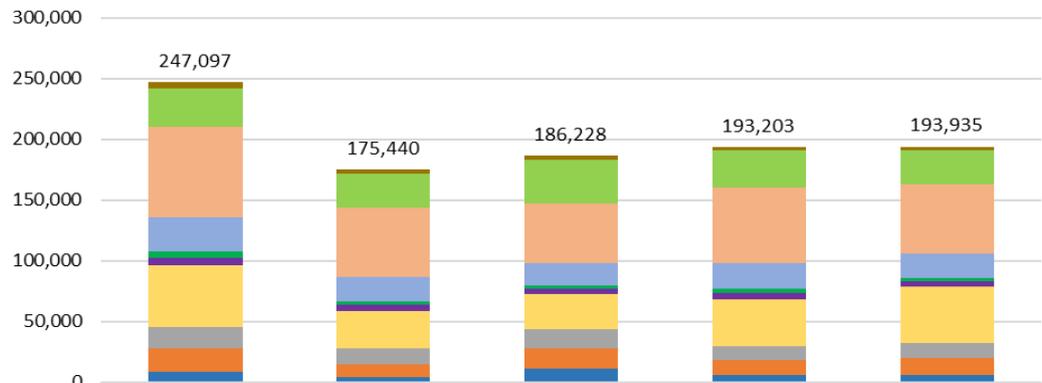
ほとんどの施設が築年数 30 年以上経過しており、建替えや改修時期が一斉に到来することが予測されます。

御橋体育館、日宇スポーツセンター及び光海中学校旧体育館については、それぞれ普通財産として貸付を行い、利用されていますが、施設の老朽化が進行する中、今後の取扱いについては整理が必要です。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



### 体育館（地域施設）利用者数の推移



	R1	R2	R3	R4	R5
合計	247,097	175,440	186,228	193,203	193,935
光海中旧体育館	5,006	3,467	2,798	2,547	3,080
旧戸尾小学校	31,696	28,566	36,210	29,959	28,112
総合グラウンド体育館	74,259	56,591	48,973	62,827	56,439
日宇スポーツセンター	28,126	20,390	18,796	20,791	20,756
吉井構造改善センター	5,292	2,560	2,836	3,566	2,595
御橋体育館	6,721	5,054	4,333	4,927	4,395
小佐々スポーツセンター	50,947	31,312	28,817	38,739	45,876
小佐々海洋センター体育館	17,435	12,488	15,488	11,155	12,755
鹿町体育館	18,932	10,908	16,855	12,695	13,925
江迎中央体育館	8,683	4,104	11,122	5,997	6,002

### 【体育館（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	40,082 千円	(1館あたり 20,041 千円)
人件費	366 千円	(1館あたり 183 千円)
事業費	千円	(1館あたり 0 千円)
指定管理委託料	39,716 千円	体育文化館
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 40,082 千円	211,702 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	189 円

【体育館（地域施設）に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出(①)	30,041 千円	(1館あたり	2,731 千円)
人件費	4,724 千円	(1館あたり	429 千円)
事業費	9,742 千円	(1館あたり	886 千円)
指定管理委託料	15,575 千円	鹿町体育館、小佐々スポーツセンター	
収入(②)	1,355 千円	施設使用料（直営施設分）等	
収支(②-①)		年間利用者数(③)	
△ 28,686 千円		193,935 人	
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)	
4.5 %		155 円	

(2) スポーツ施設（グラウンド系）(26 施設 延床面積 6,616 ㎡)

① 競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンド陸上競技場	昭和 47	2,571	52	72,491	第2種公認トラック(400m・9レーン)、全天候型舗装、写真判定装置、フィールド内面芝張、メインスタンド(1,000人収容)、土盛(10,000人収容)、補助走路(110m・4レーン)、投てき競技場	-
2	総合グラウンド野球場	昭和 53	1,159	46	28,612	両翼93m・中堅120m、メインスタンド(3,000人収容)、内野スタンド(3,000人収容)、外野スタンド(10,000人収容)、照明塔(4基)、電光式スコアボード	47.3

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	鹿町運動場	昭和 52	75	47	7,357	面積11,830m <sup>2</sup> 、照明塔8基、ソフトボール1面	43.9
2	小佐々中央運動広場	平成 5	185	31	32,702	面積26,523m <sup>2</sup> 、照明塔13基、ソフトボール4面、野球1面、サッカー2面、400mトラック1面	33.9
3	総合グラウンド運動広場	昭和 53	44	46	25,448	被照明面積8,332m <sup>2</sup> 、照明塔6基	23.4
4	東部スポーツ広場	平成 5	471	31	26,348	①ソフトボール場：面積13,615m <sup>2</sup> 、芝張2面、照明塔8基 ②ラグビー・サッカー場：面積15,532m <sup>2</sup> 、芝張1面、土盛スタンド ③ゲートボール場：面積3,000m <sup>2</sup> 、コート6面	30.4
5	北部ふれあいスポーツ広場	平成 8	251	28	58,329	①多目的広場：面積14,753m <sup>2</sup> 、照明塔8基、ソフトボール2面、サッカー1面 ②ゲートボール場：面積1,649m <sup>2</sup> 、コート2面	28.1
6	宇久野球場	平成 11	599	25	2,170	両翼95m、中堅120m、野球1面、スタンド(550人収容)、芝生(2,350人収容)、照明塔6基	4.5
7	宇久陸上競技場	平成 12	222	24	701	トラック400m・6コース、スタンド(200人収容)、芝生(2,400人収容)	-
8	世知原野球場	昭和 56	83	43	1,294	面積7,410m <sup>2</sup> 、野球1面、ソフトボール1面	14.2
9	千鳥越野球場	平成 24	53	12	3,324	両翼90m、中堅111m、野球1面	17.6
10	吉井ソフトボール場	昭和 53	131	46	5,986	面積6,153m <sup>2</sup> 、照明塔4基、ソフトボール1面	23.0
11	吉井野球場	昭和 53	171	46	7,492	両翼90m、中堅111m、野球1面中堅110m、野球1面	20.4
12	吉井北部運動広場	昭和 63	66	36	4,511	面積14,300m <sup>2</sup> 、ソフトボール2面、サッカー1面	12.1
13	粟迎農村公園運動広場	平成 5	54	31	2,479	面積11,610m <sup>2</sup> 、照明塔4基、ソフトボール1面、サッカー1面	10.2
14	世知原運動広場	昭和 60	72	39	111	面積8,741m <sup>2</sup> 、照明塔6基、野球1面、ソフトボール1面	11.3
15	大悲観グラウンド	昭和 46	11	53	6,146	面積6,698m <sup>2</sup> 、ソフトボール1面	45.5
16	天神公園	昭和 57	76	42	0	面積5,670m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	0.0
17	もみじが丘中央公園	平成 6	48	30	25,764	面積5,890m <sup>2</sup> 、多目的広場2面(ナイター有)、ゲートボール場2面	30.8
18	大塔公園	平成 13	47	23	9,054	面積4,780m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	36.8
19	花高中央公園	平成 11	49	25	11,933	面積4,740m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	41.4
20	広田公園	昭和 63	29	36	13,392	面積4,440m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	24.6
21	テクノパーク第一公園	平成 7	5	29	4,689	面積4,730m <sup>2</sup> 、多目的広場	23.9
22	三川内中央運動公園	平成 4	96	32	3,643	面積5,030m <sup>2</sup> 、多目的広場2面、ゲートボール場1面	9.2
23	柚木ふれあいの森公園	平成 12	28	24	10,985	①多目的広場：面積5,840m <sup>2</sup> ②野球場：面積9,750m <sup>2</sup>	16.3
24	エビスヶ丘公園	昭和 43	22	56	916	面積3,810m <sup>2</sup> 、スタンド、バックネット、ダッグアウト、サッカーゴール有、照明塔6基	-

※延床面積はグラウンド内の建物の面積、施設概要中の面積は広場等を含む貸出面積を示します。

[目次へ戻る](#)

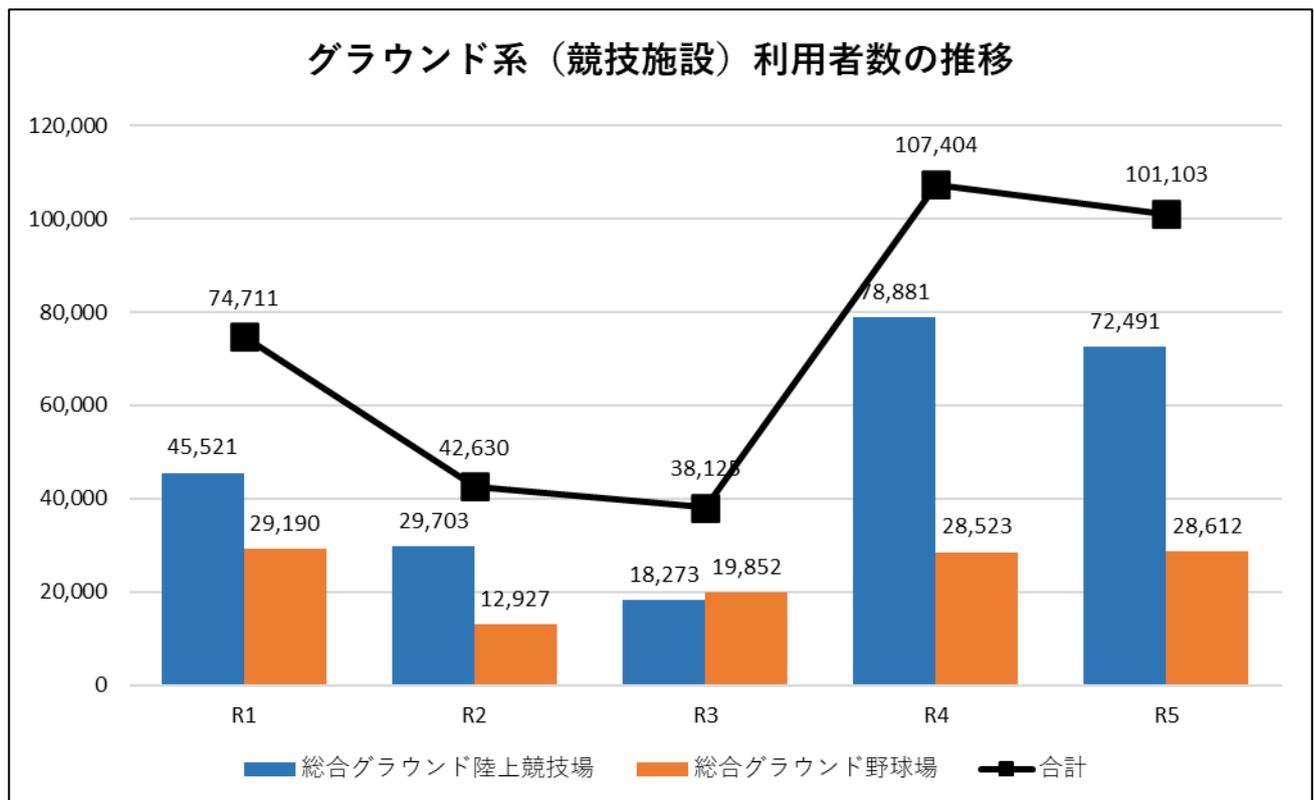
グラウンド系のスポーツ施設については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置される多目的広場があります。

グラウンド内に整備されているダッグアウトや管理棟、便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

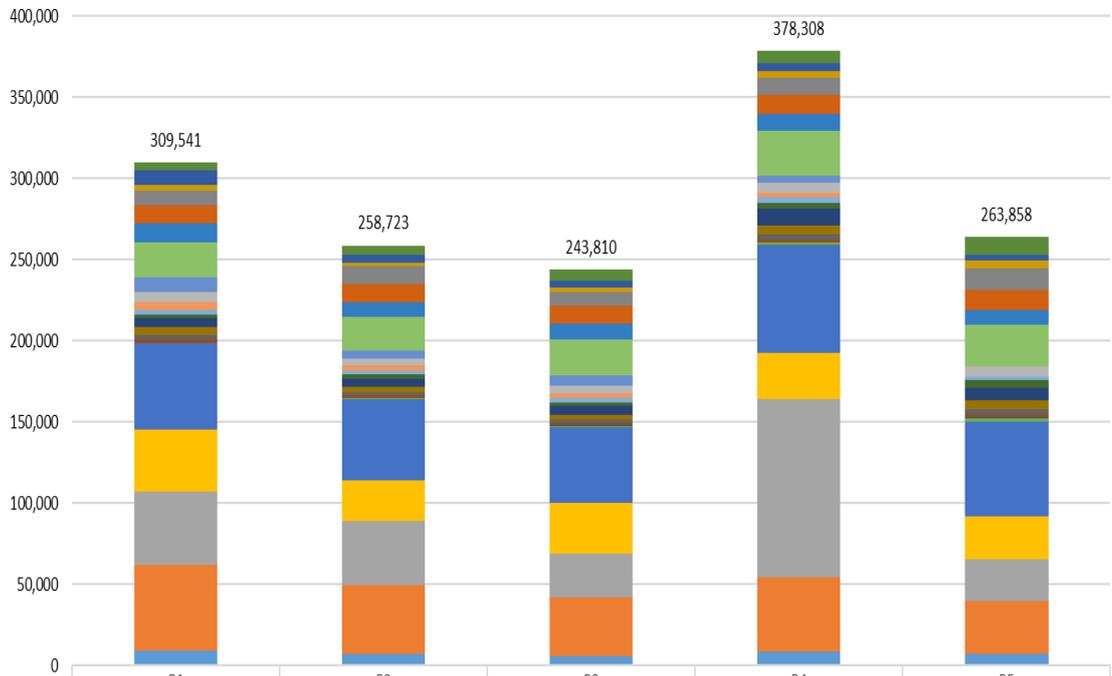
夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なっています。

常設開放型の多目的広場等については、ほぼ同じ管理形態や用途にも関わらず、それぞれの根拠法によりスポーツ施設と公園施設に分かれて設置管理がなされており、所管の違いによって管理水準に差が生じています。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



### グラウンド（地域施設）利用者数の推移



	R1	R2	R3	R4	R5
合計	309,541	258,723	243,810	378,308	263,858
■ 柚木ふれあいの森公園	4,368	6,089	6,849	7,700	10,985
■ 三川内中央運動公園	9,567	4,521	4,265	4,699	3,643
■ テクノパーク第一公園	3,158	2,027	2,881	3,793	4,689
■ 広田公園	9,146	10,980	7,853	10,762	13,392
■ 花高中央公園	11,125	11,685	11,136	11,937	11,933
■ 大塔公園	11,478	8,943	10,309	10,452	9,054
■ もみじが丘中央公園	21,800	20,373	22,213	27,218	25,764
■ 天神公園	8,968	5,095	6,057	4,086	0
■ 大志親グラウンド	6,035	4,323	4,817	6,439	6,146
■ 世知原運動広場	4,700	3,435	2,739	2,990	111
■ 栗迎農村公園運動広場	3,108	2,200	2,367	3,136	2,479
■ 吉井北部運動広場	2,336	2,428	2,595	3,594	4,511
■ 吉井野球場	5,578	4,615	5,414	10,315	7,492
■ 吉井ソフトボール場	4,806	3,651	2,606	6,099	5,986
■ 千鳥越野球場	2,674	2,414	2,542	3,168	3,324
■ 世知原野球場	1,738	863	1,283	1,467	1,294
■ 宇久陸上競技場	260	261	487	32	701
■ 宇久野球場	155	550	400	1,120	2,170
■ 北部ふれあいスポーツ広場	53,294	49,875	46,875	66,783	58,329
■ 東部スポーツ広場	38,096	25,235	31,309	28,403	26,348
■ 総合グラウンド運動広場	45,125	39,682	27,160	109,405	25,448
■ 小佐々中央運動広場	53,043	42,510	35,500	46,233	32,702
■ 鹿町運動場	8,983	6,968	6,153	8,477	7,357

【グラウンド系（競技施設）に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出(①)	27,532 千円	(1施設あたり	13,766 千円)
人件費	92 千円	(1施設あたり	46 千円)
事業費	0 千円	(1施設あたり	0 千円)
指定管理委託料	27,440 千円		
収入(②)	千円	利用料金制	
収支(②-①)		年間利用者数(③)	
△ 27,532 千円		101,103 人	
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)	
0.0 %		272 円	
【グラウンド系（地域施設）に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出(①)	115,525 千円	(1施設あたり	4,814 千円)
人件費	14,987 千円	(1施設あたり	624 千円)
事業費	28,002 千円	(1施設あたり	1,167 千円)
指定管理委託料	72,536 千円	東部スポーツ広場等3施設	
収入(②)	2,421 千円	施設使用料(直営施設分)等	
収支(②-①)		年間利用者数(③)	
△ 113,104 千円		264,814 人	
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)	
2.1 %		436 円	

(3) スポーツ施設（テニス場）(9施設 延床面積 1,492 m<sup>2</sup>)

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドテニスコート	平成 24	1,234	12	64,311	砂入り人工芝コート16面(夜間照明可)、スタンド、テニス壁打ち練習場(42.5m)	71.2

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	小佐々中央運動広場 (テニス)	昭和 57	35	42	5,096	面積3,108㎡、クレーコート4面 (うち夜間照明可2面)	40.5
2	北部ふれあいスポーツ広場 (テニス)	平成 6	0	30	4,682	面積1,855㎡、砂入り人工芝コート2面	62.1
3	大悲観テニスコート	昭和 54	0	45	2,780	面積1,600㎡、クレーコート2面	23.8
4	世知原テニスコート	昭和 58	58	41	3,624	面積2,782㎡、砂入り人工芝コート4面 (夜間照明可)	26.3
5	鹿町テニスコート	昭和 59	0	40	1,602	面積1,600㎡、クレーコート2面 (夜間照明可)	9.9
6	吉井テニスコート	昭和 61	97	38	26,725	面積4,125㎡、砂入り人工芝コート6面 (うち夜間照明可3面)	46.5
7	新公園	平成 7	69	29	542	クレーコート1面	17.6
8	三川内中央運動公園 (テニス)	平成 7	0	29	11,440	砂入り人工芝コート2面	34.9

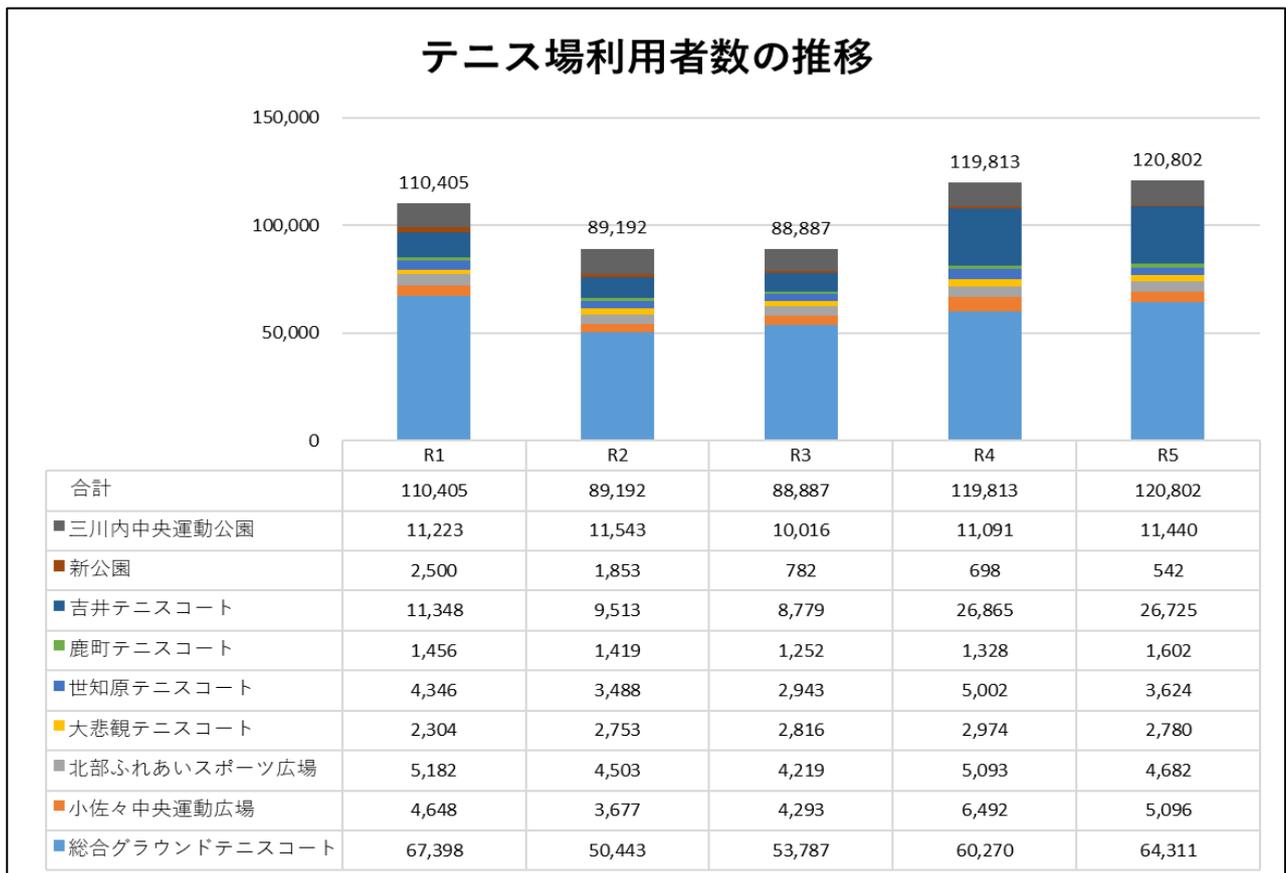
テニス場については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置されています。

競技施設のテニス場である総合グラウンドテニスコートは、長崎国体の試合会場として平成 24 年に整備された施設で、新しい施設です。

地域施設のテニス場に整備されている管理棟や便所などの建物は、施設の約半数が築年数 30 年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なります。

利用者数の推移を見ると、競技施設 1 施設と地域施設 8 施設の合計で 11 万人台を推移しており、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



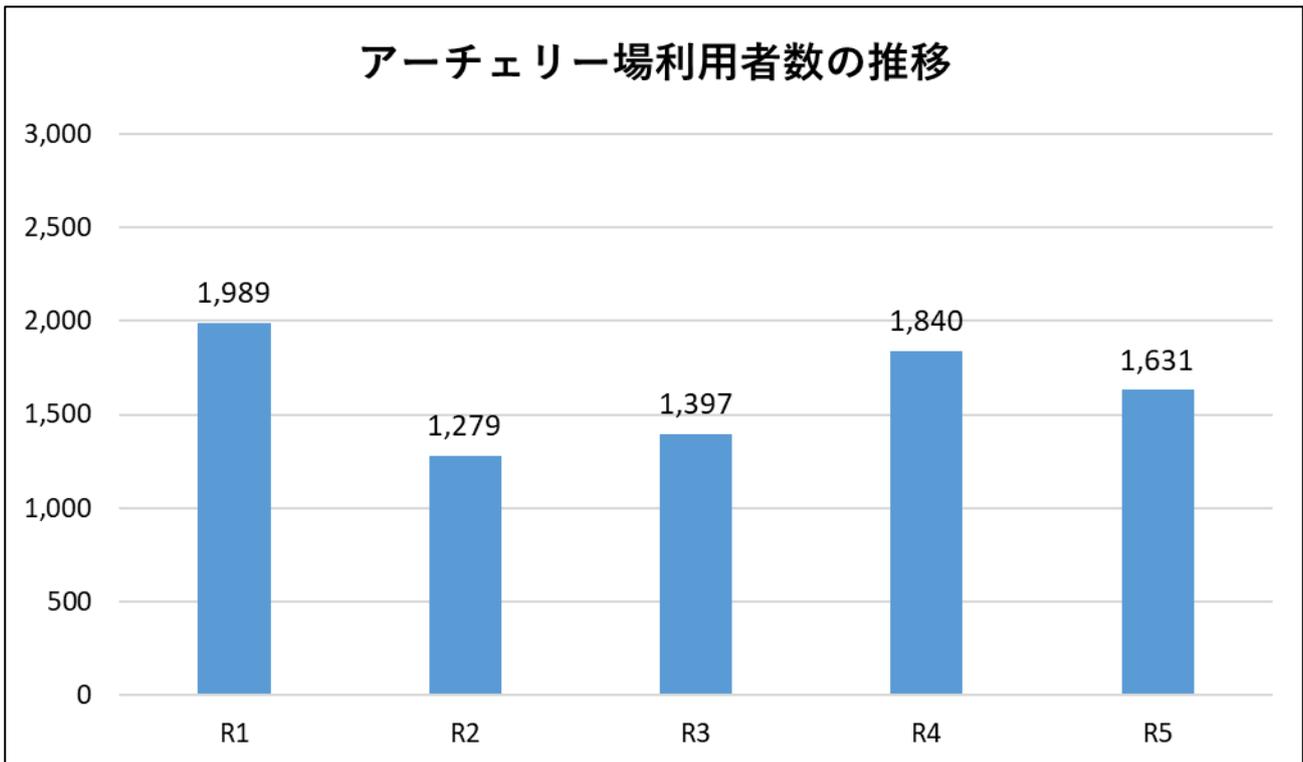
【テニス場（競技施設）に要する経費】		
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	12,107 千円	
人件費	46 千円	
事業費	0 千円	
指定管理委託料	12,061 千円	
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 12,107 千円	64,311 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	188 円
【テニス場（地域施設）に要する経費】		
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	16,172 千円	(1施設あたり 2,022 千円)
人件費	4,850 千円	(1施設あたり 606 千円)
事業費	4,829 千円	(1施設あたり 604 千円)
指定管理委託料	6,493 千円	
収 入 (②)	2,170 千円	施設使用料（直営施設分）等
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 14,002 千円	56,490 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	13.4 %	286 円

(4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1施設 延床面積 164 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数	利用 者数	施設概要	利用率 (%)
1	総合グラウンドアーチェリー競技場	平成 16	164	20	1,631	フィールド面積2,640m <sup>2</sup> 、的場14的、照明塔2基	1.3

アーチェリー場については、市内に唯一の機能であり、公式大会の開催や練習など定期的な利用があります。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



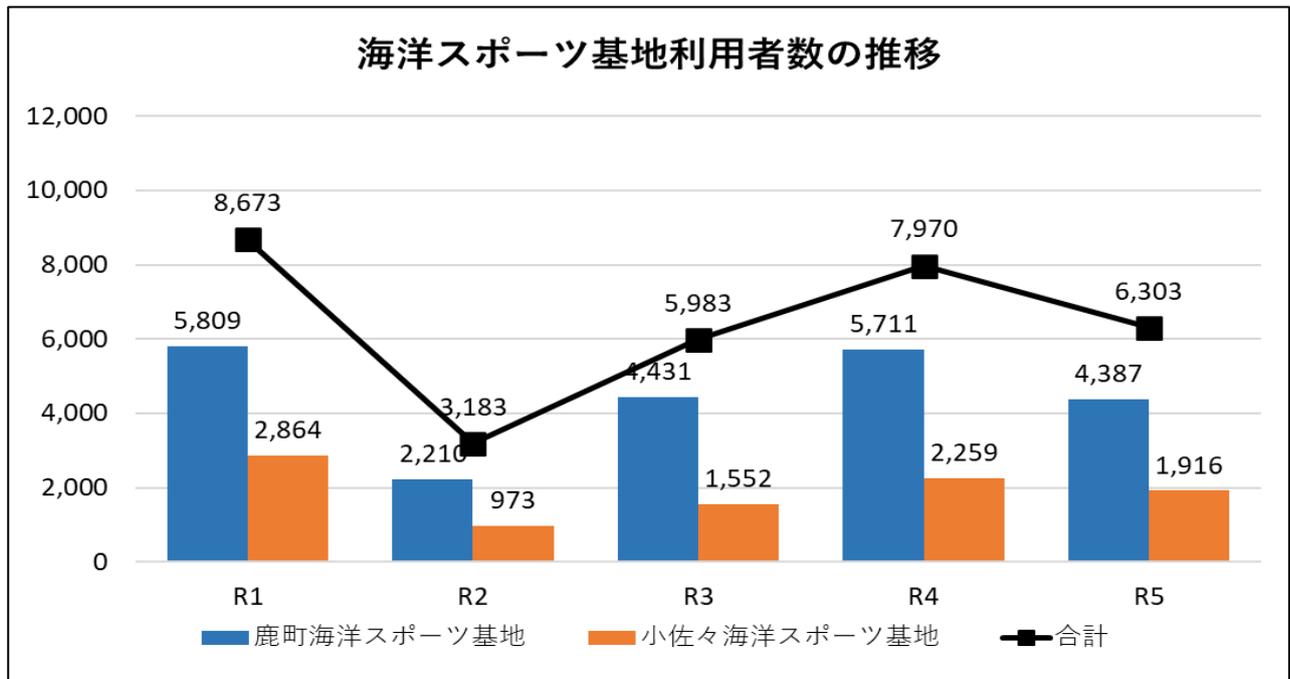
【アーチェリー場に要する経費】		
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	3,746 千円	
人件費	46 千円	
事業費	千円	
指定管理委託料	3,700 千円	
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 3,746 千円	1,631 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	2,297 円

(5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2施設 延床面積 876 m<sup>2</sup>）

施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要
1 鹿町海洋スポーツ基地	平成 12	481	24	4,387	海水浴場、自然体験館（和室、調理研修室）、テントサイト16区画、シーカヤック（1人）16艇、シーカヤック（2人）6艇、レーシングカヤック（1人）1艇、レーシングカヤック（2人）2艇
2 小佐々海洋スポーツ基地	平成 4	394	32	1,916	モーターボート2艇、ペーロン船5艇、OPヨット20艇、12フィートヨット2艇、420級ヨット2艇、シーカヌー（1人）16艇、シーカヌー（2人）2艇、レーシングカヌー1艇、ダブルスカル1艇、ローボート4艇、セーリングカッター1艇、ウインドサーフィン4艇、カヌー（1人）13艇、カヌー（2人）7艇

海洋スポーツ基地については、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、2施設とも築年数が他の施設と比較して浅い現状です。

海洋スポーツ基地は、利用の主体がスポーツ活動である他の施設とは異なり、自然体験活動が含まれています。利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



【海洋スポーツ基地に要する経費】		
項目	経費	備考
支出 (①)	12,474 千円	(1施設あたり 6,237 千円)
人件費	119 千円	(1施設あたり 60 千円)
事業費	0 千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	12,355 千円	
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 12,474 千円	6,303 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	1,979 円

(6) スポーツ施設（プール）（4施設 延床面積 4,364 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数	利用 者数	施設概要
1	小佐々海洋センタープール	昭和 59	997	40	4,898	室内プール 25m・6コース、幼児用プール
2	総合グラウンドプール	昭和 43	1,768	56	42,639	A級公認競泳プール 50m・9コース、25m・7コース、幼児用プール1 池、子供徒歩池ほか4池、ウォータースライダー・3 レーン
3	温水プール	昭和 61	1,542	38	43,437	公認プール 25m・7コース
4	御橋プール	昭和 62	57	37	1,556	25m・5コース

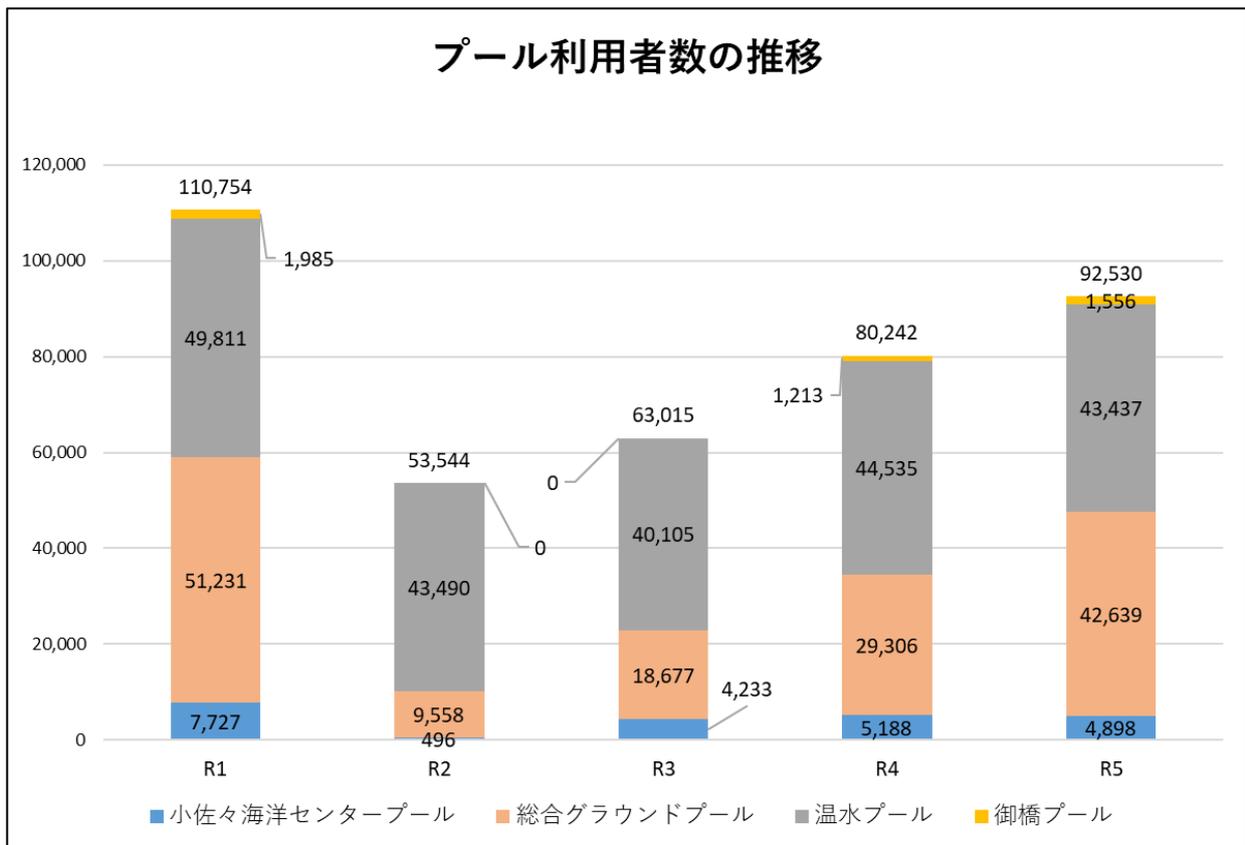
総合グラウンドプール及び温水プールは、公認プールが整備されており、両施設は競技施設として位置づけられます。また、総合グラウンドプールには幼児用プールやウォータースライダーが整備されており、レジャーとしても多くの方が利用されています。温水プールは通年営業で、年間を通して利用が可能となっています。

小佐々海洋センタープール及び御橋プールは、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、地域施設として位置づけられます。

なお、御橋プールは普通財産であり、地域への貸付けにより利用されています。

すべての施設が築年数 30 年を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



【プールに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	51,789 千円	(1施設あたり 12,947 千円)
人件費	266 千円	(1施設あたり 66 千円)
事業費	0 千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	51,523 千円	温水プール
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 51,789 千円	92,530 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	560 円

### 3-4 子育て支援施設

子育て支援施設は、法に基づく保育所、幼稚園、児童センター等のほか、市の条例により設置している子育て支援センターがあります。保育所の民間移譲や幼稚園の廃止決定などにより、市内施設の多くは民間運営であり、児童センターや児童クラブについても、民間への委託によって運営されています。

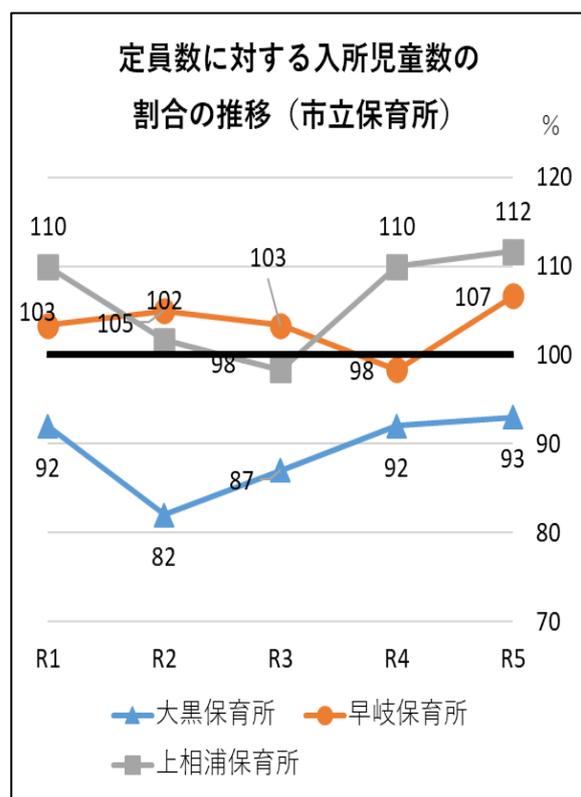
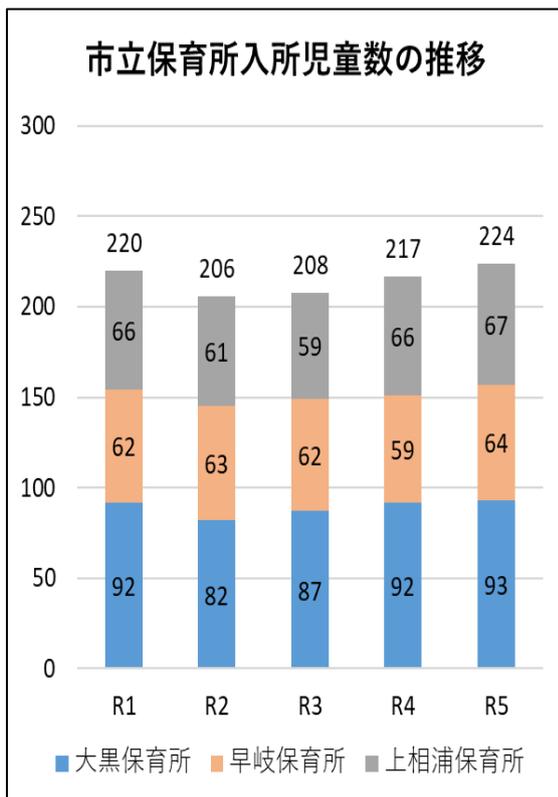
#### (1) 保育所 (5 施設 (うち民間所有 1) 延床面積 2,465 m<sup>2</sup> (うち民間所有 162 m<sup>2</sup>))

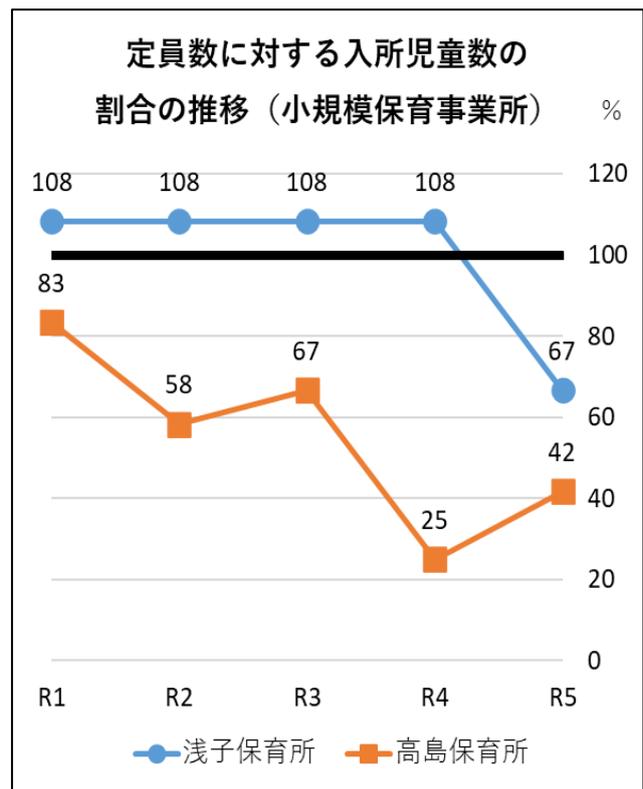
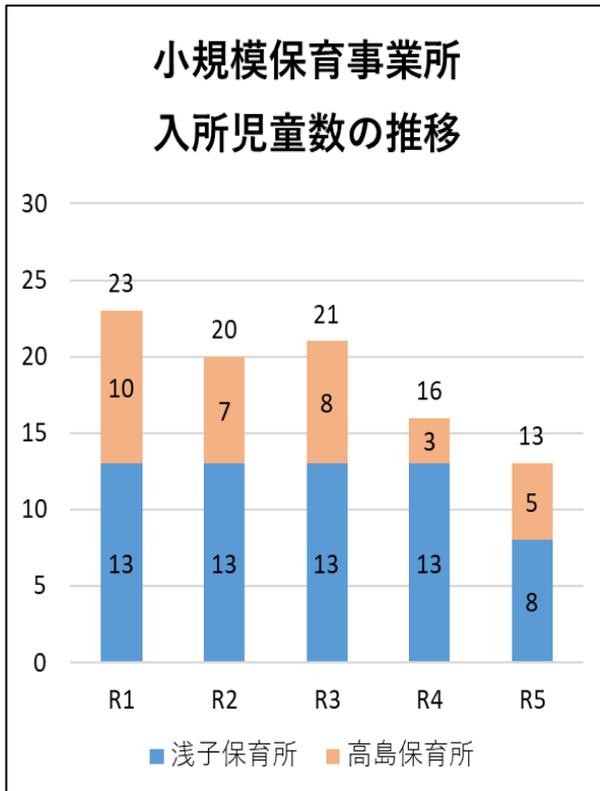
	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	認可定員	入所率 (%)
1	大黒保育所	昭和 56	781	43	93	100	93.0
2	早岐保育所	平成 23	712	13	64	60	106.7
3	上相浦保育所	昭和 55	599	44	67	60	111.7
4	浅子保育所	昭和 63	211	36	8	12	66.7
5	高島保育所	昭和 49	162	50	5	12	41.7

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳児・幼児の保育を行うため、大黒・早岐・上相浦に市立保育所を設置しています。また、地域型保育事業として家庭的保育事業又は小規模保育事業を行うため、保育事業所として浅子保育所と高島保育所を設置しています。

高島保育所は築年数が 60 年に迫っており、施設は民間が所有しています。

定員数に対する入所児童数は大黒、早岐、上相浦、浅子において 100%前後となっていますが、浅子、高島保育所については 50%前後となっており、少子化の進行が懸念されます。





【保育所に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	467,640 千円	(1園あたり 116,910 千円)
人件費	235,742 千円	(1園あたり 58,936 千円)
事業費	208,473 千円	(1園あたり 52,118 千円)
指定管理委託料	23,425 千円	浅子保育所
収入 (②)	60,535 千円	保育所使用料など
収支 (②-①)		入所児童数 (③)
	△ 407,105 千円	232 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	12.9 %	2,015,691 円

(2) 幼稚園 (1 施設 延床面積 647 ㎡)

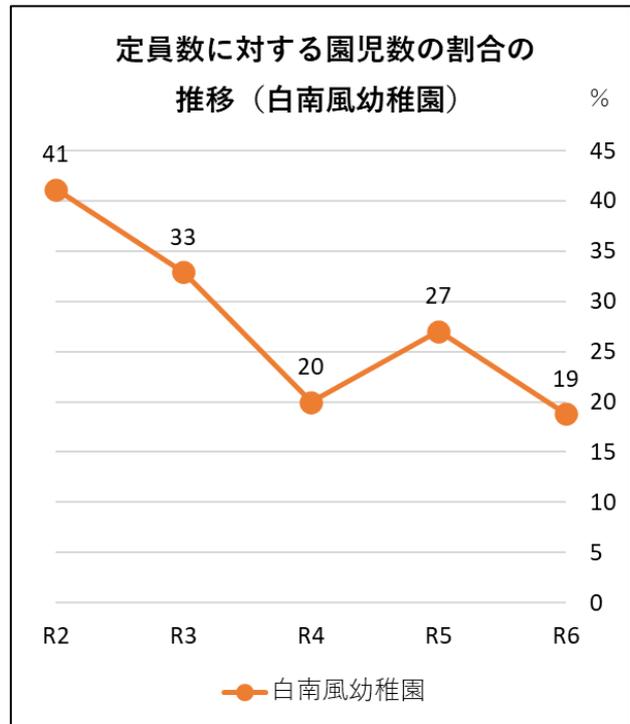
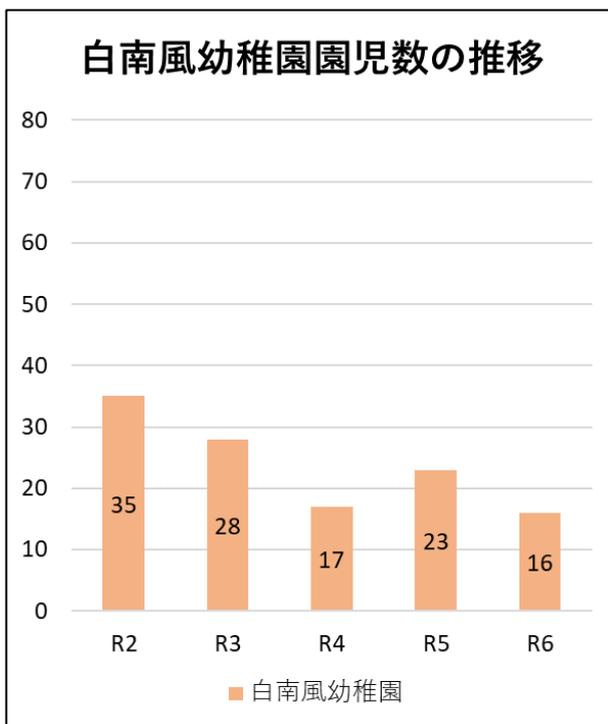
	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入園率 (%)
1	白南風幼稚園	平成 14	647	22	16	85	18.8

※利用者数は R6 年 5 月 1 日現在で、3 歳以上の園児数

幼稚園は、学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与え、その心身の発達を助長することを目的として設置しています。

幼稚園については、民間譲渡や廃園により、現在 1 園となっています。

定員数に対する園児数は、18.8%となっており、少子化の進行が懸念されます。



【幼稚園に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	88,945 千円	
人件費	65,938 千円	
事業費	23,007 千円	
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	3,131 千円	幼稚園使用料など
収支 (②-①)		園児数 (③)
	△ 85,814 千円	16 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	3.5 %	5,559,085 円

(3) 児童センター・児童交流センター（10施設 延床面積 4,575 m<sup>2</sup>）

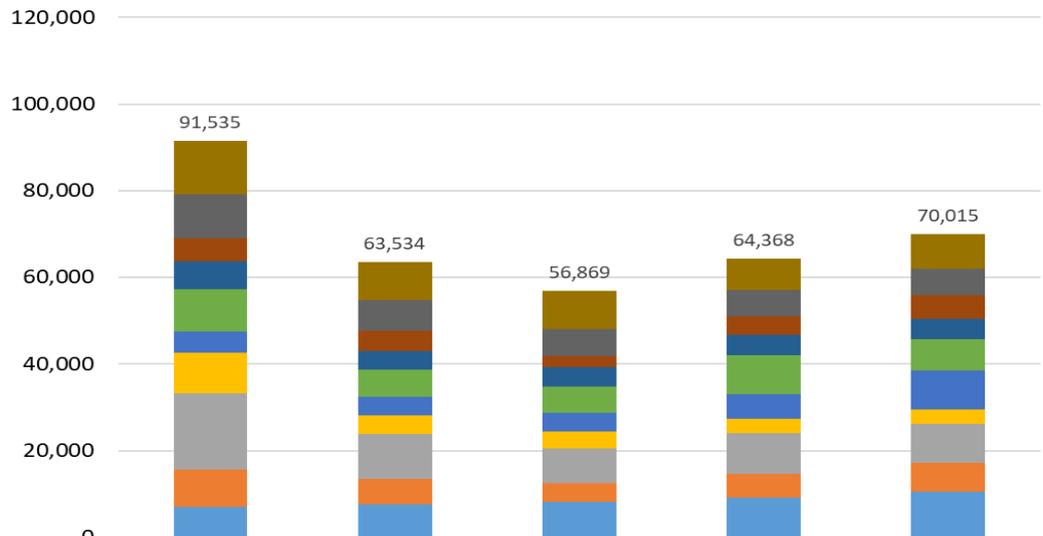
	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数	利用 者数
1	広田児童センター	平成 7	483	29	10,505
2	早岐児童センター	昭和 59	404	40	6,638
3	黒髪児童センター	昭和 57	370	42	9,037
4	稲荷児童センター	昭和 55	864	44	3,351
5	春日児童センター	昭和 61	339	38	8,970
6	大野児童センター	昭和 56	300	43	7,295
7	相浦児童センター	昭和 58	360	41	4,586
8	山澄児童センター	平成 15	539	21	5,455
9	宇久児童センター	平成 10	561	26	6,175
10	児童交流センターことひら	平成 14	355	22	8,003

児童センター・児童交流センターは、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにするために設置されています。児童センターは、児童福祉法に基づく児童館としての位置づけの施設です。

児童センターの利用者は、おおむね設置された周辺地域に限定される施設であり、受益者の偏りが見られます。施設の築年数は6施設で30年以上経過していますが、これらの施設建設がほぼ同時期であることから、建替えや大規模改修を必要とする時期も集中することが予測されます。

利用状況を見ると、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

児童センター・児童交流センター利用者数の推移



	R1	R2	R3	R4	R5
合計	91,535	63,534	56,869	64,368	70,015
児童交流センターことひら	12,371	8,742	8,750	7,329	8,003
宇久児童センター	10,111	7,100	6,226	6,061	6,175
山澄児童センター	5,371	4,716	2,684	4,205	5,455
相浦児童センター	6,328	4,346	4,379	4,833	4,586
大野児童センター	9,799	6,279	6,065	8,987	7,295
春日児童センター	4,898	4,262	4,391	5,570	8,970
稲荷児童センター	9,391	4,285	3,812	3,274	3,351
黒髪児童センター	17,567	10,420	8,040	9,385	9,037
早岐児童センター	8,711	5,714	4,300	5,612	6,638
広田児童センター	6,988	7,670	8,222	9,112	10,505

【児童センター・児童交流センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	135,907 千円	(1施設あたり 13,591 千円)
人件費	3,651 千円	(1施設あたり 365 千円)
事業費	3,386 千円	(1施設あたり 339 千円)
指定管理委託料	128,870 千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 135,907 千円	70,015 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,941 円

## (4) 児童クラブ (16 施設 延床面積 2,728 ㎡)

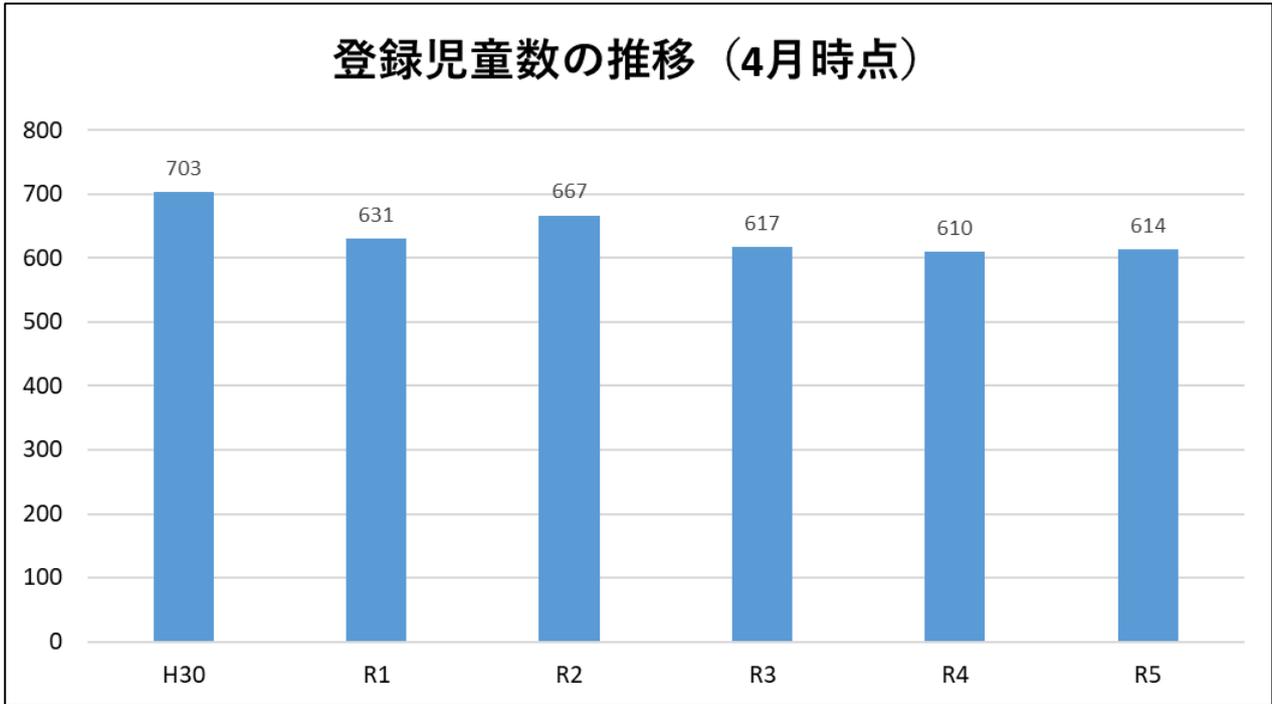
	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	児童数	認可定員	利用率 (%)
1	ぼちぼちくらぶ	平成 24	170	12	37	60	61.7
2	あおぞらランド	平成 11	66	25	29	30	96.7
3	ことひら児童クラブ	平成 13	76	23	27	46	58.7
4	赤崎児童クラブ	平成 19	167	17	42	60	70.0
5	日野きのご学童クラブ	平成 13	91	23	33	45	73.3
6	相浦児童クラブ	平成 21	185	15	42	40	105.0
7	相西きのご学童クラブ	平成 19	195	17	42	45	93.3
8	中里児童クラブ	平成 16	91	20	39	41	95.1
9	くすっ子クラブ	平成 21	145	15	28	45	62.2
10	鹿町っ子クラブ	平成 17	48	19	28	29	96.6
11	しいのき児童クラブ	平成 8	225	28	27	50	54.0
12	世知原児童クラブ	平成 10	500	26	34	40	85.0
13	歌浦児童クラブ	昭和 47	84	52	23	45	51.1
14	放課後児童クラブよしいのき	平成 26	151	10	20	40	50.0
15	こさざ児童クラブ	平成 4	133	32	44	54	81.5

児童クラブは、児童福祉法に基づき設置された施設で、保護者の就労等の理由により放課後養育するもののない小学生を対象として保育を行い、育児と就労の両立と児童の健全育成を支援します。

これら市の施設以外に、民間の施設を利用した児童クラブが 57 か所あります。

一部の施設で築 40 年を超えるものがありますが、比較的新しい施設が多い状況となっています。

民間施設も含めた児童クラブの利用環境としては、面積や周囲の環境、グラウンド等広場の有無など、クラブによって設備や負担金額、サービスの内容に違いがあります。



【児童クラブに要する経費】		
項目	経費	備考
支出 (①)	166,059 千円	(1施設あたり 10,379 千円)
人件費	千円	
事業費	166,059 千円	(1施設あたり 10,379 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		児童数 (③)
	△ 166,059 千円	535 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	310,391 円

(5) 子育て支援センター（3施設 延床面積 280 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要
1	中部子育て支援センター	昭和 56	80	43	5,834	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
2	東部子育て支援センター	平成 23	137	13	9,679	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
3	北部子育て支援センター	昭和 55	63	44	4,809	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (火曜日・祝日休み)

子育て支援センターは、佐世保市立保育所、佐世保市子育て支援センター及び保育事業所条例に基づき、地域の子育て家庭の支援に携わり、児童福祉の推進を図るため、保育所を拠点とした施設として設置されています。

在宅親子への園開放、発達に不安のある子への小集団保育、育児相談、育児講座の開催など、在宅入所を問わず子育て中の家庭への支援を図ります。

東部子育て支援センター（早岐保育所）は、比較的新しい施設ですが、中部（大黒保育所）及び北部（上相浦保育所）については、施設が建築後40年を超えており、老朽化が懸念されます。

【子育て支援センターに要する経費】		
項目	経費	備考
支出 (①)	71,993 千円	(1施設あたり 23,998 千円)
人件費	45,275 千円	(1施設あたり 15,092 千円)
事業費	26,718 千円	(1施設あたり 8,906 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 71,993 千円	20,322 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	3,543 円

### 3-5 保健福祉施設

保健福祉施設は、各施設の関係法令及び条例に基づき、高齢者の生活支援、障がい者の就労支援など福祉の充実を図るもののほか、健康の増進や機能訓練を目的としたものなど、それぞれの施設が多様な役割をもって設置されています。

施設の半数が築年数30年以上となっており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。利用状況については、施設の内容によってばらつきがありますが、特定の市民が繰り返し利用されているものが見受けられます。

#### (1) 保健福祉施設 (10施設 8,692㎡)

施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1 老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	昭和 46	989	53	19,731	施設内容：浴室（地下水）、教養娯楽室、大広間、湯沸室 開館時間：9：00～16：00（火曜日、年末年始休館）
2 高島地区老人憩いの家	平成 11	79	25	-	和室
3 サン・アビリティーズ佐世保	昭和 61	1,499	38	26,822	施設内容：体育室、教養文化室、研修室、調理室、音楽室 開館時間：9：00～21：00（月曜日、年末年始休館）
4 おおぞら作業所	昭和 62	679	37	8,549	障がい者訓練作業所 開館時間：8：30～17：15（日祝日、年末年始休所）
5 あすなろ作業所	昭和 62	679	37	8,299	
6 すぎのこ園	昭和 62	592	37	4,119	障がいのある子どもを対象とした通園施設 施設内容：指導室（4）、遊戯室、静養室、相談室、給食室、事務室、園庭など、定員30人 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始休庁）
7 鹿町温泉施設	平成 13	1,036	23	65,529	施設内容：ナトリウム炭酸水素塩泉、大浴室、普通浴室（2）、健康浴室（流水プール、アクアビューティーなど）、しかまち活性化施設と併設 開館時間：10：00～21：00（木曜日休館）
8 宇久高齢者生活福祉センター	平成 9	999	27	5,737	60歳以上の自立して生活することのできる高齢者で、ひとり暮らしや夫婦のみの世帯に属し、家族による援助を受けることが困難、又は高齢のため独立して生活することに不安がある方を対象に、住居の提供・各種相談助言、緊急時の対応・保健福祉サービス等の利用手続きの援助を行う
9 子ども発達センター	平成 26	1,444	10	28,745	施設内容：〔1階〕わいわい広場（受付・相談室・授乳室）、多目的室、小会議室、スタッフルーム〔2階〕診療受付、診察室、理学療法室、作業療法室、感覚統合室、言語聴覚療法室、聴覚検査室、臨床心理療法室、相談室、談話室・会議室 開庁時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始閉庁）
10 福祉活動プラザ	平成 25	697	11	7,876	福祉団体活動の拠点機能、研修機能・情報提供 施設内容：会議室（2）、研修室、福祉情報コーナー 開館時間：9：00～18：00（年末年始休館）

#### 【保健福祉施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	525,570 千円	(1施設あたり 52,557 千円)
人件費	295,182 千円	(1施設あたり 29,518 千円)
事業費	110,813 千円	(1施設あたり 11,081 千円)
指定管理委託料	119,575 千円	いでゆ荘等5施設分
収入(②)	53,023 千円	施設使用料など
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 472,547 千円	175,407 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	10.1 %	2,996 円

### 3-6 支所等施設

支所等施設は、管轄区域内において市民生活に密接な関わりのある各種の届出・申請の受付や、証明書の発行、税等の収納等の窓口業務のほか、地域支援業務などを行い、市民に身近な行政の出先機関として各地域に配置されています。

多くの施設で築年数が40年を超えており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。施設の形態としては、ほとんどがコミュニティセンター機能等との複合施設ですが、旧合併町には単独施設が存在し、行政機能の集約が進んだため多くの空きスペースが発生しており、管轄区域の圏域人口ひとり当たりで換算した延床面積は大きい状況が見受けられます。

宮支所は築年数が40年を超えていますが、令和2年度に長寿命化改修が行われており、今後も適切なメンテナンスを行っていくことで、更に40年以上活用していく予定です。令和4年度には江迎支所の長寿命化改修工事が着手され、江迎地区コミュニティセンターを複合化し、令和6年度に供用開始予定です。

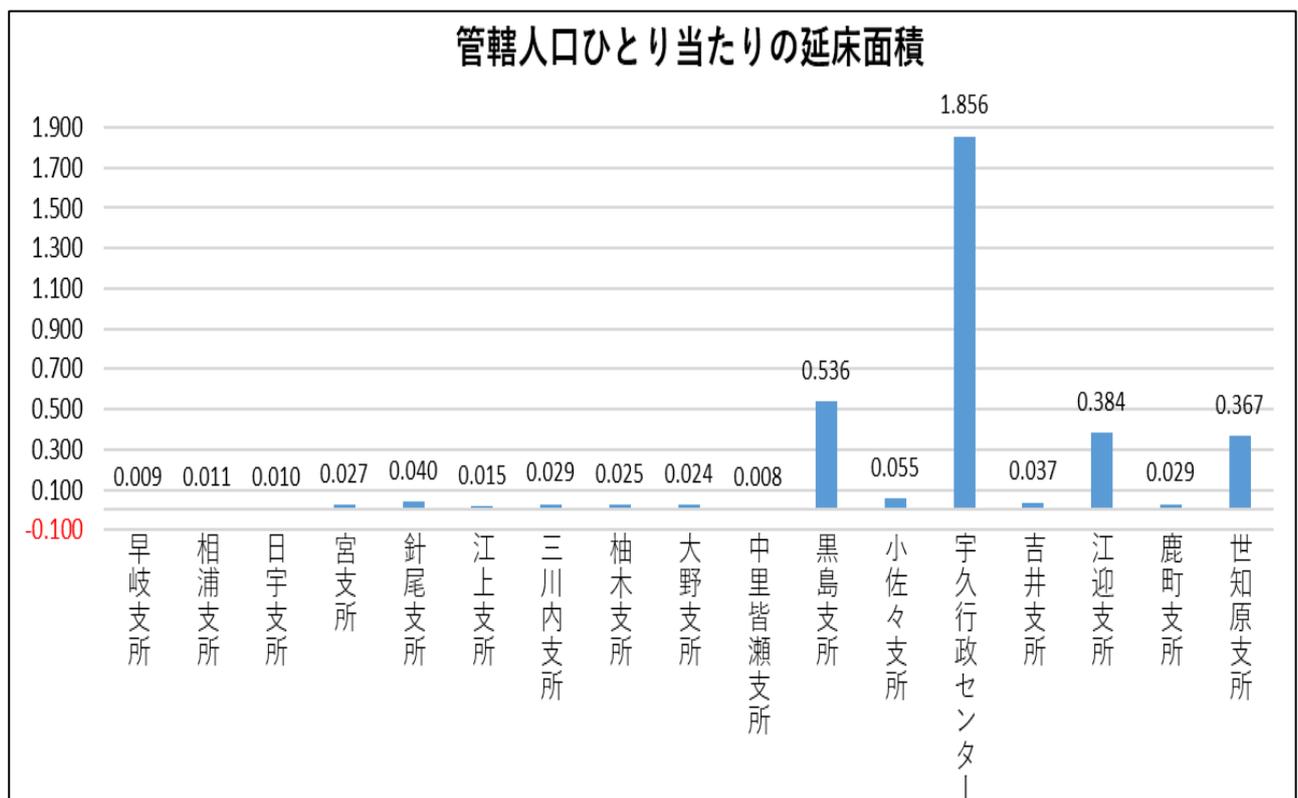
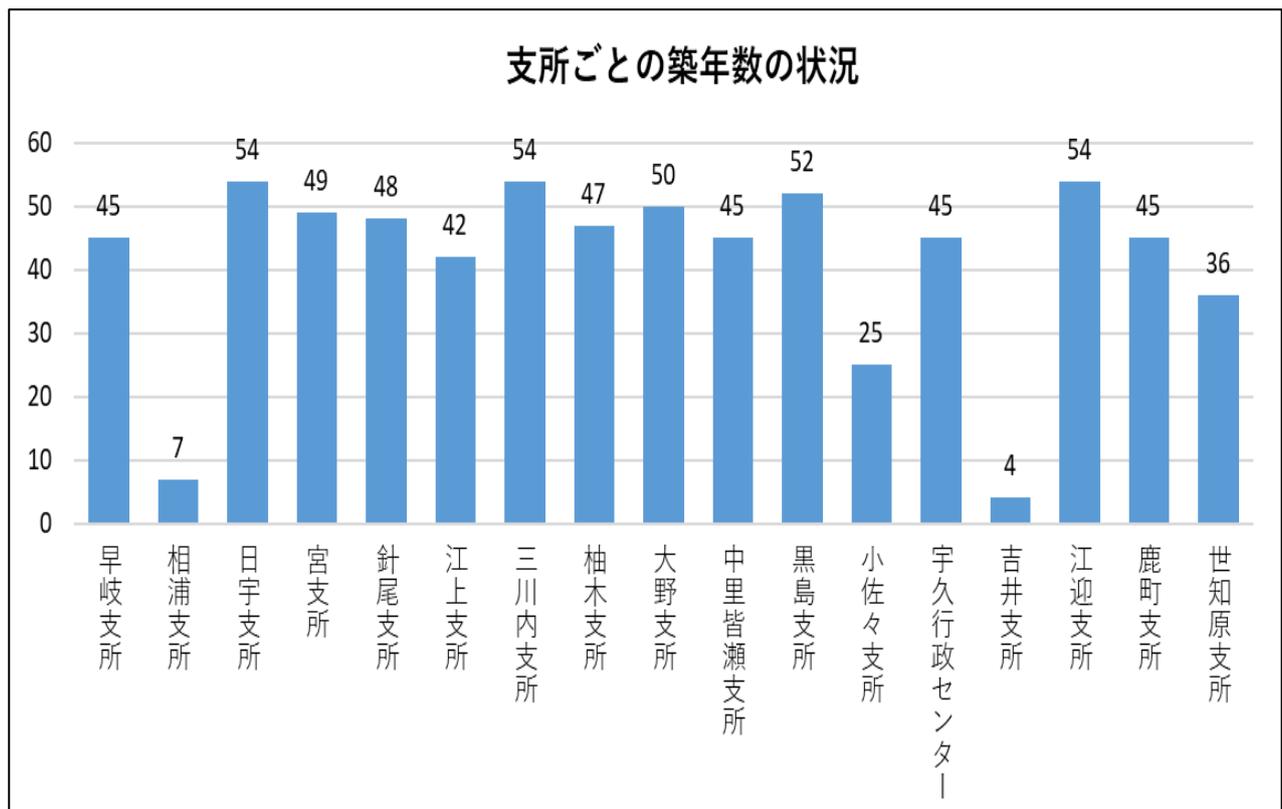
マイナンバー制度の情報連携やコンビニエンスストア等で住民票などの証明書が取得できるようになったことなどにより、証明書の発行は減少傾向にあります。

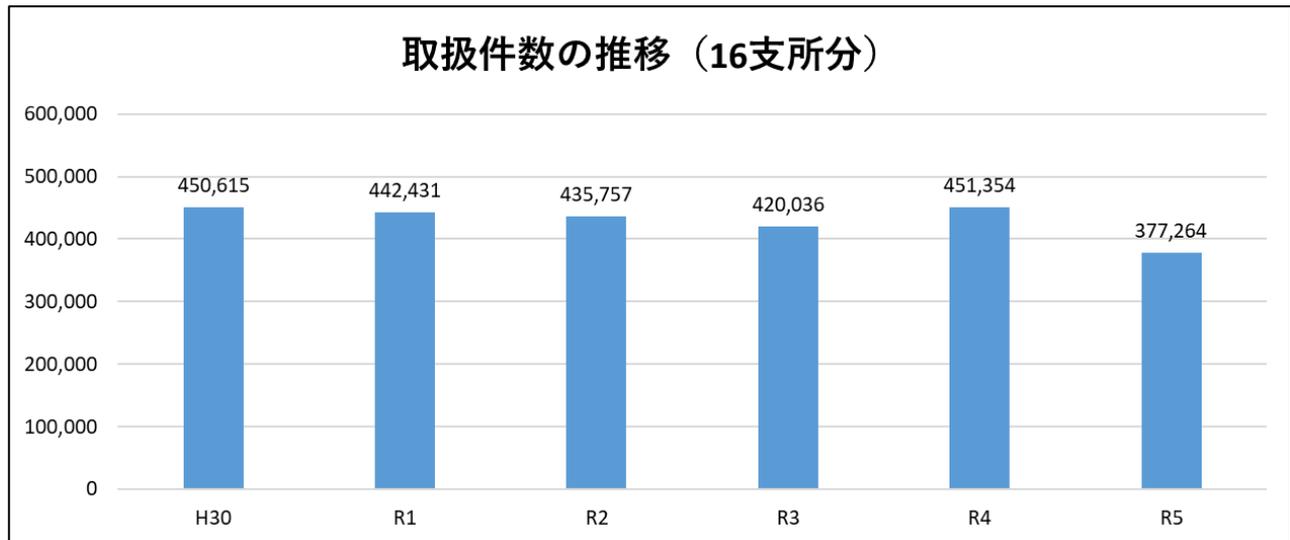
一方で、更なるマイナンバーカードの普及を促進するため、新規申請や電子証明書の更新など、マイナンバーに関する手続きは増加していくと考えられます。

#### (1) 支所・行政センター (17施設 8,399㎡)

	施設名称	建築年度	長寿命化改修実施年度	延床面積(㎡)	経過年数	圏域人口	人口ひとり当たり延床面積(㎡)	取扱件数	人口ひとり当たり利用件数
1	早岐支所	昭和 54	-	283	45	30,944	0.009	70,917	2.3
2	相浦支所	平成 29	-	297	7	26,952	0.011	61,595	2.3
3	日宇支所	昭和 45	-	254	54	26,534	0.010	59,998	2.3
4	宮支所	昭和 50	令和 2	87	49	3,232	0.027	10,531	3.3
5	針尾支所	昭和 51	-	90	48	2,259	0.040	8,296	3.7
6	江上支所	昭和 57	-	107	42	7,070	0.015	12,273	1.7
7	三川内支所	昭和 45	-	101	54	3,437	0.029	15,930	4.6
8	柚木支所	昭和 52	-	92	47	3,647	0.025	10,459	2.9
9	大野支所	昭和 49	-	393	50	16,676	0.024	32,083	1.9
10	中里皆瀬支所	昭和 54	-	90	45	11,355	0.008	19,056	1.7
11	黒島支所	昭和 47	-	171	52	318	0.536	2,427	7.6
12	小佐々支所	平成 11	-	301	25	5,417	0.055	16,617	3.1
13	宇久行政センター	昭和 54	-	3,052	45	1,644	1.856	12,301	7.5
14	吉井支所	令和 2	-	177	4	4,782	0.037	20,460	4.3
15	江迎支所	昭和 45	-	1,778	54	4,636	0.384	18,852	4.1
16	鹿町支所	昭和 54	-	115	45	3,973	0.029	8,990	2.3
17	世知原支所	昭和 63	-	1,011	36	2,752	0.367	8,780	3.2

※年間利用件数は、住民票や税証明等の発行件数等を集計したもので、手続き支援等の件数を把握できない場合もあり、利用件数の全体を表しているものではありません





【支所等施設に要する経費】		
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	800,285 千円	(1支所あたり 47,076 千円)
人件費	629,079 千円	(1支所あたり 37,005 千円)
事業費	171,206 千円	(1支所あたり 10,071 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	49,470 千円	諸証明発行手数料など
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 750,815 千円	390,294 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	6.2 %	2,050 円

### 3-7 その他施設

#### (1) 観光・レジャー施設 (15 施設 延床面積 28,570 ㎡)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数	利用 者数	施設概要
1	白浜キャンプ場	昭和 58	160	41	4,756	常設テントサイト、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、バーベキュー棟、事務所、シャワー室、便所
2	白浜海水浴場	昭和 38	693	61	6,620	海浜センター（更衣室、シャワー、事務所）、海の家（桟敷）、便所、駐車場など
3	白岳自然公園センター	昭和 63	576	36	19,000	自然公園センター（便所、休憩所）、アスレチック大型遊具、多目的広場、運動広場、白岳湖浮橋、キャンプ場
4	長串山公園ビジターセンター	平成 3	544	33	15,376	ビジターセンター、イベント広場、ローラー滑り台等遊具広場、キャンプ場、つつじ園
5	烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	平成 4	1,262	32	159,587	ローラースケート、ソリ、おもしろ自転車、ボールプール、パークゴルフ、ストリートバスケット、バーベキュー、管理棟、便所、芝生広場、駐車場など
6	交通安全学習館（旧交通公園センター）	昭和 47	793	52	951	旧交通公園センター 令和元年12月末まで 交通安全学習館 令和2年1月6日開館 1階：交通安全シミュレータ、シアタールーム 2階：講堂（収容人数150名）
7	九十九島動植物園森きらら	昭和 36	5,099	63	125,561	展示数 動物：48種、193点 植物：1,466種、8,902点 その他：観賞温室・バラ園・売店など
8	九十九島パールシーリゾート	昭和 54	9,014	45	551,789	九十九島水族館海きらら：九十九島湾大水槽、クラゲシンフォニードーム、イルカプールなど 九十九島ビジターセンター：九十九島に関するエコツアー、季節の自然情報の展示など 遊覧船等：パールクイーン、みらい、リラクルーズ、ヨットセーリング、シーカヤック その他：レストラン、売店、大芝生広場
9	させぼ物産みかわち振興センター	昭和 45	511	54	55,775	特産品販売施設、屋外休憩所、支所及びコミュニティセンター併設
10	三川内焼伝統産業会館	昭和 56	1,822	43	13,756	1階：三川内焼美術館（窯元製品展示、古美術品展示）、技術研修室、談話室、事務室 2階：総合研修室（収容人数200名）、研修室（和室）
11	山暖簾	平成 15	4,127	21	66,941	客室20（洋室11、和室8、和洋室1）、大浴場2、貸切風呂2、大広間、レストラン、湯上り茶屋付帯施設
12	エコスパ佐世保	平成 16	2,025	20	88,979	25mプール、小プール、ジャグジー、トレーニングルーム、採暖室、浴室、露天風呂、多目的風呂、大小娯楽室
13	道の駅させぼくす99	平成 27	439	9	93,408	フード館（レストラン54席）、銘品館（特産品の販売など）、イベント館（農水産物および農水産加工品の販売）
14	入り江で迎えるまちの駅おおたや	昭和 48	449	51	7,036	飲食店舗、蘭玉づくり等体験、特産品販売など
15	佐世保中央公園（屋内遊び場）	令和 3	1,056	3	96,037	アトラクション：ブレイクハウス、チャイルドハウス、メリッタチャレンジ、Merry Land号など

観光・レジャー施設は、市外からの観光客の誘致促進を目的とした施設や、市民が快適で健康的な生活が送れるようレジャーを楽しむためなどに設置されています。

築年数が30年を超えた施設が多く存在しますが、大規模改修の有無などにより、老朽化の進行度に差が生じています。

入場者数は、施設の内容や規模、地域性によってばらつきがあり、一概に比較することはできませんが、今後の施設の在り方については、将来見通しや市民の意見等を踏まえるとともに、観光需要等を考慮しながら、施設の存廃、民間活力による利用促進など検討する必要があります。

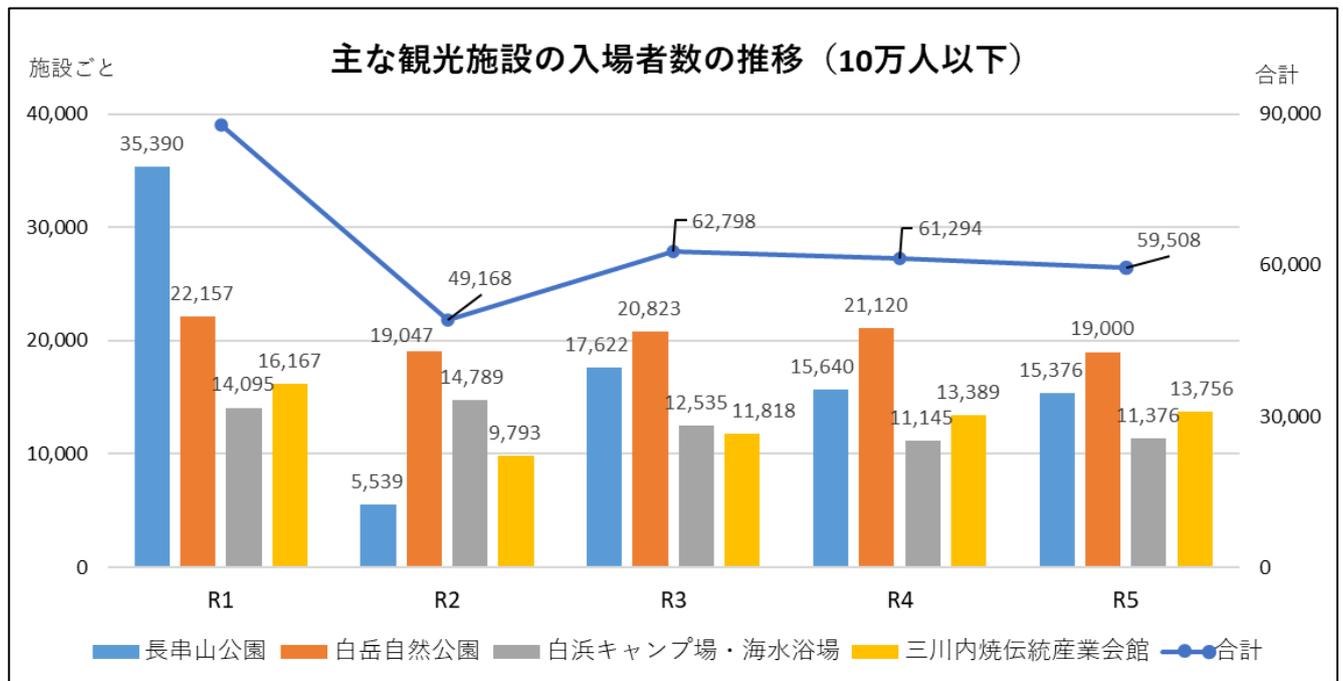
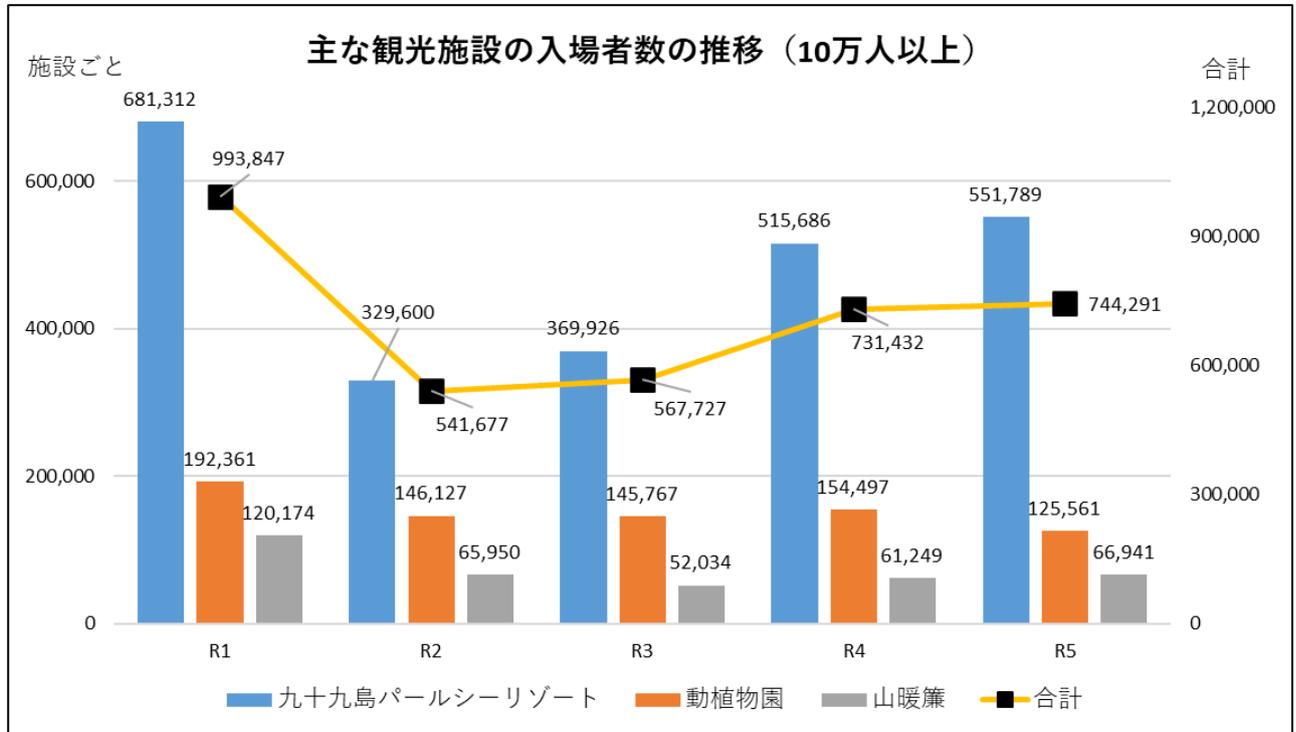
入場者数10万人以上の施設の推移を見ると、令和元年に合計で100万人程度の入場者数がありましたが、令和2年度以降は、新型コロナウイルスの影響などで合計50万人程度の入場者数となっています。

入場者数10万人以下の施設の推移を見ると、令和元年に合計で9万人程度の入場者数がありました

[目次へ戻る](#)

が、令和2年度以降は、合計で5万人～6万人台を推移しています。

なお、令和4年4月1日、中央公園に0歳から小学生まで、頭・からだを存分に使って、親子一緒に遊べる全天候型キッズアスレチックパーク「屋内遊び場 Athletic Resort メリッタ Kid's SASEBO」は、令和4年に約10万人、令和5年に約9.6万人が来場し好評を得ています。



※観光統計で掲載している施設入場者数の推移を暦年（1月～12月）単位で表している。

【観光・レジャー施設に要する経費】		
項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	461,527 千円	(1施設あたり 30,768 千円)
人件費	48,631 千円	(1施設あたり 3,242 千円)
事業費	103,083 千円	(1施設あたり 6,872 千円)
指定管理委託料	309,813 千円	森きらら等8施設分
収 入 (②)	27,744 千円	施設使用料 (直営分)
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 433,783 千円	1,116,391 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	6.0 %	413 円

(2) 農村交流施設 (3 施設 延床面積 2,093 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	しかまち活性化施設	平成 13	824	23	53,366	直売コーナー、食堂、休憩コーナー (鹿町温泉と併設)
2	吉井活性化センター (ソレイユ吉井)	平成 12	989	24	73,829	郷土資料展示コーナー、特産品展示販売コーナー、調理実習室 (軽喫茶コーナー)、会議室、多目的ホールなど
3	世知原活性化施設 (国見の郷)	平成 15	271	21	17,487	展示販売コーナー、インフォメーション機能、会議室

農村交流施設は、地域の農業振興、交流、文化活動等の広域的な連携施設として整備された施設です。いずれの施設も築年数が浅く新しい施設で、機能としては直売所や情報展示コーナーなどを備えています。会議室や調理研修室など、集会施設に近い機能も備えています。

【農村交流施設に要する経費】			
項目	経費	備考	
支出 (①)	21,724 千円	(1施設あたり	7,241 千円)
人件費	4,016 千円	(1施設あたり	1,339 千円)
事業費	1,895 千円	(1施設あたり	632 千円)
指定管理委託料	15,813 千円	しかまち活性化施設等3施設分	
収入 (②)	5 千円	施設使用料 (直営分)	
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)	
△ 21,719 千円		142,918 人	
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)	
0.0 %		152 円	

※以下の施設については、用途の特性も踏まえ、経費等の状況や利用者数の推移等の掲載は省略しています。

(3) 給食センター (5 施設 延床面積 4,925 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	小佐々学校給食センター	昭和 61	398	38
2	鹿町江迎学校給食センター	昭和 46	381	53
3	世知原学校給食センター	平成 16	425	20
4	宇久学校給食センター	平成 9	340	27
5	佐世保市学校給食センター	平成 25	3,381	11

給食センターは、市立学校に給食を提供するための施設で、児童生徒が安全で安心な給食を食べることができ、学校給食を通じた食育推進を支援することで、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する施設として設置されています。小佐々学校給食センターは築 30 年、鹿町江迎学校給食センターは築 50 年が経過しており、老朽化の進行が懸念されます。

(4) 消防施設(110 施設 延床面積 24,547 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数
1	中央消防署（本署）	昭和 63	8,526	36
2	中央消防署春日出張所	平成 4	236	32
3	中央消防署干尽出張所	平成 3	439	33
4	中央消防署日宇出張所	昭和 45	229	54
5	東消防署（本署）	平成 27	2,135	9
6	東消防署東彼出張所	平成 10	373	26
7	東消防署波佐見出張所	平成 5	333	31
8	東消防署西彼出張所	平成 15	405	21
9	東消防署大崎出張所	平成 9	357	27
10	東消防署大瀬戸出張所	平成 17	374	19
11	西消防署（本署）	昭和 46	675	53
12	西消防署祝橋出張所	昭和 48	156	51
13	西消防署宇久出張所	昭和 48	146	51
14	西消防署江迎・鹿町出張所	令和 3	424	3
15	西消防署佐々出張所	令和 2	421	4
16	西消防署小値賀出張所	昭和 48	133	51
17	消防団格納庫（59個分団施設）	-	7,223	-
18	消防団分駐所（33施設）	-	1,946	-
19	その他消防救急無線中継局など（2か所）	-	17	-

消防施設は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害を防除し、被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を行う拠点施設として設置しています。また、消防団の活動拠点としての格納庫や分駐所を設置しています。

消防庁舎については、特に西消防署管内の施設の老朽化が著しく、消防救急拠点としての機能を維持するためにも、早急な対応が迫られています。

消防団格納庫についても老朽化が進行しており、施設の総量縮減を視野に入れながら、改修や建替え等を計画的に行う必要があります。

[目次へ戻る](#)

(5) 港湾施設 (6 施設 延床面積 1,176 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	前畑埠頭 (従業員詰所等)	昭和 47	177	52
2	させぼシーサイドパーク (便所)	平成 2	55	34
3	干尽通船棧橋待合所	平成 23	69	13
4	干尽倉庫	平成 29	63	7
5	浦頭埠頭 (管理員詰所等)	昭和 61	62	38
6	干尽第2倉庫	令和 5	750	1

港湾施設は、物流の場、生産の場、憩いの場として、物資の荷さばき場や事務所など、用途に合わせた機能を提供する施設として設置しています。

(6) 旅客施設 (7 施設 延床面積 10,279 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	相浦市営棧橋待合所	平成 6	319	30
2	高島旅客船待合所	昭和 50	43	49
3	黒島旅客船待合所	平成 1	78	35
4	鯨瀬ターミナル	平成 1	1,766	35
5	佐世保港国際ターミナル	平成 3	4,950	33
6	新みなとターミナル (旅客)	平成 15	2,501	21
7	宇久ターミナルビル	平成 2	622	34

旅客施設は、本土と離島とを結ぶ重要な役割を担う施設として設置しています。各ターミナルからは定期船が就航しています。また、国際ターミナルは、平成 26 年度に倉庫をリノベーションして設置した施設で、外航船舶の寄港時に税関・入国審査などの各種手続きに利用されています。

(7) 水産施設 (3 施設 延床面積 2,580 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	佐世保市水産センター	昭和 59	2,300	40
2	宇久水産種苗センター	-	80	-
3	宇久栽培漁業センター	平成 6	200	30

水産施設は、豊かな自然環境に配慮した漁業を振興するための施設で、ウニ、ナマコ、アワビなどの重要な水産生物の種苗を大量に生産し供給する施設として設置しています。

(8) 農林施設 (5 施設 延床面積 575 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	小佐々農民センター (機械格納庫)	平成 4	102	32
2	小佐々農産物加工所	平成 6	121	30
3	鹿町町農水産物加工所	昭和 61	120	38
4	江迎農産物加工センター	昭和 58	81	41
5	堆肥製造施設	平成 17	152	19

農林施設は、本市の農林業の発展につなげるための施設で、豊かな農産物を生産し提供する施設として設置していますが、地域や施設用途が限定的であることが課題となっています。

(9) 市場 (5 施設 延床面積 71,305 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	青果市場	平成 16	19,951	20
2	水産市場	平成 6	37,387	30
3	食肉市場・と畜場	平成 13	11,996	23
4	花き市場	昭和 54	1,689	45
5	旧相浦市場	昭和 28	282	71

市場は、新鮮で安全安心な青果物、水産物、花き、食肉等の取引を適正に行い、その生産や流通の円滑化を図ることを目的として設置しています。

(10) 事務所 (12 施設 延床面積 47,264 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	市役所本庁舎	昭和 49	26,468	50
2	中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	平成 21	11,716	15
3	土木部東部工事事務所	昭和 54	173	45
4	土木部西部工事事務所	昭和 57	219	42
5	環境センター	昭和 52	5,043	47
6	佐世保市営住宅管理センター	昭和 34	124	65
7	宇久保健福祉センター	平成 8	956	28
8	新みなとターミナル(事務所)	平成 15	914	21
9	ファミリーサポートセンター	平成 12	67	24
10	人材開発センター	平成 11	424	25
11	鹿町健康館	昭和 42	338	57
12	吉井健康館	昭和 58	822	41

事務所は、市役所の様々な業務を円滑に行うための施設として設置しています。

一部の施設において、未利用となっているものもあり、財産処分等の利活用を検討すべき施設もあります。市役所本庁舎については、経過年数が40年を超えていますが、現在リニューアル工事を行っています。

(11) 宿舎(公舎)(9施設 延床面積 4,217 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	高島教職員住宅	昭和 44	209	55
2	黒島教員公舎	昭和 43	793	56
3	黒島支所長公舎	昭和 47	158	52
4	黒島田代住宅	昭和 54	137	45
5	宇久小教員住宅	昭和 46	952	53
6	宇久中教員住宅	昭和 47	867	52
7	東京事務所公舎	昭和 45	199	54
8	宇久出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	47
9	小値賀出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	47

宿舎(公舎)は、行政機関の職務上の必要により一定の地域に居住させる必要がある職員を入居させるための施設として設置しています。

(12) その他(66施設 延床面積 9,870 m<sup>2</sup>)

各地区における水防倉庫や公衆便所等の施設があります。

## 第4章 公共施設マネジメントレポート

### 4-1 公共施設マネジメント

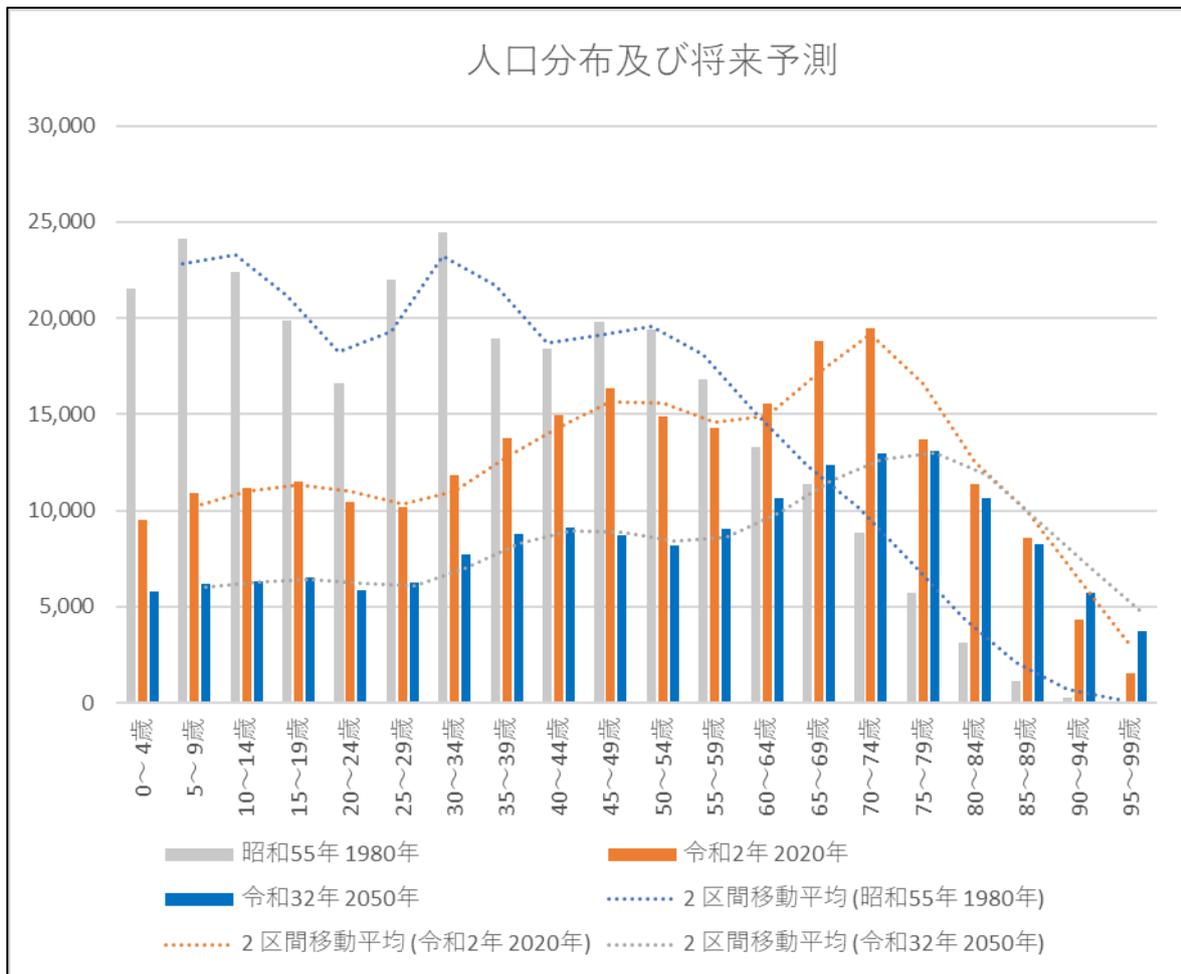
佐世保市では、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」や個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画」に基づいて、施設再編や長寿命化など施設の保全管理の取組みを行っています。

ここでは、基本計画のもとになった人口の変化について触れていきます。

#### (1) 人口動態の変化

昭和55年当時はベビーブームの実績などから人口減が予測される時代ではありませんでした。当時の予測では景気によっては人口の拡大は続くとも予測されていました。

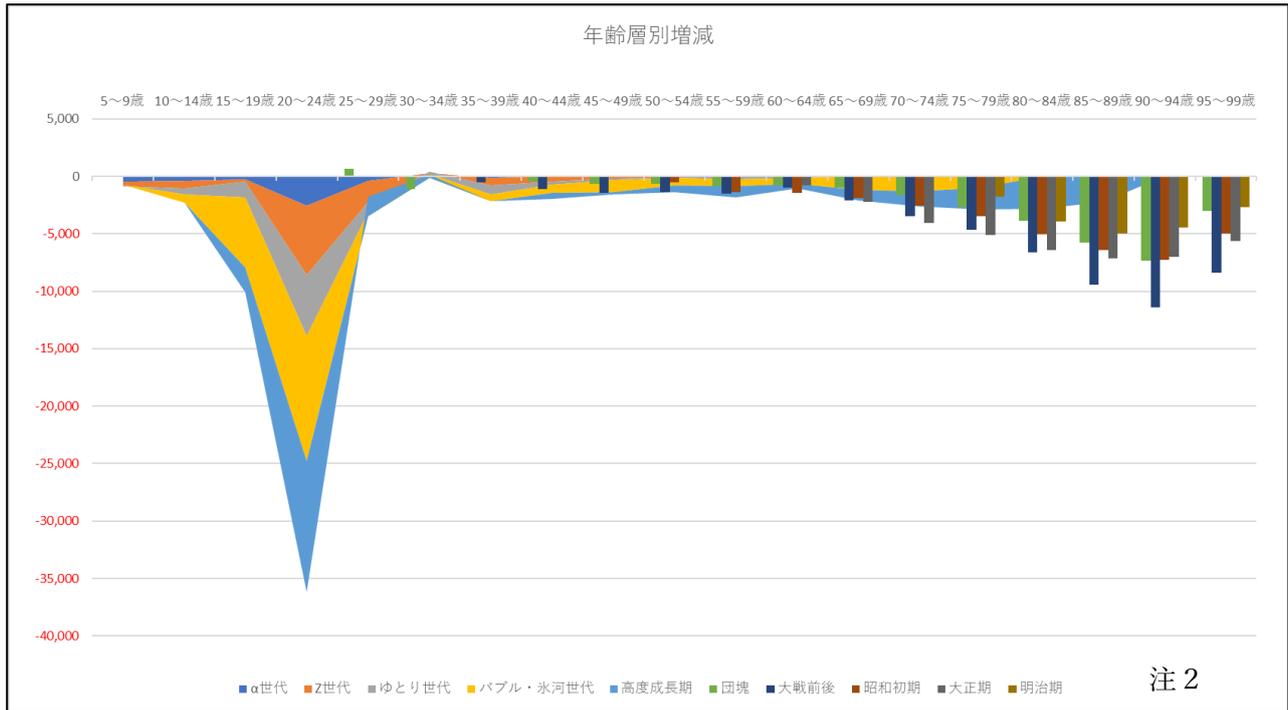
しかし、近年の人口推計では実績として人口減少・少子高齢化が進展しているため、令和32年の予測は、令和2年より人口減少・生産年齢人口減・高齢化率増が予測されています。



※昭和55年人口は、当時の佐世保市、吉井町、世知原町、宇久町、江迎町、鹿町町の合算

※最新予測は、「都道府県・市区町村別の男女・年齢（5歳）階級別将来推計人口-『日本の地域別将来推計人口』（令和5（2023）年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）(<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/3kekka/Municipalities.asp>) を加工して作成

## (2) 佐世保市の人口動態の変化について



上記グラフは、国勢調査データを年齢毎に集計し各年齢層の差をグラフにしたものです。注1

1 5～29歳の佐世保市民は、20～24歳頃に特に佐世保を離れる傾向が見られます。40歳以降については増減に大きな変化が見られません。

よって、18～40歳が市外に転出する判断をしなくてよい施策、市外居住者が佐世保での居住を考える施策を選択する事が人口減少を食い止める可能性があると考えます。

人口分布及び将来予測のグラフを見てみると、約1/4になった0～4歳層に比べると高齢者層が爆発的に増加していることがわかります。高齢者数は、その母数の多さから一定期間はボリュームを持つ年代となることがわかります。

全体的な人口減少は間違いのないため、佐世保市民向けの施設であっても選択と集中が将来の税負担に大きく影響し、人口動態の分析・将来予測とは不可分である事が言えます。

### 注1

①昭和55年以降の国勢調査実績（小佐々町・宇久町・江迎町・鹿町町）、令和7年以降は「都道府県・市区町村別の男女・年齢（5歳）階級別将来推計人口-『日本の地域別将来推計人口』（令和5（2023）年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）（<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/3kekka/Municipalities.asp>）を加工して作成

②加工は、5年毎の国勢調査により推移した年齢間の差を世代毎に合計しました。

③年齢間の差は、国勢調査Aと国勢調査B（Aの5年後）でAの「0歳から4歳」がBの「5歳から9歳」であるときのAとBの差をいいます。

### 注2

①α世代 2011～2020年 ②「Z世代 1996～2010年 ③ゆとり世代 1990～1995

④バブル・氷河世代 1971～1985年 ⑤高度成長期 1961～1970年 ⑥団塊 1951～1960年

⑦大戦前後 1936～1950年 ⑧昭和初期 1926～1935年 ⑨大正期 1911～1925年 ⑩明治期 1886～1910年

高度成長期以降については積み上げ式の面グラフ、それ以前は世代毎の棒グラフとして表現しています。

施設一覧

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
学校等教育施設	小学校	1 宮小学校	萩坂町1715	1968	56	4,047	
		2 三川内小学校	口の尾町698番地	1977	47	6,568	
		3 広田小学校	広田一丁目25番4号	1982	42	8,320	
		4 花高小学校	花高三丁目4番1号	1975	49	8,904	
		5 早岐小学校	早岐二丁目32番12号	1964	60	6,673	
		6 江上小学校	指方町2382番地	1986	38	5,569	
		7 針尾小学校	針尾中町1863番地	1970	54	3,338	
		8 大塔小学校	もみじが丘町6745番地	1993	31	6,843	
		9 黒髪小学校	黒髪町6667番地	1979	45	9,180	
		10 日宇小学校	日宇町284番地	1967	57	6,844	
		11 天神小学校	天神一丁目11番13号	1979	45	7,191	
		12 港小学校	天神町1603番地	1975	49	8,038	
		13 福石小学校	大宮町32番1号	1959	65	4,552	
		14 木風小学校	木風町180番地	1960	64	5,202	
		15 潮見小学校	須田尾町19番44号	1959	65	3,860	
		16 白南風小学校	山祇町387番地	1968	56	5,498	
		17 小佐世保小学校	小佐世保町18番1号	1959	65	5,064	
		18 祇園小学校	祇園町18番18号	1979	45	5,725	
		19 山手小学校	山手町16番38号	1959	65	5,453	
		20 宇久小学校	宇久町平2690番地	1970	54	3,597	
		21 春日小学校	瀬戸越三丁目19-1	1969	55	7,949	
		22 清水小学校	保立町10-1	2006	18	6,775	
		23 大久保小学校	東大久保町9-10	1993	31	3,676	
		24 金比良小学校	金比良町1-5	1965	59	4,957	
		25 大野小学校	原分町1番地	1979	45	8,285	
		26 柚木小学校	上柚木町3204番地	1961	63	4,559	
		27 世知原小学校	世知原町栗迎194番地1	2009	15	4,292	
		28 赤崎小学校	鹿子前町330番地	1968	56	5,518	
		29 船越小学校	船越町759番地	1963	61	3,091	
		30 日野小学校	日野町1308番地	1976	48	6,952	
		31 相浦小学校	上相浦町3番9号	1971	53	8,022	
		32 相浦小学校高島分校	高島町336番地	1967	57	1,481	
		33 相浦西小学校	相浦町794番地	1983	41	7,123	
		34 相浦西小学校大崎分校	大崎町467番地	1965	59	1,930	
		35 中里小学校	中里町356番地	1963	61	5,717	
		36 皆瀬小学校	皆瀬町207番地	1963	61	4,955	
		37 吉井南小学校	吉井町前岳27番地3	1991	33	5,463	
		38 吉井北小学校	吉井町直谷1030番地	1983	41	3,797	
		39 小佐々小学校	小佐々町田原290番地1	1961	63	4,774	
		40 楠栖小学校	小佐々町楠泊526	1986	38	4,687	
		41 江迎小学校	江迎町中尾126番地	1976	48	4,489	
		42 猪調小学校	猪調1000番地	1978	46	3,902	
		43 鹿町小学校	鹿町町深江730-1	1974	50	3,504	
		44 歌浦小学校	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1971	53	3,520	
	小計		44	施設	239,882		
	中学校	1 宮中学校	城間町338番地	1985	39	4,085	
		2 三川内中学校	新行江町957番地	1966	58	4,422	
		3 広田中学校	重尾町188	1990	34	6,924	
		4 早岐中学校	陣の内町100	1979	45	9,886	
		5 東明中学校	江上町814	1968	56	4,594	
		6 日宇中学校	日宇町2181	1976	48	10,590	
		7 崎辺中学校	天神町1706	1983	41	7,617	
		8 福石中学校	干尽町2-10	1962	62	6,800	
		9 山澄中学校	須田尾町232	1966	58	7,378	
		10 清水中学校	万徳町9-7	1960	64	7,350	
		11 光海中学校	金比良町1-15	1964	60	4,306	
		12 愛宕中学校	赤崎町483-2	1969	55	6,262	
		13 日野中学校	日野町2079	2000	24	7,355	
		14 相浦中学校	川下町277番地	1972	52	8,988	
		15 中里中学校	中里町905番地	1964	60	7,158	
		16 大野中学校	松瀬町838番地	1983	41	9,865	
		17 柚木中学校	柚木町2063番地	1987	37	4,486	
		18 吉井中学校	吉井町前岳3番地2	1978	46	5,321	
		19 世知原中学校	世知原町栗迎132番地1	1976	48	4,931	
		20 宇久中学校	宇久町平2303番地	1984	40	3,704	
	21 小佐々中学校	小佐々町西川内132番地	1970	54	5,403		
	22 江迎中学校	江迎町乱橋584番地	2015	9	7,160		
	23 鹿町中学校	鹿町町下歌ヶ浦1番地16	1998	26	6,115		
	24 祇園中学校	祇園町14番12号	2012	12	7,137		

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
学校等教育施設	義務教育学校	小計		24	施設	157,838	
		1 浅子小中学校	浅子町58	1981	43	3,476	
		2 黒島小中学校	黒島町2608-10	2017	7	3,831	
		小計		2	施設	7,307	
	その他の教育施設	1 青少年教育センター	平瀬町3番地1	1966	58	1,026	
		2 教育センター	保立町12番31号	2010	14	1,472	
		3 看護専門学校	平瀬町3番地1	2014	10	2,128	
		4 幼児教育センター	山祇町387番地(2階)	2002	22	556	
		小計		4	施設	5,181	
	学校等教育施設	合計			74	施設	410,208
文化交流施設	コミュニティセンター	1 まちなかコミュニティセンター	常盤町6-1	2013	11	1,385	
		2 早岐地区コミュニティセンター	早岐一丁目6番38号	1978	46	2,649	
		3 相浦地区コミュニティセンター	川下町209番地5	2017	7	3,163	
		4 日宇地区コミュニティセンター	日宇町675番地2	1970	54	1,741	
		5 三川内地区コミュニティセンター	三川内本町289番地1	1970	54	1,427	
		6 大野地区コミュニティセンター	田原町13番29号	1974	50	2,285	
		7 宮地区コミュニティセンター	城間町345	1975	49	1,208	
		8 針尾地区コミュニティセンター	針尾中町1538番地5	1976	48	1,293	
		9 柚木地区コミュニティセンター	柚木町2088-2	1977	47	1,170	
		10 中里皆瀬地区コミュニティセンター	上本山町1228-1	1971	53	2,066	
		11 南地区コミュニティセンター	稲荷町2-5	1980	44	1,445	
		12 江上地区コミュニティセンター	指方町1759	1973	51	1,467	
		13 中部地区コミュニティセンター	光月町6番17号	1982	42	1,071	
		14 西地区コミュニティセンター	金比良町1-7	1983	41	2,188	
		15 九十九地区コミュニティセンター	下船越町306番地7	1984	40	481	
		16 北地区コミュニティセンター	春日町18-9	1986	38	674	
		17 黒島地区コミュニティセンター	黒島町3175	1987	37	390	
		18 広田地区コミュニティセンター	重尾町63	1995	29	1,489	
		19 山澄地区コミュニティセンター	潮見町14-14	2003	21	3,081	
		20 愛宕地区コミュニティセンター	赤崎町596-26	2008	16	1,398	
		21 吉井地区コミュニティセンター	吉井町立石473	2020	4	1,604	
		22 世知原地区コミュニティセンター	世知原町栗迎246番地1	1988	36	1,928	
		23 宇久地区コミュニティセンター	宇久町平2691番地	1986	38	1,279	
		24 小佐々地区コミュニティセンター	小佐々町西川内143番地1	1980	44	3291.05	
		25 江迎地区コミュニティセンター	江迎町長坂104番地	1973	51	1,121	
		26 鹿町地区コミュニティセンター	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	45	1,921	
		27 清水地区コミュニティセンター	保立町12番31号	2010	14	1,335	
		28 崎辺地区コミュニティセンター	十郎新町3-7	2012	12	1,149	
		小計		28	施設	45,698	
	集会施設	1 漁民総合センター	万津町91	1979	45	1,341	
		2 させぼ市民活動交流プラザ	戸尾町5-1(本校舎)	1954	70	1,153	
		3 労働福祉センター	稲荷町2番28号	2004	20	2,874	
		4 男女共同参画推進センター	三浦町2番3号	2000	24	1,049	
		5 教育集会所	瀬戸越町三丁目17番2号	1979	45	170	
		6 産業支援センター	松浦町5-1	1959	65	880	
		小計		6	施設	7,467	
	図書館・図書室	1 図書館	宮地町3番4号	1993	31	5,442	
		2 早岐地区コミュニティセンター図書室	早岐一丁目6番11号	1966	58	308	
		3 相浦地区コミュニティセンター図書室	川下町209番地5	2017	7	252	
		4 世知原地区コミュニティセンター図書室	世知原町栗迎246番地1	1988	36	272	
		5 宇久地区コミュニティセンター図書室	宇久町平2691番地	1986	38	47	
		小計		5	施設	6,320	
	文化施設	1 アルカスSASEBO	三浦町2番3号	2000	24	5,355	
		2 市民文化ホール	平瀬町2	1982	42	1,207	
		3 江迎地区文化会館インフィニタス	江迎町ノ元265-1	1995	29	2,679	
		小計		3	施設	9,241	
	博物館・資料館	1 木場浮立資料館兼伝習研修所	黒髪町2442-1	1980	44	198	
		2 島瀬美術センター	島瀬町6番22号	1982	42	3,269	
		3 浦頭引揚記念資料館	針尾北町824番地	1985	39	182	
		4 うつわ歴史館	三川内本町357-1	1995	29	547	
		5 世知原地区炭鉱資料館	世知原町栗迎83-5	1912	112	261	
		6 宇久島資料館	宇久町平2386番地	1980	44	215	
		7 少年科学館	保立町12番31号	2010	14	1,519	
		8 福井洞窟ミュージアム	吉井町立石473	2021	3	622	
小計			8	施設	6,813		
文化交流施設	合計			50	施設	75,539	
スポーツ施設	体育館	1 体育文化館	光月町6番17号	1983	41	18,396	
		2 東部スポーツ広場体育館	浦川内町無番地	2013	11	6,097	
		3 江迎中央体育館	江迎町長坂104番地	1980	44	1,568	
		小計		3	施設	26,061	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考	
		4 鹿町体育館	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1981	43	1,560		
		5 小佐々海洋センター体育館	小佐々町西川内143番地5	1984	40	1,102		
		6 小佐々スポーツセンター	小佐々町黒石523番地1	1996	28	2,940		
		7 御橋体育館	吉井町橋川内359番地1	1983	41	543		
		8 吉井構造改善センター	吉井町直谷1071	1983	41	536		
		9 日宇スポーツセンター	日宇町522番地1	1961	63	811		
		10 総合グラウンド体育館	椎木町無番地	1980	44	1,834		
		11 旧戸尾小体育館	戸尾町5番1号	1959	65	698		
		12 光海中旧体育館	金比良町1番15号	1961	63	761		
		13 旧ポリテクセンター体育館	指方町692番地1	1986	38	874		
		小計		13	施設	37,720		
		グラウンド系	1 総合グラウンド陸上競技場	椎木町無番地	1972	52	2,571	
			2 総合グラウンド野球場	椎木町無番地	1978	46	1,159	
3 鹿町運動場	鹿町町下歌ヶ浦8番地37		1977	47	75			
4 小佐々中央運動広場	小佐々町西川内143番地5		1993	31	185			
5 総合グラウンド運動広場	椎木町無番地		1978	46	44			
6 東部スポーツ広場	浦川内町無番地		1993	31	471			
7 北部ふれあいスポーツ広場	原分町1578		1996	28	251			
8 宇久野球場	宇久町小浜3091番地		1999	25	599			
9 宇久陸上競技場	宇久町小浜3096番地1		2000	24	222			
10 世知原野球場	世知原町開作65番地		1981	43	83			
11 千鳥越野球場	鹿町町下歌ヶ浦932番地2		2012	12	53			
12 吉井ソフトボール場	吉井町吉元470番地		1978	46	131			
13 吉井野球場	吉井町吉元480番地		1978	46	171			
14 吉井北部運動広場	吉井町直谷1007番地1		1988	36	66			
15 栗迎農村公園運動広場	世知原町栗迎710番地1		1993	31	54			
16 世知原運動広場	世知原町栗迎120番地1		1985	39	72			
17 大悲観グラウンド	小佐々町小坂34番地8		1971	53	11			
18 天神公園	天神町1131番地		1982	42	76			
19 もみじが丘中央公園	もみじが丘2番地		1994	30	48			
20 大塔公園	大塔町2394番9号		2001	23	47			
21 花高中央公園	花高三丁目98番11号		1999	25	49			
22 広田公園	広田三丁目119		1988	36	29			
23 テクノパーク第一公園	三川内新町1番20号		1995	29	5			
24 三川内中央運動公園	三川内本町430番3号		1992	32	96			
25 柚木ふれあいの森公園	柚木町592番2号		2000	24	28			
26 エビスヶ丘公園	宇久町平2251		1968	56	22			
小計		26	施設	6,616				
テニス場	1 総合グラウンドテニスコート	椎木町無番地	2012	12	1,234			
	2 小佐々中央運動広場(テニス)	小佐々町西川内143番地5	1982	42	35			
	3 北部ふれあいスポーツ広場(テニス)	原分町1578	1994	30	0	建物なし		
	4 大悲観テニスコート	小佐々町小坂34番地8	1979	45	0	建物なし		
	5 世知原テニスコート	世知原町上野原447番地	1983	41	58			
	6 鹿町テニスコート	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1984	40	0	建物なし		
	7 吉井テニスコート	吉井町吉元135番地	1986	38	97			
	8 新公園	光月町1000番9号	1995	29	69			
	9 三川内中央運動公園(テニス)	三川内本町430番3号	1995	29	0	建物なし		
小計		9	施設	1,492				
アーチェリー場	1 総合グラウンドアーチェリー競技場	椎木町無番地	2004	20	164			
	小計		1	施設	164			
海洋スポーツ基地	1 鹿町海洋スポーツ基地	鹿町町下歌ヶ浦776番地18	2000	24	481			
	2 小佐々海洋スポーツ基地	小佐々町西川内217番地	1992	32	394			
小計		2	施設	876				
プール	1 小佐々海洋センタープール	小佐々町西川内143番地5	1984	40	997			
	2 総合グラウンドプール	椎木町無番地	1968	56	1,768			
	3 温水プール	平瀬町無番地	1986	38	1,542			
	4 御橋プール	吉井町橋川内470番地1	1987	37	57			
小計		4	施設	4,364				
スポーツ施設	合計			55	施設	51,231		
子育て支援施設	保育所	1 大黒保育所	稲荷町2番25号	1981	43	786		
		2 早岐保育所	広田二丁目1番1号	2011	13	873		
		3 上相浦保育所	上相浦町5-13	1980	44	599		
		4 浅子保育所	浅子町188番地14	1988	36	211		
		5 高島保育所	高島町697	1974	50	162	民間所有施設	
	小計		5	施設	2,468			
	幼稚園	1 白南風幼稚園	山祇町387番地(1階)	2002	22	647		
		小計		1	施設	647		
	児童センター等	1 広田児童センター	重尾町63	1995	29	483		
		2 早岐児童センター	花高一丁目6-45	1984	40	404		

		3 黒髪児童センター	黒髪町52-5	1982	42	370
		4 稲荷児童センター	稲荷町2-5	1980	44	864
		5 春日児童センター	春日町18-9	1986	38	339
		6 大野児童センター	田原町8-37	1981	43	300
		7 相浦児童センター	相浦町357	1983	41	360
		8 山澄児童センター	潮見町14-14	2003	21	539
		9 宇久児童センター	宇久町平1910-1	1998	26	561
		10 児童交流センターことひら	御船町364番地5	2002	22	355
		小計		10	施設	4,575
	児童クラブ	1 ぼちぼちくらぶ	小佐世保町18-1	2012	12	170
		2 あおぞらランド	保立町12-31	1999	25	66
		3 ことひら児童クラブ	御船町364番地5	2001	23	76
		4 赤崎児童クラブ	鹿子前町330	2007	17	167
		5 日野きのご学童クラブ	日野町1308	2001	23	91
		6 相浦児童クラブ	上相浦町3-9	2007	17	185
		7 相西きのご学童クラブ	相浦町794	2009	15	195
		8 中里児童クラブ	中里町356	2004	20	91
		9 くすっ子クラブ	小佐々町楠泊526	2009	15	145
		10 鹿町っ子クラブ	鹿町町深江730-1	2005	19	48
		11 しいのき児童クラブ	吉井町直谷798番地1	1996	28	225
		12 世知原児童クラブ	世知原町栗迎104-17	1998	26	500
		13 歌浦児童クラブ	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1972	52	84
		14 放課後児童クラブよしいのき	吉井町前岳27-3	2014	10	151
		15 こさざ児童クラブ	小佐々町西川内532番地2	1992	32	133
		16 三川内児童クラブ	口の尾町698番地	1975	49	439
		小計		16	施設	2,765
	子育て支援センター	1 中部子育て支援センター	稲荷町2番25号	1981	43	80
		2 東部子育て支援センター	広田二丁目1番1号	2011	13	137
		3 北部子育て支援センター	上相浦町5-13	1980	44	63
		小計		3	施設	280
子育て支援施設	合計			35	施設	10,734
保健福祉施設	保健福祉施設	1 老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	広田三丁目5番3号	1971	53	989
		2 高島地区老人憩いの家	高島町647番地3	1999	25	79
		3 サン・アビリティーズ佐世保	千尽町3-100	1986	38	1,499
		4 おおぞら作業所	千尽町3-101	1987	37	679
		5 あすなろ作業所	千尽町3-101	1987	37	679
		6 すぎのこ園	千尽町3-101	1987	37	592
		7 鹿町温泉施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	23	1,036
		8 宇久高齢者生活福祉センター	宇久町平1911番地1	1997	27	999
		9 子ども発達センター	常盤町6番1号	2014	10	1,444
		10 福祉活動プラザ	栄町4番11号	2013	11	697
保健福祉施設	合計			10	施設	8,692
支所等施設	支所・行政センター	1 早岐支所	早岐一丁目6番38号	1979	45	283
		2 相浦支所	川下町209番地5	2017	7	297
		3 日宇支所	日宇町675番地2	1970	54	254
		4 宮支所	城間町345	1975	49	87
		5 針尾支所	針尾中町1538番地5	1976	48	90
		6 江上支所	指方町1759	1982	42	107
		7 三川内支所	三川内本町289番地1	1970	54	101
		8 袖木支所	袖木町2088-2	1977	47	92
		9 大野支所	田原町13番29号	1974	50	393
		10 中里皆瀬支所	上本山町1228-1	1979	45	90
		11 黒島支所	黒島町3175番地	1972	52	171
		12 小佐々支所	小佐々町西川内172番地3	1999	25	301
		13 宇久行政センター	宇久町平2581番地5	1979	45	3,052
		14 吉井支所	吉井町立石473	2020	4	177
		15 江迎支所	江迎町長坂263番地	1970	54	1,778
		16 鹿町支所	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	45	115
		17 世知原支所	世知原町栗迎246番地1	1988	36	1,011
支所等施設	合計			17	施設	8,399
その他施設	観光・レジャー施設	1 白浜キャンプ場	俵ヶ浦町3248番地	1983	41	160
		2 白浜海水浴場	俵ヶ浦町3506番地	1963	61	693
		3 白岳自然公園センター	江迎町奥川内253番地6	1988	36	576
		4 長串山公園ビジターセンター	鹿町町長串214-3	1991	33	544
		5 烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	烏帽子町128番地	1992	32	1,262
		6 交通安全学習館(旧交通公園センター)	祇園町192番地	1972	52	793
		7 九十九島動植物園森きらら	船越町2172番地	1961	63	5,099
		8-1 九十九島パールシーリゾート九十九島水族館海きらら	鹿子前町1008番地	1994	30	7,297
		8-2 九十九島パールシーリゾート鹿子前観光ターミナルビル	鹿子前町1055番地	1979	45	1,399

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積 (㎡)	備考
		8-3 九十九島パールシーリゾート鹿子前園地	鹿子前町918番地4	1992	32	319	
		11 させぼ物産みかわち振興センター	三川内本町289番地1	1970	54	511	
		12 三川内焼伝統産業会館	三川内町343番地	1981	43	1,822	
		13 山暖簾	世知原町上野原316番地	2003	21	4,127	
		14 エコスバ佐世保	大塔町1036-1	2004	20	2,025	
		15 道の駅させぼつくす99	愛宕町11番地	2015	9	439	
		16 入り江で迎えるまちの駅おたや	江迎町長坂129	1973	51	449	
		17 佐世保中央公園 (屋内遊び場)	宮地町89-1	2021	3	1,056	
		小計		15	施設	28,570	
	農村交流施設	1 しかもち活性化施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	23	824	
		2 吉井活性化センター (ソレイユ吉井)	吉井町立石18-1	2000	24	989	
		3 世知原活性化施設 (国見の郷)	世知原町開作71-1	2003	21	271	
		小計		3	施設	2,084	
	給食センター	1 小佐々学校給食センター	小佐々町楠泊578番地	1986	38	398	
		2 鹿町江迎学校給食センター	鹿町町深江289番20	1971	53	381	
		3 世知原学校給食センター	世知原町栗迎154番地1	2004	20	425	
		4 宇久学校給食センター	宇久町平734番地12	1997	27	340	
		5 佐世保市学校給食センター	卸本町301-1	2013	11	3,381	
		小計		5	施設	4,925	
	消防施設	1 中央消防署 (本署)	平瀬町9番地2	1988	36	8,526	
		2 中央消防署春日出張所	春日町37番2号	1992	32	236	
		3 中央消防署千尽出張所	福荷町2番58号	1991	33	439	
		4 中央消防署日宇出張所	日宇町675番地2	1970	54	229	
		5 東消防署 (本署)	広田一丁目15番20号	2015	9	2,135	
		6 東消防署東彼出張所	東彼町郡東彼町大音琴郷187番地1	1998	26	373	
		7 東消防署波佐見出張所	東彼町郡波佐見町宿郷338番3	1993	31	333	
		8 東消防署西彼出張所	西海市西彼町小迎郷3098番地3	2003	21	405	
		9 東消防署大崎出張所	西海市大島町3384番11	1997	27	357	
		10 東消防署大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷1662番地1	2005	19	374	
		11 西消防署 (本署)	川下町621番地	1971	53	675	
		12 西消防署祝橋出張所	吉井町橋川内617番地の1	1973	51	156	
		13 西消防署宇久出張所	宇久町平3095番地3	1973	51	146	
		14 西消防署江迎・鹿町出張所	鹿町町深江湯96番地	2021	3	424	
		15 西消防署佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免41-17	2020	4	421	
		16 西消防署小値賀出張所	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	1973	51	133	
		17 消防団格納庫 (59個分団施設)	-	-	-	7,223	
		18 消防団分駐所 (33施設)	-	-	-	1,946	
		19 その他消防救急無線中継局など (2か所)	-	-	-	17	
		小計		110	施設	24,547	
	湾岸施設	1 前畑埠頭 (従業員詰所等)	千尽町45	1972	52	177	
		2 させぼシーサイドパーク (便所)	新港町9-6	1990	34	55	
		3 千尽通船棧橋待合所	千尽町2-190地先	2011	13	69	
		4 千尽倉庫	千尽町無番地	2017	7	63	
		5 浦頭埠頭 (管理員詰所等)	針尾北町341-18	1986	38	62	
		6 千尽第2倉庫	千尽町52番地	2023	1	750	
		小計		6	施設	1,176	
	旅客施設	2 相浦市営棧橋待合所	相浦町2754-1	1994	30	319	
		3 高島旅客船待合所	高島町671-12	1975	49	43	
		4 黒島旅客船待合所	黒島町8番地4	1989	35	78	
		5 鯨瀬ターミナル	新港町8-23	1989	35	1,766	
		6 佐世保港国際ターミナル	千尽町1-42	1991	33	4,950	
		7 新みなとターミナル (旅客)	新港町8-1	2003	21	2,501	
		8 宇久ターミナルビル	宇久町平2524番地23	1990	34	622	
		小計		7	施設	10,279	
	水産施設	2 佐世保市水産センター	大潟町528番地7	1984	40	2,300	
		3 宇久水産種苗センター	宇久町小浜2236-第1	-	-	80	
		4 宇久栽培漁業センター	宇久町飯良2656番地15	1994	30	200	
		小計		3	施設	2,580	
	農林施設	2 小佐々農民センター (機械格納庫)	小佐々町西川内532番地2	1992	32	102	
		3 小佐々農産物加工所	小佐々町矢岳1618-32	1994	30	121	
		4 鹿町町農水産物加工所	鹿町町下歌ヶ浦16-1	1986	38	120	
		5 江迎農産物加工センター	江迎町長坂105	1983	41	81	
		6 堆肥製造施設	吉井町福井1243-1	2005	19	152	
		小計		5	施設	575	
	市場	2 青果市場	千尽町1番20号	2004	20	19,951	
		3 水産市場	相浦町1563番地	1994	30	37,387	
		4 食肉市場・と畜場	千尽町3番地42	2001	23	11,996	
		5 花き市場	千尽町3番地11	1979	45	1,689	
		6 旧相浦市場	相浦町2754番地4	1953	71	282	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積 (㎡)	備考
		小計		5	施設	71,305	
	事務所	2 市役所本庁舎	八幡町1番10号	1974	50	26,468	
		3 中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	高砂町5番1号	2009	15	11,716	
		4 土木部東部工事事務所	早岐一丁目6番38号	1979	45	173	
		5 土木部西部工事事務所	吉井町立石473	1982	42	219	
		6 環境センター	福荷町1番8号	1977	47	5,043	
		7 佐世保市営住宅管理センター	松浦町5-1	1959	65	124	
		8 宇久保健福祉センター	宇久町平1906番地1	1996	28	956	
		9 新みなとターミナル(事務所)	新港町8-1	2003	21	914	
		10 ファミリーサポートセンター	花園町101-1	2000	24	67	
		11 人材開発センター	小佐々町西川内172番地3	1999	25	424	
		12 鹿町健康館	鹿町町下歌ヶ浦607番地18	1967	57	338	
		13 吉井健康館	吉井町立石479	1983	41	822	
		小計		12	施設	47,264	
	宿舎(公舎)	1 高島教職員住宅	高島町336番地	1969	55	209	
		2 黒島教員公舎	黒島町1164番地	1968	56	793	
		3 黒島支所長公舎	黒島町3196番地	1972	52	158	
		4 黒島田代住宅	黒島町3519番地33	1979	45	137	
		5 宇久小教員住宅	宇久町平2219番地1	1971	53	952	
		6 宇久中教員住宅	宇久町神浦3391番地	1972	52	867	
		7 東京事務所公舎	東京都渋谷区代々木五丁目8番13号	1970	54	199	
		8 宇久出張所職員待機宿舎	宇久町平2209番地先	1977	47	451	
		9 小値賀出張所職員待機宿舎	北松浦郡小値賀町笛吹郷1338番地1	1977	47	451	
		小計		9	施設	4,217	
	その他	1 水防倉庫、公衆便所等66施設	-	-	-	9,870	
		小計		66	施設	9,870	
その他施設	合計			246	施設	207,392	
	総計			487	施設	772,196	

※高島保育所は市の所有施設ではないが、施設数としては算入している。

# 佐世保市施設白書

(令和6年度版)

佐世保市財務部 資産経営課

〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号

電話：0956-24-1111（代表）

F A X：0956-25-9648